

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）*

Statistical Data of Damage Caused by
Main Natural Disasters in Japan During the
Period From 1945 to 1967

ま え が き

1 作成目的

昭和20年から42年に至る期間において、わが国にて発生した主なる個々の自然災害による都道府県別被害量、被害額資料を集計・整理して、災害研究のための基礎資料となることを期した。これは1968年3月に当災害研究室が作成した災害統計資料（昭和30年～40年）——災害原因別・都道府県別被害集計（防災科学技術研究資料第3号）の個々の災害別内訳に相当するもので、対象年度は前後に広げた。また、備考として気象状況、災害発生状況等について簡単に記し、災害年表としていっそう役立ちうることを期した。

わが国における災害・被害に関する資料の不備・不統一、“被害”なるものを明確に定義し、包括的にはあくすることの困難さなどのために、完全な被害統計を作ることは不可能である。しかし不完全ながらも、精度と利用の限界を十分認識したうえで、その活用をはかることは可能でありまた必要なことでもあろう。

2 作成方法および問題点

気象庁が毎月作成している気象要覧を主として使用し、現在わが国においてもっとももうら的な被害統計である警察庁の災害月報の主要項目を主体とし、各種被害額が算定されているものについてはそれを加え作成した。

主要な災害を選んだ明確な基準はないが、台風、大雨等による風水害については、死者が10人程度以上、損壊家屋が50棟程度以上、浸水家屋が5,000棟程度以上の条件のいずれかが満たされているものおよび被害量がこれより小さくても被害地域がかなり広いものを選んだ。強風、高波、落雷、地震、地すべり等、発生頻度がかなり小さいものについては、被害量がより少ないものまで含めた。冷害、干害、凍霜害など被害が農作物に限られるものは、資料不足のため最近年次を除き脱落しているものが多い。

この資料では、総被害高の95%以上をカバーしているものと思われる。

* 資料作成者：国立防災科学技術センター第1研究部災害研究室

人的被害・建物被害・農地被害：警察庁がとりまとめている都道府県警察作成の災害月報の該当項目を採った。ここでは気象要覧に転載されている災害月報を主として使用したが、調査時点の違いなどにより他の統計資料とは異なることがある。地方行政機関が集計した被害量とはかなり異なるのが通常である。

死者・行方不明：行方不明はその災害によって死亡したものと判断して死者に加えた。

負傷者：「重傷，軽傷を問わず，災害のため傷病，疾病にかかり，医師の診断および治療を受ける必要のある者」を対象としている。（「」内は警察庁，災害月報作成手続による。以下同じ。）死者と異なりもうらのにはあくしがたいので，実際よりかなり少なめに出ているように思われる。

被災世帯：「災害により被害を受け通常の生活を維持することができなくなった世帯」で，住家の全壊，流失，全焼，半焼，床上浸水等の被害をうけた世帯をいう。

建物被害：住家のみを対象とし，非住家は除く。住家とは「人が居住するための施設」のほかに「ともかく人が起居できる設備がある建物」をも含めている。住居に類するものとしては，官公署庁舎，学校，会社，各事務所，工場，病院などを含め，倉庫，土蔵，車庫，納屋，物置等を非住家としている。なお単位は棟である。

全壊・流失：全壊とは「家屋全部が倒壊したものまたは外形上は倒壊しないが大破して改築しなければ居住できないもの」をいう。ここでは被害の程度がほぼ等しいものとして流失を加えた。地震など全焼家屋がある場合はこれを含めた。

半壊：「被害が甚しいが，補修すれば元通り再使用できる程度のもの。具体的には，主要構造部が20%以上，50%まで破損したもの」としている。半焼はここに加えた。

耕地流失・埋没：耕土の流失，土石による埋積，植付作物の流失をこうむった耕地をいう。

冠水：「作物の先端が見えなくなる程度およびそれまでには至らないが浸水のため相当の減収が予想される」ものをいう。

公共土木施設被害：公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法で定める施設のうち，建設省，運輸省港湾局所管の河川，海岸，砂防設備，道路，港湾の各施設被害を対象とし，被害額としては，被害報告額，査定額，工事決定額のうち最後の工事決定額を採った。単位は百万円とし，38年価格に換算した。42年および26年以前は未調査である。原資料の災害分類が「8月水害」というような大まかなものなので，個々の災害に細分することができない場合が多かった。ここでは復旧工事費の決定額を採っているが，これは価値の減耗分を考慮していない置換費用であって減失価値ではない。

農林水産施設被害：農林省所管の農地，農業用施設，海岸，林野庁所管の林産施設，治山関係，林道等，水産庁所管の漁港，漁船，養殖施設等を対象とし，その復旧工事費の決定額ないし査定額を採った。原資料の散逸，災害分類の精度の低さなどのために35年以前は脱落分が大きい。

農林水産物被害：農林省作成の農作物災害種類別被害資料による作物別被害量に38年単価を乗じて算

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

出した。これは予想減収量を価格換算した期待収益の減少であって、被災時点で失われた価値あるいはそれまでに投下されていて失われた費用を示すものではない。

備考：主として気象要覧を参考として、災害発生 of 気象要因，台風の径路，雨量，風速のデータ等および著しい被害が発生した地域およびその状況，災害の特色などを簡単に記した。資料不足のため災害発生の具体的状況については記し得なかったものが多い。

昭和20年1月13日

三河地震

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海 道 道森手城田 山福茨栃群 埼千東神新 奈 富石福山長 岐阜愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡 徳香愛高福 佐長熊大官 鹿 児 島												
計	1,961	896		5,539	11,706							

備考 震源 愛知県三河瀨美湾北岸 M=7.1, 規模のわりには被害が大きかった。最大落差2mの深溝断層を生じた。被害の大部分は愛知県三河地方で発生した。戦時中のため被害の詳細は不明。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和20年 9月17日～18日

枕崎台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋				2		208	375		2,914			
山形県 山福茨楨群	1					156						
千葉県 埼玉東神新	1	3		(18)	(2)	(2)	(16)					
富山県 富石福山長	6	1		(5)	1	4			30			
岐阜県 岐静愛三滋	2	1		1	5	(272)			1,190			
静岡県 岐静愛三滋	1	4		8	275			5,182				
静岡県 岐静愛三滋	5	6		145	262	(430)			1,990			
静岡県 岐静愛三滋	4	8		293	363		(588)					
静岡県 岐静愛三滋	4	5		(12)	(2)	(90)	(1,461)	24,778				
静岡県 岐静愛三滋				(25)		(25)						
東京都 京大兵奈和	8	3		28	10	(28,234)	(10,800)					
東京都 京大兵奈和	3					19,100	6,872	34	2,528			
東京都 京大兵奈和	65	63		1,113	1,329							
東京都 京大兵奈和	5	5		228	102		(40)		50			
東京都 京大兵奈和	10	4		(65)	(43)	445	1,802	307	5,450			
東京都 京大兵奈和	94	76		269	378	4,152	9,825	815	18,815			
東京都 京大兵奈和	127	16		(1,114)	(723)	(21,499)	(10,779)	920	17,641			
東京都 京大兵奈和	2,012	1,054		(3,457)	(3,375)	(24,168)	(28,359)	3,857	10,651			
東京都 京大兵奈和	698	283		(3,524)	(4,212)	(15,240)	(21,662)	2,658	9,869			
徳島県 徳香愛高福	47	18		1,166	1,417	(1,536)	(1,324)	12	3,275			
徳島県 徳香愛高福	13	19		2,204	380	(32)		8	71			
徳島県 徳香愛高福	182	328		3,013	5,355	921	14,015		5,041			
徳島県 徳香愛高福	17	9		(607)	(1,757)	(2,024)	(245)	180	3,706			
徳島県 徳香愛高福	87	61		(1,820)	(1,669)	(4,375)	(16,179)	27,028	8			
佐賀県 佐長熊大宮	101	30		321	196	(3,043)	(1,514)		5,439			
佐賀県 佐長熊大宮	18			(223)	(195)	(11)	(240)		8			
佐賀県 佐長熊大宮	1			(116)	(57)	(143)	(41)		213			
佐賀県 佐長熊大宮	33	68		899	1,579	7,544	9,505	625	8,517			
佐賀県 佐長熊大宮	82	119		7,491	7,783	1,376		1,063				
鹿児島県 鹿児島	129	268		9,050	(20,301)	(390)	(2,062)					
計	3,756	2,452		(37,414)	(51,926)	(135,420)	(137,704)	164,873				

()内は非住家被害を含む

備考 台風は17日14時ごろ枕崎付近に上陸した。上陸時中心気圧は906 mb 程度であったと推定されている。その後広島付近を通過し、能登半島をかすめて、三陸沖に去った。最大瞬間風速は宮崎県細島で75.5 m/s、枕崎で62.7 m/s、総降雨量は宮崎県の山岳地帯で500mm、四国西部の山岳地帯で800mmに達した。
戦災の影響もかさなって、西日本各地で著しい被害が発生した。とくに呉市では、風化花崗岩山地の崩壊、土石流等により、死者、行方不明、1171、家屋全壊、流失1109戸という、戦災にも匹敵する甚大な被害が発生した。また、原爆被災直後の広島市や、山口県南部の玖珂郡、岩国市での洪水、山地崩壊被害が著しかった。

昭和20年10月8日～11日

阿久根台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海 道 青森 岩手 宮城 秋田				12	7	189 225	90 654		5,946 533 1,000			
山形 福島 茨城 栃木 群馬				2		81 324	67		548 7,160 151			
埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟						1,300 50			17,162 16			
富山 石川 福井 山梨 長野	3			3	1	135	290		1,349			
岐阜 静岡 愛知 三重 滋賀	2 36 43	12 6		221 102	133 4	986 2,651 1,740 2,204	4,390 4,843	1,346 6,400	240 1,788 807			
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	1 5 1 1	2		16 43 1 21	4 17	655 706 410 541	2,437 5,573 471 6	11	3,030 3,321 1,296			
徳島 香川 愛媛 高松 福岡	12 4 231 1	2 92		84 805 711	704	5,822 10,034 14,644	4,181 19,550 36,639	12,352	6,138 267 2,742 1,421 150			
鳥取 島根 岡山 広島 山口	1 6 2 12 16	5 1 6 9		2 48 19 36 72	2 121 253 34 88	4 1,017 3,474 2,270 641	420 2,702 3,746 2,840 4,136	3 156 7,363 295	1,631 8,758 4,252 22,255 8,582			
徳島 香川 愛媛 高松 福岡	8 6 15	2 6		49 48 70	22 83 88	1,114 1,051 1,712	4,521 6,914 8,199	160 108 430	11,664 4,221 3,764			
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎	5	2		43	17	706	2,437		1,349			
鹿児島 鹿兒島				61 29	4 25	76 202	136 1,194	6 31	20 1,317			
計	451	200		3,792	2,389	55,106	119,040	28,708	122,878			

備考 台風は10日14時ごろ鹿児島県阿久根西方に、中心気圧960mbの勢力をもって上陸し、九州を北東に横断し、広島北方を経て、松江東方から日本海に抜けた。瞬間最大風速は、枕崎で51.6m/s、総降水量は徳島で473.6mmに達した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和21年 7月8日～10日

低気圧による豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没				冠水
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田													
山形 福島 茨城 栃木 群馬													
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県													
富山 石川県 福井 山梨 長野													
岐阜 静岡県 愛知県 滋賀													
京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山		2		2		4		200		1			
鳥取 島根 岡山 広島 山口	2 1	1 3		1 5 30 1		378	3	127 418 200	16	18 171			
徳島 香川県 愛媛 高松 福岡	2 6 15 1		4	35 22 24 51 3	25	129	13 34 2	345 1,102 1,251 8		2,911 452 3,399 91			
佐賀 長門 熊本 大分 宮崎	10	1		11 139	7 265	343	1,371 2,600	2 206	830				
鹿児島	2			3	10	50	191		118				
計	39	11		356	854	2,446	8,390	348	8,359				

備考 顕著な前線を伴った低気圧が相次いで日本海を東進したため、西日本各地に大雨が降り被害が発生した。

昭和21年12月21日

北海道地震

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋 山福茨新群 埼千更神奈 富石福山長 岐静愛三滋 京大兵奈和 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿見島												
道森手城田 形島城木馬 玉葉京川湯 山川井梨野 卓岡知重賀 都阪庫良山 取根山島口 島川媛知岡 賀崎本分崎												
	32	46		2	4							
	10	2		341	720							
	11	19		76	1		296					
	3	35		88	122				9			
		1		9	23				43			
	32	46		238	194							
	50	91		330	759							
		13		37	46							
	269	562	89,962	3,694	2,442		14,102		625			
	2	3		16	8							
	9	16		71	161							
	51	187		479	1,959				293			
		3		19	42							
				2	2							
	211	665	32,431	1,612	1,523		5,562		2,730			
	52	273	29,688	317	1,569		505					
	26	32		155	425		320					
	679	1,836	71,162	5,596	9,041		5,608		3,030			
				1	1							
	2	1		6	2							
	4	10		36	91							
		1			1							
計	1,443	3,842		13,123	19,233		28,614		6,730			

備考 震源 潮岬南々西78km, M=8.1, 最大震度V, 有感範囲は北海道と東北部を除く日本の全域におよんだ。紀伊半島, および四国東, 南岸に最大6.5mの津波が来襲した。
 新宮市では火災により2500戸が焼失した。高知では地盤が1m沈下し浸水被害が発生した。津波による船舶, 漁網などの被害が著しかった。
 公共土木施設被害だけでも被害額は2500億円(昭38年物価換算)を越えた。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和22年6月21日～26日

キャロル台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北 海 道 青 森 県 岩 手 県 宮 城 県 秋 田 県 山 形 県 福 岡 県 茨 城 県 栃 木 県 千 葉 県 東 京 府 神 奈 川 県 新 潟 県 富 山 県 石 川 県 福 井 県 山 梨 県 長 野 県 岐 阜 県 静 岡 県 愛 知 県 三 重 県 滋 賀 県 京 都 府 大 阪 府 兵 庫 市 和 歌 山 県 鳥 取 県 島 根 県 岡 山 県 広 島 県 徳 島 県 香 川 県 愛 媛 県 高 知 県 福 岡 県 佐 賀 県 長 門 県 熊 本 県 大 分 県 宮 崎 県 鹿 児 島 県						200		16	8,000			
	8			7	14	145	1,117		2,184			
	1			21		10	483	5	972			
	4			1	1				4			
	5			7		119	1,066		4,416			
	1			7	2	95	1,417					
計	19			43	18	569	4,083	21	15,576			

備 考 台風は九州に接近したところには衰弱したが、副低気圧が発生し、それらが相次いで本邦を斜断したため、九州、山陰地方に豪雨があり、相当の被害が出た。
総降水量 平戸 334.8mm

昭和22年9月14日～15日

カスリーン台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋	11 1 88 30 4			53 5 4,145 209 9		7,288 2,834 29,265 29,704 11,143		26 3,511 185	7,261 3,203 41,386 62,281 6,679			
山形 山福茨橋群	6 7 54 439 708			7 466 2,249 3,654		2,156 3,201 21,509 44,610 98,823		99 126 446 766	2,498 3,845 38,204 48,385 26,359			
埼玉 埼千東神新	134 4 9 1 25	194 138 5 3		1,808 56 22 1		77,912 917 74,498 10,261 246		1,158 3 156	49,952 854 2,577 264 175			
富山 富石福山長	16 3	8		67		3,317 20		609	2,027 611			
岐阜 岐静愛三滋												
京都 京大兵奈和												
歌 島島岡広山												
徳香愛高福												
佐長熊大官												
鹿 鹿兒島												
計	1,540	1,840		12,751		343,206		7,085	296,561			

備考 台風は本土接近時には980mb以下に衰弱しており、房総半島南端をかすめて東方海上に去ったので、風は強くなかったが、本土上に停滞していた前線の活動が活発になり、その上に低気圧が発生して、関東周辺山地では断続的に強雨が降り、総降水量500～600mmに達する豪雨となった。このため関東、東北地方の各地で河川が氾濫し大洪水となった。とくに利根川の増水は著しく、栗橋における水位は16日0時20分に9.17mとなり、既往最大の8.17mを越した。この時刻に栗橋上流の東村新川通で右岸が約400m破壊し、氾濫水は古利根川の低地にそって東京の江東低地にまで流下するという大洪水となった。また、赤城山西面の沼尾川、白川、荒砥川で土石流が発生し、山麓の村では死者271、全半壊家屋845戸という大被害が発生した。東北地方では北上川の氾濫被害が著しかった。

1日最大降水量 中宮祠438.2mm、長津呂414.1mm、足尾353.1mm、秩父359.8mm

昭和23年 6月28日

福井地震

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全壊 棟	半壊 棟	焼失 棟	床下浸水 棟	流失 ha	冠水 ha			
北 海 道 道 青 森 岩 手 宮 城 秋 田 山 福 福 茨 茨 栃 群 群 埼 千 千 東 東 神 神 奈 新 波 富 山 石 川 福 山 山 長 岐 静 静 愛 愛 三 三 滋 京 大 大 兵 兵 奈 奈 和 和 歌 鳥 島 島 岡 岡 広 広 山 德 香 香 愛 愛 高 高 福 佐 長 長 熊 熊 大 大 宮 鹿 児 児 島	41 3,728	453 21,750		802 35,382	1,274 10,542	3,851						
計	3,769	22,203		36,184	11,816	3,851						

備考 17時14分ごろ発生，震央 福井市北10 km，M=7.2 福井市の震度Ⅵ地震の規模は大きくなく，浅発性であったため，被害範囲は小さかったが，震央は九頭竜川の沖積地に位置していたため，震央付近の被害は著しく，福井市周辺の被害は甚しかった。福井市では全建物の9割が被害を蒙った。各所で火災が発生し，福井市およびその周辺2郡で4,161戸が焼失した。
福井県農林関係被害 11,767百万円

昭和23年9月12日～13日

低気圧による豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全壊 棟 5	半壊 棟	床上浸水 棟 236	床下浸水 棟 843	流埋 失没 ha	冠水 ha			
北海道 北青岩宮秋 道森手城田												
山福茨栃群 形島城木馬												
埼玉 埼玉東神新 玉葉京川瀧												
富石福山長 山川井梨野								9	200			
岐阜愛三滋 卓爾知重賀												
京大兵奈和 都阪庫良山						3 25	27 698 449		379 10 150			
鳥島岡広山 取根山島口												
徳香愛高福 島川媛知簡												
佐長熊大宮 賀崎本分崎	114 133	17 300		203 183	131 741							
鹿兒島												
計	247	317		386	872	28	1,183		739			

備考 顕著な低気圧が本邦の日本海側と太平洋側を二つ並んで北上したため西日本各地にかなりの雨が降り、佐世保では総降水量438mmに達し、大きな被害が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和23年 9月15日～17日

アイオン台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手 岩手 宮城 秋田	688 46	1,403 25		1,390 350	1,668 25	6 13,920 16,357 94	4 11,706 17,254 572	1 3,425 1,996	393 16,400 46,841 318			
山形 福島 茨城 栃木 群馬	1 16 3 2 10	14 13 3 8 5				9 2,477 2,510 822 341	880 7,304 4,749 3,343 3,616	61 1,331 161 149	4,826 12,277 6,220 1,404 10,706			
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	8 23 2 30 2	1 441 11 23		18 3,089 76 207 1	5 9,478 158 104	490 402 44 3,537 602	1,075 3,407 5,542 3,334 1,309	2 2 234 136	420 2,088 468 1,666 1,635			
富山 石川県 福井 山梨 長野												
岐阜 静岡県 愛知県 三重 滋賀												
京都市 大阪府 兵庫県 奈良 和歌山												
鳥取 島根 岡山 広島 徳島 香川県 愛媛 高松 福岡												
佐賀 長門 熊本 大分 宮崎 鹿児島												
計	838	1,956		5,890	12,127	44,857	75,168	7,500	105,927			

備考 台風は16日夕刻、伊豆半島をかすめ、三浦半島、房総半島に上陸、霞ヶ浦を通過して三陸沖に抜けた。上陸時の中心気圧は940mb という強い台風にも拘らず風は強くなかったが、北上山地では250mmの豪雨があり、北上川の支流が各所で氾濫して岩手、宮城両県に大きな被害が発生した。とくに一関市では磐井川の氾濫により、死者、行方不明473という被害となり全市壊滅状態となった。
公共土木施設被害全国計 27906 百万円
最大日雨量 一ノ関246.0mm, 水沢275.2mm, 仙台319.9mm

昭和23年11月18日～20日

アグネス台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全壊 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流失 ha	冠水 ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨楊群												
埼玉 埼千東神新												
山梨 富石福山長												
岐阜 岐静愛三滋	4			1	1	901	10	216	2,085			
京都 京大兵奈和	5			2	17							
大阪 都阪庫良山												
鳥取 鳥島岡広山												
徳島 徳香愛高福												
佐賀 佐長熊大宮	1	2		2	101	20	92	5	597			
鹿児島 鹿児島	1			12	2							
計	11	2		17	121	921	1,981	221	2,682			

備考 台風は19日正午ごろ紀伊半島南端を通り東海道沖を通過して東方海上に去った。このため18日から19日にかけて南西諸島から関東地方にかけて暴風雨となり若干の被害が出た。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和24年 6月16日～22日

デラ台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田									3 5,743			
山形 茨城 栃木 群馬							30	228	4,942 2,115			
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	2 1				1			250 276	153			
富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県												
岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	1 1											
京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	1 8 1 1											
鳥取県 岡山県 広島県 山口県	9 6 34											
徳島県 香川県 愛媛県 高知県	10 1 222 4 16											
佐賀県 長門県 熊野 大宮	1 6 7 11 35	30 1 1 15 10										
鹿児島	89	52										
計	468	367		1,396	4,005	4,627	52,926	7,118	73,182			

備考 台風は20日夜鹿児島県に上陸し、北上して朝鮮の東部で停滞した後低気圧となり、日本海を東に進んで能登半島沖で消滅した。台風の影響で本邦南岸に停滞していた梅雨前線の活動が活発となり九州から東北地方にかけて平地で400mmに達する大雨となった。豊後水道において多数の漁船が遭難し、愛媛県の漁船遭難による死傷者は463名もあった。また、大分県姪島東方海上で定期客船青葉丸が沈没し、乗員141名の半数以上の人命が失われた。
公共土木施設被害 12,246 百万円

昭和24年7月4日～7日

低気圧による大雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	毀失 半壊	床上浸水	床下浸水	流埋 失没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋												
道森手城田												
山福茨栃群												
形島城木馬												
埼玉県 埼千東神新												
玉葉京川瀨												
山川井翠野												
富石福山長												
岐阜愛三滋	1	1		6	3							
京都大兵奈和	4	15		47	66	2,064	3,023	896	2,287	37		
歌										20		
鳥島岡広山	2			3			2	6	233			
取根山島口												
徳香愛高福	1	1		3	5	10	532		651			
賀崎本分崎				6	10		1,510		910			
佐長熊大官	1	10		6	1	3	81	6	1,132			
大官	1			6	7		361	3	91			
鹿兒島				2	7	169	1,329		5,379			
島							52		101			
計	10	28		80	99	2,246	6,936	911	10,872			

備考 最盛時中心気圧 992 mb の顕著な温帯性低気圧が本邦上を横断したため 100 mm 前後の雨が降り被害が発生した。

昭和24年 7月16日～17日

フェイ台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北 海 道 道 森 手 城 田												
山 福 茨 栃 群 山 福 茨 栃 群												
埼 千 東 神 新 埼 千 東 神 新												
奈 京 山 川 井 梨 野												
富 石 福 山 長 富 石 福 山 長												
岐 静 愛 三 滋 岐 静 愛 三 滋												
京 大 兵 奈 和 京 大 兵 奈 和												
歌 都 阪 庫 良 山 都 阪 庫 良 山												
鳥 島 岡 広 山 鳥 島 岡 広 山	4											
徳 香 愛 高 福 徳 香 愛 高 福		2		2					453			
佐 長 熊 大 官 佐 長 熊 大 官	10 1 1	5		1 21 8	2 8 15	71 35	403 75 420	126 185	3,708 120 2,678			
鹿 児 島 鹿 児 島	30	5		93	222	1,948	3,768	337	5,819			
計	46	12		125	247	2,054	4,666	648	12,778			

備考 台風は九州西岸を北上し、長崎県をかすめて日本海で消散した。瞬間最大風速は鹿児島で41.3m/s、総降水量は熊本で154.7mm 鹿児島で148.4mmであった。

昭和24年7月29日～31日

ヘスター台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流 喪失	半壊	床上浸水	床下浸水	流埋 失没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群												
埼玉県 埼千東神新												
山形県 山川井梨野	1			4		13	404	72	975			
岐阜県 岐静愛三滋	5 1	1		14 11	4 3	454 160	3,363 1,344	2 314	5,350 4,474			
京都府 京大兵奈和	11	20		47	139	1,062	3,972	141	5,246			
鹿児島県 島島岡広山	1			6 12		53 66	538 405	21 1	739 416			
徳島県 徳香愛高福	12 3	12		26 6	23 2	216 10	767 243	219 24	531 214			
佐賀県 佐長熊大官												
鹿児島県 鹿児島												
計	34	33		129	175	2,323	12,324	2,636	19,453			

備考 台風は衰弱して29日志摩半島に上陸し若狭湾に抜けたが通過後31日まで西日本は気圧の谷に入りかなりの降雨となった。
最大日雨量 亀山 209.8mm, 京都 160.5mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和24年 8月13日～19日

ジュディス台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha			
北海 道 道森手城田												
山福茨 栃群												
埼千東 神新												
富石福 山長												
岐静愛 三滋												
京大兵 奈和												
鳥島岡 広山	2			5	1	30	503	195				
徳香愛 高福	1			1	5	1,212	1,674	253	3,105			
佐長熊 大宮	87	127		248	864	17,746	25,015	1,556	25,314			
鹿兒島	47	32		45	94	828	3,864	2,812	7,560			
計	179	213		569	1,966	33,680	68,314	7,035	97,938			

備考 台風は大隅半島東岸の志布志湾に上陸し九州南西部を斜断して長崎県西方海上に抜けた。上陸時の中心気圧約960mb。
 最大瞬間風速 宮崎 33.2 m/s
 総降水量 佐賀 489.7 mm, 人吉 465.9 mm

昭和24年8月31日～9月1日

キティ台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北 海 道	4	2		2	5							
青 森 県	1			1	1				22			
岩 手 県	1			4	33		23	2	119			
宮 城 県	1			60	90	5	44	227	3,833			
秋 田 県	1	2		39	601			40	67			
山 形 県	1	3		47	685	95	196	39	1,363			
福 島 県	15	3		73	337	62	443	709	7,896			
茨 城 県	4	19		169	285	355	876	101	2,939			
栃 木 県	12	37		276	2,318	722	1,493	157	3,758			
群 馬 県	49	89		440	1,834	758	2,535	494	2,216			
崎 玉 県	11	12		425	2,126	685	1,175	18	7,915			
千 葉 県	8	4		331	441	3,520	650		1,498			
東 京 都	19	104		895	3,143	42,899	57,946	1	41			
新 潟 県	18	92		626	1,262	799	15,721	33	734			
富 山 県				1	2	45	307	14	687			
石 川 県	3	5		3	1	262	2,839	147	2,302			
福 山 県						16	61	3,391	161			
山 梨 県						29	1,043		205			
山 崎 野	5	35		1	1	15	143	6	125			
長 野 県				93	58	1,211	4,483	1,649	1,984			
岐 阜 県						111	201	7	1,506			
静 岡 県	7	72		226	247	290	291	12	875			
愛 知 県	1					20	1,691		1,305			
滋 賀 県												
京 都 府												
大 阪 府												
兵 庫 県												
和 歌 山 県												
鳥 取 県												
島 根 県												
廣 島 県												
徳 島 県												
香 川 県												
愛 媛 県												
高 松 県												
福 岡 県												
佐 賀 県												
長 門 県												
大 分 県												
鹿 児 島 県												
計	160	479		3,712	13,470	51,899	92,161	7,047	41,551			

備 考 台風は中心気圧960mbの勢力で31日夜小田原西方に上陸し、北上して柏崎付近から日本海に出た。台風の通過時刻が満潮時に当たったため関東各地の沿岸に高潮が発生し、東京では最大偏差1.41mの高潮位を記録した。このため東京低地は広範囲に浸水した。また船舶被害が著しく沈没167、流失2588に達した。降雨は足尾、日光山地で多く、中宮祠では600mmに達し、鬼怒川、渡良瀬川上流では各所で破堤、氾濫し、群馬県の渡良瀬川上流沢入部落では土石流により36名の死者が出た。

昭和24年 9月22日～24日

低気圧による大雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	10			13	7	180	899	18	210			
山形 福島 茨城 栃木 群馬	1	9		2	3	24	149	1	50			
埼玉県 千代田 茨城 神奈川 新潟							19		29			
富山 石川 福井 山梨 長野	1 8	86		1 26	1 48	3,224	2,167	346	10 1,013			
岐阜 静岡県 愛知 三重 滋賀	4 1 2	5 1		4 1	4 3	210 7 283 881	1,034 9 6,069 3,821	13 8 10	3,035 47 1,536 1,697			
京都 大阪 兵衛 奈良 和歌山		1 2		1 1		100	2,001	3	228			
鳥取 島根 岡山 広島	6				2							
徳島 香川県 愛媛 高松 福岡	5 1	3		1	20		2					
佐賀 長門 熊本 大分 宮崎 鹿児島												
計	39	107		50	88	4,909	16,301	399	7,864			

備考 22日九州の北と南に二つ玉低気圧が発生し、本州をはさむように東進した。このため福岡では突風が生じ中部地方以東では豪雨となった。
総降水量 津 317.5 mm

昭和24年10月26日～28日

パトリシア台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田				15	814				22			
山形 茨城 栃木 群馬 千葉県 東京都 神奈川県	2 5 2	1 18		14 19 21	36 59 73	37 67	459 5,098 98	591	1,379 2 4			
富山 石川県 福井 山梨 長野	2											
岐阜 静岡県 愛知県 三重県	1	6							1			
京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島 徳島 香川県 高松 福岡												
佐賀 長門 熊本 大分 宮崎 鹿児島												
計	12	25		69	982	104	5,655	591	1,408			

備考 台風は八丈島付近を通り東方に去ったが、中心気圧 930 mb という強い勢力をもっていたので、伊豆諸島では45 m/s の強風が吹き、銚子では200mm 近い雨が降り被害が発生した。

昭和24年12月26日

栃木県今市地震

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島 茨城 栃木 群馬 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 徳島県 香川県 高松市 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	9	163		(2,024)	(4,553)							
計	9	163		(2,024)	(4,553)							

()内は非住家被害を含む。

備考 M = 6.5
最大震度 VI

昭和25年1月29日～30日

低気圧による暴風雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
北海道 北青岩宮秋	3 1	15 3		9 16 3 5	棟 338 256 12 9	棟 13 100	棟 314 35	ha	ha			
山福茨栃群 山福茨栃群	10 2	6		1	53							
埼玉県 埼玉京川瀨	7			1								
富石福山長 富石福山長		3		5 3	6							
京大兵奈和 京大兵奈和				1			2	31	15			
鳥島岡広山 鳥島岡広山					2				3			
徳香愛高福 徳香愛高福	2 1			2 6 2				1	103 2 2			
佐長熊大宮 佐長熊大宮				2	4 5		50					
鹿兒島												
計	31	27		56	685	113	301	32	125			

備考 低気圧は朝鮮南部から日本海に入り、中心気圧992mbとなり、オホーツク海に入って著しく発達して972mbとなった。このため本邦各地で30m近い風が吹き、50～100mmという1月としてはかなりの降水量となった。

昭和25年6月8日～11日

地すべり

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋 山福茨栃群 埼玉 埼千東神新 奈 富石福山長 岐阜 岐静愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 見 島	50	23		5								
計	50	23		5								

備考 信越線熊の平駅構内のトンネル入口付近で3回にわたり地すべり性崩壊が発生した。2回目は9日5時に起ったが、鉄道路線復旧作業員らが生埋めになり多数の死者がでた。

昭和25年6月8日~15日

前線性豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 没 埋 ha	冠 水 ha			
北青岩宮秋												
海 道森手城田												
山福茨栃群	6	8		2	3	3	11	19	196			
	1			4		267	1,469	49	18,269			
	1					111	1,122	36	4,918			
	2			1			1		735			
埼千東神新	6				1	5	286		2,113			
奈 玉葉京川瀧	1						40		6,184			
	2	4		4	15	7	3,103		17			
						41	1,552		1,375			
									5			
富石福山長	2			2		12	260	21	887			
	7	11		15	2	131	1,649	179	1,477			
岐静愛三滋	1			8		6	44		273			
	3	1		1	3	358	1,824	5	2,550			
									196			
									130			
京大兵奈和												
歌 都阪庫良山												
鳥島岡広山												
徳香愛高福												
佐長龍大宮												
鹿 児 島												
計	32	24		37	24	941	11,366	309	39,325			

備 考 前線が本邦上に停滞し東日本一帯に400mmを越える降雨があった。
 8~15日総降水量 静岡453.4mm, 浜松434.4mm, 中宮祠346.6mm
 1日最大降水量 静岡150.1mm, 浜松140.9mm, 勝浦132.9mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和25年 7月17日～20日

フロシー・グレイス台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha			
北海道 道森手成田												
山形県 山福茨栃群												
茨城県 増千束神新												
富山県 富石福山長												
岐阜県 岐阜愛三滋												
京都府 京大兵奈和												
岡山県 鳥島岡広山												
徳島県 徳香愛高福												
佐賀県 佐長親大宮	1	2		4	13	1		33	7	104		
福岡県 賀崎本分崎	1	1		1	1			4	7	405		
	4	15		38	96	145	1,254	536	4	386		
鹿児島県 鹿 児 島	6	2		48	310	50	368	144	3,152			
計	12	20		91	421	196	1,655	696	12,695			

備考 小型台風が2個相次いで九州南西岸に接近したため、南九州一帯で18日から22日にわたって風雨が続いた。
総降水量 宮崎 239.8mm, 屋久島 645.5mm

昭和25年8月3日～5日

熱帯性低気圧による暴風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	30	1 20		185	1 34	134 5,305	547 8,324	55 65	4,099 18,574			
山形 福島 茨城 栃木 群馬	2 2 10 1 11	3 659		5 6 3 2 4	1 6 15 1	751 1,121 1,677 131 2	123 3,956 927 1,636 102	36 560 17	1,549 7,574 6,584 1,610			
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	2			1	1	442 35 40 307	539 340 304 272 2	20 3	343 1,154 685 285 34			
富山 石川県 福井 山梨 長野	9 31	1 79		2 15 62	2 29	4 217 792	1,601 2,652	229 326	1,529 2,391			
岐阜 静岡県 愛知県 三重県	1	1		1			10					
京大阪 大兵庫 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島 徳島 香川県 愛媛 高松 福岡 佐賀 熊本 大分 鹿児島												
計	99	764		286	90	10,958	21,335	1,311	46,411			

備考 熱帯性低気圧が3日と5日に相次いで関東地方に上陸した。降雨量は日光山地および、宮城県西部で500mmに達した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和25年9月3日～5日

ジェーン台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流 壊失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海 道 道森手 岩宮秋 出	31	1				131	159	109	347			
山形 山福茨 栃群	2	239		13	21							
埼玉 埼千東 神新	6			388	29		10	1	1			
富山 石福山 長	4 20 12	158 21 288		148 180 406	838 1,843 3,013	27 1 51	1,095 430 7,334	20,823 2	60 768			
岐阜 静愛三 滋	2 6 3 8	40 36 22 76		73 40 197 297	137 109 317 854		5 277 426	7	1,156 178 43 140			
京大 兵奈和 歌	5 260 47 1 65	228 8,631 378 15 682		435 7,937 1,580 151 2,053	1,831 21,407 2,304 1,576 4,499	157 29,209 25,750 14 1,189	1,824 43,361 26,899 122 5,572	61 123 553 52 984	1,916 6,274 15,158 314 7,910			
鳥取 島岡山 山	1						44		170			
徳島 香愛高 福	23 2 1 8	91 6		449 25 26	1,434 16 1,018	4,601 56	16,833 775 201	931 55 1	13,638 343 1 12,821			
佐長 龍大官 島												
計	508	10,930		14,795	41,303	61,474	105,126	23,780	61,238			

備考 台風は3月朝室戸岬を通過し、淡路島を経て13時神戸西方に上陸、15時ごろ若狭湾に出た。室戸岬の最低気圧964mb に対し、神戸964.3mb、舞鶴969.9mb で殆どおとろえずに近畿地方を横断した。大阪湾などで高潮が起り、大阪では13時最大偏差2.37mを記録し、著しい被害が発生した。降雨量は四国が多く、徳島では最大時雨量87mmを記録したが、その他の地域では100mmに満たなかった。瞬間最大風速は室戸岬59.1m/s、神戸47.6m/s、大阪44.7m/sと強く、暴風継続時間は長かった。被害が著しかったのは、記録的な豪雨による河川氾濫被害をうけた徳島県、および高潮被害を蒙った、大阪府、兵庫県であった。大阪市の浸水地域は市域の30%に達し、地盤沈下のため8日現在なお12.9km²が浸水していた。

推定総被害額 1,800億円

昭和25年9月13日～15日

キジア台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没 埋	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田				16	4	4						
山形 福島 茨城 群馬												
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県												
富山 石川県 福井 山梨 長野												
岐阜 静岡県 愛知県												
滋賀 京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島 山口	1 1 2	2 1 2		11 3 69 197	178 4 403 613	61 58 4,592 3,621	589 1,624 23,505 17,742	124 77 34 91	731 114 3,595 12,750			
徳島 香川県 愛媛 高松 福岡	4 6 1 6	4 2 13 3		12 71 11 165	76 225 27 285	523 27 4,476 208 2,695	3,869 1,451 22,645 2,100 6,913	311 6 204 322	5,464 21 8,156 5,839 5,833			
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎	2 3 5 9	1 15 13 18		19 3 57 60 288	16 13 195 179 881	112 5 1,562 172 4,258	86 98 2,857 6,272 6,434	27 28 114 47 909	1,897 711 5,655 4,346 13,080			
鹿児島	3	1		87	668	1,111	2,254	442	6,705			
計	43	75		1,069	3,767	23,485	98,439	2,736	74,897			

備考 台風は13日午後鹿児島県東岸の志布志湾に上陸，九州を縦断して日本海に抜け，さらに北海道を横断した。上陸時中心気圧960mb，雨量は，四国，九州の山岳地帯で700～800mmに達した。
異常潮位は1m以下であったが周防灘沿岸一帯は著しい高潮被害をうけた。
総降水量 宇和島393.3mm，防府301.2mm，都城282.4mm
瞬間最大風速 下関41.2m/s，油津36.6m/s

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和26年7月1日～3日

ケイト台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田												
山形県 山福茨衝群	1					6	499		4,175.8			
千葉県 崎千東神新				2	5		60	4				
富山県 富石福山長				1				0.1	57			
岐阜県 岐静愛三滋									38			
京都府 京大兵奈和				3	8	35 8 31	8,526 5,800	398.5 0.1	1,081 199 4,974.2 1 188			
鳥取県 鳥島岡広山	1			1								
徳島県 徳香愛高福				1 13			76 363	806 758	11 17,749.5			
佐賀県 佐長熊大官	3	22		1 46	2 48		954	3,134	89 9,385.18			
鹿児島 鹿児島				9	13		9	1,028	55 1,440			
計	5	22		87	94	1,482	20,735	2,605.46	43,053.68			

備考 台風は四国南西端に上陸し、四国を斜断して神戸に達したが、衰弱して熱帯性低気圧となった。
総降水量 油津472.7mm, 宮崎307.3mm, 宿毛189.1mm

昭和26年7月7日~17日

低気圧による豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田												
山福茨栃群												
埼玉 埼玉京川湯												
富山 山川井梨野						10	315	217	106			
岐阜 早岡知重賀	8	11		42	25	102	2,872	719	3,606.2			
滋賀 都坂庫良山	3	1		1	12	13	412	135.6	2,218.8			
京大兵奈和 1 6	163	190		120	73	2,384	15,824	406	4,604.3			
鳥島岡 3 6	1	3		21	23	679	20,535	186.2	3,693			
鳥島岡 18 22	6	2		5	10	388	10,615	82	10,582.4			
鳥島岡 22				1	1	1	84		272			
鳥島岡 3 6	3			3	7		215	4	1,072			
鳥島岡 18 22	3	6		1	9	86	572	119	499			
鳥島岡 22	6	6		8	29	41	1,715	69	5,046			
徳香愛高福 3 7	18	10		20	48	209	4,511	28	4,482			
徳香愛高福 8	22	61		164	162	3,116	9,525	1,969	13,301			
徳香愛高福 3 7		3		2	3	27	1	392	65			
徳香愛高福 8	3	5		3	3	1	458	7	1,117			
徳香愛高福 8	7	6		22	75	362	1,671	616	4,119			
徳香愛高福 8	8	4		12	31	2,681	2,760	187	35,110			
徳香愛高福 1 3	1	1		3		6	1,351	4.2	9,146			
徳香愛高福 13 8	3	1		6	9	92	1,034	2.1	189.9			
徳香愛高福 8	13	8		70	100	1,835	5,749	225	25,700.6			
徳香愛高福 8	8	11		10	1	215	646	19	716			
鹿兒島	33	35		116	108	1,245	7,849	746	7,191.3			
計	306	358		630	727	13,532	88,766	6,163.1	133,604.7			

備考 顕著な前線を伴った低気圧が日本海を移動したあと、その前線にそって低気圧が相ついで北東進したので九州では500~1000mm、四国では400~900mm、近畿、中国では300~500mmの豪雨となり西日本各地で著しい被害が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和26年10月13日～15日

ルース台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北 海 道 青 森 県 岩 手 県 宮 城 県 秋 田 県							100		1	379		
山 形 県 福 岡 県 茨 城 県 栃 木 県	4	5		1 11	1 5 14					3		
埼 千 東 神 奈 川 県 新 潟 県	1			1	1	4	52					
富 石 福 山 長 岐 静 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 歌 山 県	1 3	3 1 4		3 2	19 3 22							
都 府 県	1							19				
徳 香 愛 高 福 賀 崎 本 分 崎 鹿 児 島 県	1 2	2		13 1 6	6 4 19	869 369	1,003 4,333	120 6	805 1,238			
京 大 兵 奈 和 歌 山 県	1	3 1 7		3	5		492 433	2,583 2,236	139	49 620		
鳥 島 岡 広 山 徳 香 愛 高 福 賀 崎 本 分 崎 鹿 児 島 県	5 3 1 132 417	2 1 7 61 671		4 18 54 596 1,759	4 128 62 639 2,346	109	463 102	78	82 1,500 153			
徳 香 愛 高 福 賀 崎 本 分 崎 鹿 児 島 県	10 1 45 1 10	27 2 305 3 2		170 58 529 79 46	545 83 1,420 201 108	421	3,316 287	56	3,632 89			
佐 長 熊 大 官 鹿 児 島 県	9 18 10 38 48	9 8 33 221 232		239 177 516 1,305 7,459	324 294 938 4,600 10,115	56 55 246 9,467 279	914 857 3,014 19,316 5,560	2 12 12 13,968 373	3,762 266 1,386 56,240 5,264			
計	943	2,644		24,415	47,948	30,110	108,213	23,303	105,614			

備 考 台風は14日19時中心気圧940mb という強い勢力をもって、阿久根の南に上陸、九州を斜断して山口県に上陸、いくつかに分裂しながら米子市から日本海に抜け、新潟付近に再上陸して三陸沖に去った。雨はさほど多くはなかったが、風が強く、南九州では瞬間最大が50m/sを越えた。鹿児島県では、台風上陸が満潮時と一致したため鹿児島市、枕崎市、川辺郡において、高潮波浪による著しい被害が発生した。また、山口県錦川流域の風化花崗岩地帯で、山地崩壊、土石流が多発し、甚大な被害を生じた。収穫期を前に当り農作物被害が著しかった。強風、波浪による建物の破壊、船舶の被害が著しかった。

瞬間最大風速 都城51.4m/s、広島49.0m/s、鹿児島46.5m/s
総降水量 宮崎503.0mm、防府239.9mm

昭和27年3月4日

十勝沖地震

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋				失 没
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円 481	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手宮城 秋田 山福茨 栃群 埼玉 千東 奈神 新 富石 福山 山長 岐静 愛三 滋 京大 兵奈 和 歌 鳥島 岡 廣 山 德香 愛高 福 佐長 熊大 宮 鹿 児 島													
計	33	287		926	1,324		328				481		

備考 10時23分発生
震源 襟裳岬東北東沖約70 km
M = 8.2 十勝, 日高, 釧路にて震度VI, 津波発生, 被害の大部分は北海道で発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和27年 6月22日～24日

ダイナ台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha			
北海 道 道森手城田												
山福 山福茨橋群							15 18	220		1,718 536	89 155 580	
埼千 千東神新	43 2 5			5 2 3	8 2 3		1,267	80 7,344	31	2,488 23 30	149 250 328	
宮石 石福山長	1 9					1	1			383.3		
岐静 静愛三滋	1 45 1 2	5		41 3 2	48 1 1		2,005 31 350 100	55 6,433 6,828 4,193 171	257 1 35 261	425 5,938 1,188 7,557 5,803	420 1,708 180 581 456	
京大 大兵奈和	1 4	1 1				2 1	5	148 3,550 349 66 858	1 0.2	1,168 296 577 290 2,800	105 3,987 373 898 1,869	
鳥島 島岡山						5	9	4 437			2,911	
徳香 香愛高福	1 1 1 1	5 1		2	6		27	3,263 119 211 150 78	11.3	6,200 12 35 975 395	801 43 84 640 354	
佐長 長熊大官	15 2	9 1		8 1	5 2		37	149 21 899	15 6	489 1 304	40 78 267 294 210	
鹿兒 島		5					7	474	1.2	427.5	395	
計	135	28		73	89		4,320	35,692	830.7	40,112.8	18,949	

備考 台風は23日夜紀伊半島南部を横断し、浜名湖付近から再上陸し、24日早朝東京付近を通過して鹿児島に抜けた。台風の規模は小さかったが、中心付近の風、雨は強く長津呂では瞬間最大 48.6 m/s を記録した。

昭和27年6月29日～7月2日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋												
山形 山福茨橋群												
茨城 埼玉 埼玉 埼玉												
新潟 新潟	3			2	1	156	1,858	2,805	5,560			
山梨 山梨	11	93		25	68	4,848	10,413	3,367	19,793			
山梨 山梨	3	7		9	40	1,148	7,563	489	2,137			
長野 長野	1					4	31	1	1,012			
岐阜 岐阜								7	249			
岐阜 岐阜								4	3,047			
岐阜 岐阜		6			1	15	1,280	84	14			
岐阜 岐阜								22	1,818			
岐阜 岐阜	1	2		2	5	40	595		191			
岐阜 岐阜		2		2		491	8,166		2,170			
岐阜 岐阜		2		2		180	3,962	81	2,152			
岐阜 岐阜		1		1	1		123		5,144			
岐阜 岐阜									270			
岐阜 岐阜									40			
岐阜 岐阜									926			
岐阜 岐阜	1	1		1	4	23	261	32	1,759			
岐阜 岐阜					15	107	3,108	34	5,633			
岐阜 岐阜					11	114	1,612	16	5,017			
岐阜 岐阜					3	238	1,780	93	6,637			
岐阜 岐阜								146				
岐阜 岐阜	4	4		5	8	451	3,202	122	4,690			
岐阜 岐阜				2	1		359	2	181			
岐阜 岐阜												
岐阜 岐阜												
計	24	116		58	158	7,815	44,762	7,301	68,440			

備考 本邦付近に停滞していた梅雨前線を強い低気圧が移動し29日夜から30日朝にかけて山陰地方に、30日夜から1日朝にかけて北陸、山陰地方に、1日から2日にかけて近畿、中国、四国北部に大雨があり各地で被害が発生した。降水量は黒部川流域では400mm以上にも達したところがあり黒部川が破堤した。

昭和27年7月10日～11日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全流 棟	流失 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流埋 ha			
北海道 北青岩宮秋												
山形県 山福茨蒔群												
千葉県 埼千東神新												
東京都 富石福山長												
静岡県 岐静愛三滋	4	1				2	66	965	28	2,793		
京都府 京大兵奈和	1	3				5	1,870	25,420	37	10,508		
大阪府 京大兵奈和	89	59		3		1	10	430		705		
和歌山県 鳥島岡広山	4					5	1,099	14,168	10	1,856		
鳥島岡広山	13	10		28		92	5,749	17,479	1,017	8,467		
取根山島口		2				2		369	41	107		
鳥島岡広山	13	16		4		35	231	2,805	206	3,375		
島川媛知岡		1				3	14	1,274	40	1,942		
徳香愛高福	16	8		6		36	783	4,525	209	3,258		
賀崎本分崎												
佐長熊大官												
鹿児島												
計	140	101		354		355	20,719	140,137	2,012	48,193		

備考 梅雨前線が本州南岸に停滞し西日本各地で大雨となった。和歌山では記録的な豪雨となり、1日最大361.4mm、1時間最大99.0mmを記録した。

昭和28年6月4日～8日梅雨前線および台風第2号による豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬												
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県							12					
富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県	2				1 1 1	4 127 5	40 871 101	16 134	1,166 2,148 4,783			
岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	1			1 1 1 1	1 1 1 1	1 3	90 34 128	15 3 30	4,881 47 326 479 3,033			
京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	8	1 2 4		1 2 7 1	2 1 14 1 3	63 30 175	1,243 3,841 7,360 13 27	18 136	2,282 132 7,721 2 1,200			
鳥取県 岡山県 広島県 山口県	1 7 2 4	4 18		1 17 14 21	6 15 13 26	78 58 474	18 127 1,179 909 4,979	1 34 28 529	258 1,371 9,851 1,807 10,070			
徳島県 香川県 愛媛県 高知県	3 1 13	3		1 17 14	2 7 2	62 424	95 1,163 3 5,326	115 2 97	4 223 3,705 389 9,617			
佐賀県 長門県 熊野郡 大分県 宮崎県	4 3 3 2	3 13 6 2		2 31 5	6 28 1 1	34 222 28 14	1,151 2,486 314 280 2	153 82 20	7,272 4,800 1,153 485 38			
鹿児島県				10	10	8	88	5	2,692			
計	54	56		147	145	1,810	31,880	1,418	81,935			

備考 4日ごろから梅雨前線が本邦南岸に停滞して西日本に多量の降雨があったが、台風第2号が6日午後九州南方に接近し、7日熊本県八代に上陸したので西日本各地にかなりの被害が発生した。
総降水量 佐賀236.8mm, 呉235.5mm

昭和28年 6月25日～29日

西日本水害（梅雨前線豪雨）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	推定 被害額 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森宮城秋田												
山形福島宮城												
茨城栃木群馬												
埼玉県 埼玉												
千葉県 千葉												
東京都 東京												
富山石川福井山梨												
岐阜静岡愛知三重												
京大阪和歌山奈良												
鳥取岡山広島	2	1			1		51	46	3,911			
徳島香取高知高松	1			1	1	34	201	117	15,951			
佐賀熊本大分宮崎	4	2		4	7	503	1,563	838	38,302			
鹿児島	24	134		97	335	7,123	16,349	1,836	12,738			3,424
鳥取岡山広島	1								6			
徳島香取高知高松	1	4		4	8	315	4,528	256	5,533			
佐賀熊本大分宮崎	286	1,402		1		8	6		1,853			
鹿児島				2,150	2,819	92,532	119,127	22,908	54,470			27,570
佐賀熊本大分宮崎	62	337		427	576	37,895	38,053	4,327	32,639			6,560
鹿児島	21	26		160	320	6,324	16,285	3,367	5,220			4,163
鹿児島	541	558		1,859	6,517	49,038	39,607	5,251	29,498			38,421
鹿児島	68	239		986	1,080	6,176	18,513	6,868	20,968			8,714
鹿児島						10	123	4	690			188
鹿児島	2	17		10	7	21	528	128	2,088			2,000
計	1,013	2,720		5,699	11,671	199,979	254,934	45,946	223,867			91,040

備考 梅雨前線は九州を4波にわたって移動し、強い寒気の流入もあって、九州北部、中部で1000mmに達する豪雨があり著しい被害が発生した。
 最大日雨量 熊本県 黒川500.2mm(26日)、阿蘇山432.3mm(26日)、熊本411.9mm(26日)、
 佐賀県 北多久412.0mm(25日) 福岡県 矢部395.0mm(25日)
 降雨量は阿蘇久住山系でもっとも多かった。このため白川水系では山くずれ、土石流が多発し各所で破堤して甚大な被害が発生した。熊本市内は土砂に厚く埋められた。また、筑後川は記録的な出水となり各所で破堤し、169.6km²が浸水した。
 白川水系被害額24,077百万円 筑後川水系被害額16,300百万円
 門司市では661ヶ所の山崩れが発生し、133名の死者を出した。

昭和28年7月2日～6日

前線性豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全流 棟	壊失 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流失 ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群												
埼千東神新												
富石福山長	1 1 2			4		14	5 1,094	55 3,757	0.2 8	2,600 673 5,273		
岐静愛三滋				2				28		1,126		
京大兵奈和	1 1 4	1 3		1 2	2 1	2 31	105 929 591 36	6,003.7	3 203.8 30	80 2,544 2,525 0.5 3,007 271		
鳥島岡広山	3 3	2 7		14 11	14 30	348 22	3,525 2,420 1,040	124.9 295 37.4	111,083 7,669.5 408.1			
德香愛高福												
佐長熊大宮												
鹿児島												
計	17	13		35	61	1,502	12,644	7,044	137,260.1			

備考 梅雨前線を低気圧が相ついで通過し、台風5号の影響もりけて、山陰地方を中心に300mmを越える雨が降り被害が発生した。
総降水量 鳥取359.0mm, 米子294.0mm

昭和28年 7月16日～24日

梅雨前線豪雨(含南近畿水豪)

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋	1			1			200					
山福茨栃群						110	285	795	1,395			
埼玉 埼玉茨栃群						12	170	0.3	6,997			
埼玉 埼玉茨栃群							9		1,370			
京都 京大兵奈和	1			2	1	1	598	1	1,031			
京都 京大兵奈和				2	7	282	2,509	266	4,464			
富山 富石福山長	2			2	1	11	437	12	1,320			
富山 富石福山長		1		4	14	148	1,714	270	2,743			
岐阜 岐野愛三滋	14	23		83	92	102	353	160	512			
岐阜 岐野愛三滋	19	16		31	25	351	2,701	379	5,908			
岐阜 岐野愛三滋	2	6		13	9	73	502	52	1,696			
岐阜 岐野愛三滋	3	3		10	22	18	2,623	23	1,616			
岐阜 岐野愛三滋				4		94	171	23	1,304			
岐阜 岐野愛三滋						1	169		786			
京都 京大兵奈和				1		82	3,178		183			
京都 京大兵奈和	44	30					3,724		141			
京都 京大兵奈和	1,015	5,709		228	117	95	1,385	267	1,567			
京都 京大兵奈和				7,195	1,678	12,734	15,313	5,929	7,322			
鳥取 鳥島岡山	2	4		13	1	10	4	10	135			
鳥取 鳥島岡山	1	1		3	7	7	201	14	268			
鳥取 鳥島岡山		1		4	3	70	2,098	0.4	1,577.3			
鳥取 鳥島岡山							410	457.3	5,034.3			
徳香 徳香愛高福	2			1	3				738			
徳香 徳香愛高福							214		171			
徳香 徳香愛高福	1			3	1	322	908		3			
徳香 徳香愛高福						665	1,706	18	4,213			
徳香 徳香愛高福									2,840			
佐長 佐長熊大官	4	8		4		298	2,538		4,802			
佐長 佐長熊大官	8	12		62	35	583	4,462	311	4,666			
佐長 佐長熊大官				22	36	2,669	8,547	166	11,338			
佐長 佐長熊大官					1	2	395	73	2			
佐長 佐長熊大官					2		236		532			
鹿兒 鹿兒島	5	5		16	65	1,540	7,245	977	9,011			
計	1,124	5,819		7,704	2,125	20,277	66,202	10,210	878,356			

備考 7月16日から24日に至る間、日本の各地で梅雨前線豪雨が相次いだ。このうち、17～18日には紀伊山地で日雨量500mmを越え、有田川、日高川は大氾濫を起した。有田川箕島では水位7.00m（警戒水位2.73m）、日高川円生では11.00m（同4.09m）にも達した。山くずれ、土石流も頻発し、有田川上流では大崩壊により高さ80m、長さ240mの天然ダムが作られ、多数の死者を出した。被害は和歌山県に集中し、なかでも有田郡 死・不明526、住家全壊・流失4118、日高郡 死・不明298、住家全壊・流失2,932とこの2郡で大部分を占めた。和歌山県の被害額は5841億円と推定された。

17日雨量 熊野川流域 前鬼564.7mm、日高川流域 電神450.0mm
また、17～18日には長野・岐阜県境に大雨があり、かなりの被害が発生した。

昭和28年8月13日～15日

前線豪雨(山城水害)

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋				1		455	2,027	2,789	1,145.3 2,476			
山福茨栃群	1			2	1	260 10	748	3,864	23,741 1			
埼玉 埼千東神新												
奈良 富石福山長												
岐阜 岐静愛三滋	1 32 45	243 257		199 68	2 152 109	8 2,240 1,723	297 10,560 2,764	4 888 370	672 4,729 1,357			
京都 京大兵奈和	348	490		518	486	1,504	2,021	945	2,157			
歌 鳥島岡広山	3	4		5	14	19	331	567	187			
鳥島 鳥島岡広山												
徳香愛高福												
佐長熊大宮												
鹿 鹿												
計	430	994		793	764	6,219	18,748	9,427	36,465.3			

備考 オホーツク海の低気圧からのびる寒冷前線が本邦上を停滞しながら南下した。このため京都府南部、滋賀県南部、三重県、奈良県では雷を伴う豪雨となり京都府湯船村では428mmの雨量となった。井手町では大正池の決潰により680戸が流失し、死者140名を出した。滋賀県多羅尾村では山崩れのため41名の死者を出した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和28年 9月25日～26日

台風第13号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海 道 道 森 手 城 田	1			1	2	22	48		11	204		
山福 茨 栃 群				1	1	25	78	69	2,897	67		
山福 茨 栃 群		1	40	7	21	4	348	7	2,792	222		
山福 茨 栃 群		5	260	6	4	4	23	5	1,012	165		
山福 茨 栃 群		5	260	6	4	4	38	1	142	540		
山福 茨 栃 群		5	260	30	170		29		85	275		
埼千 東 神 新	4	1	6	2	1	1	105	6	909	280		
埼千 東 神 新	2	1	133	2	3	14	221		399	247		
埼千 東 神 新	4	15	35	27	11	819	4,422		9	299		
埼千 東 神 新	3	6		6	201	202	1,080	7	31	286		
埼千 東 神 新	2		12	1	1	14	22	11	64	241		
富石 福 山 長	8	8		16	46	3,474	5,712	1,217	15,969	1,938		
富石 福 山 長	104	86		7	34	2,825	5,643	420	5,221	754		
富石 福 山 長			265	624	527	11,513	18,410	2,899	14,720	6,240		
富石 福 山 長	7	8		6	13	100	100	71	227	620		
富石 福 山 長				12	16	117	568	99	1,193	1,828		
岐静 愛 三 滋	6	50		10	17	1,718	2,553	631	8,276	1,716		
岐静 愛 三 滋	1	13	7,098	60	120	1,142	4,954	150	9,792	1,197		
岐静 愛 三 滋	74	108		1,392	4,055	26,032	61,001	3,620	6,270	16,512		
岐静 愛 三 滋	44	910		1,465	3,472	37,706	31,726	1,981	27,602	14,452		
岐静 愛 三 滋	43	285	17,354	279	577	9,782	27,237	2,685	24,079	4,585		
京大 兵 奈 和	117	625		2,545	2,444	22,756	31,408	6,901	34,717	17,259		
京大 兵 奈 和	22	205	49,001	449	2,418	8,762	83,124	4,019	10,358	4,258		
京大 兵 奈 和	6	31		310	745	3,702	15,522	608	14,493	2,083		
京大 兵 奈 和	12	26		240	533	2,265	8,536	922	4,407	2,590		
京大 兵 奈 和	11	137		975	1,719	7,096	12,985	6,512	73,635	4,981		
鳥島 岡 山								7	182	79		
鳥島 岡 山									6	97		
鳥島 岡 山	1			30	78	44	1,190	22	1,324	111		
鳥島 岡 山						77	3,172		132	250		
鳥島 岡 山							205		39	55		
徳香 愛 高 福	1	6		31	60	1,924	8,932	158	10,365	1,925		
徳香 愛 高 福	1			19	33	512	8,758	32	4,940	800		
徳香 愛 高 福	2	28	1,650	46	141	319	5,542	3	1,069	474		
徳香 愛 高 福						810	5,536	45	5,557	1,255		
徳香 愛 高 福							15			13		
佐長 熊 大 宮									1			
佐長 熊 大 宮	1				10	3	196		58			
佐長 熊 大 宮	1	4				21	540	11	177	79		
佐長 熊 大 宮				1	2	11	216		211	130		
佐長 熊 大 宮							615	2				
鹿 兒 島						3	308		68	103		
計	478	2,559	75,860	8,604	17,467	144,300	351,575	33,819	284,956	89,304		

備考 台風13号は中心示度930mbの勢力をもって25日正午潮岬に上陸、伊勢湾、知多半島を経て中部、東北地方を縦断して三陸沖に抜けた。瞬間最大風速は大王崎34.1m/s、洲本42.3m/s、潮岬41.7m/sに達し、伊勢湾では最大偏差1mを越える高潮が発生し、伊勢湾、瀬美湾、知多湾沿岸が広範囲に浸水した。大台ヶ原では24～26日に1017.3mmの降雨を記録した。また、舞鶴では24日22時～25日22時の24時間降水量が450.1mmにも達する集中豪雨となり著しい被害が発生した。被害は全都道府県に及んだ。愛知県の被害総額は675億円と推定されている。

昭和29年5月9日~10日

低気圧による暴風雨雪

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	355 1 1	49 1 1		574 1 5 15 6	1,380		21	13 2	57			
山形 福島 茨城 群馬 栃木 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 静岡 愛知 三重 滋賀	1	1 5		2 1	7 26			1				
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山												
鳥取 島根 岡山 広島 徳島 香川 愛媛 高松 福岡 佐賀 長門 熊本 大分 宮崎 鹿児島 鹿儿岛												
計	358	57		604	1,470		21	16	57			

備考 最盛期中心示度 950 mb 中心から半径 1200 km 以内では風速 20 m/s ~ 25 m/s という記録的な強さの低気圧が北海道北部を通過したため北海道各地は暴風雪となり 30 m/s 以上の風が吹き、総走では 957.9 mb の最低気圧を記録した。このため、さけ、ます漁船が 25 隻消息不明になったのをはじめ約 400 隻の船舶が被害をうけ 330 名が行方不明となった。

昭和29年6月28日～30日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北見 岩手 宮城 秋田												
山形 茨城 栃木 群馬 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 静岡 愛知 三重												
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	6 2 4	8 4 4		1 18 11 21		2 532 1,604 588 444	130 31,791 16,769 1,955 9,321	1 47 168 142 162	1,132			
鳥取 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高松 福岡	1 1	2 1		1 2	3	1	93	2	1,656 338			
徳島 香川 愛媛 高松 福岡	3 3	1 2		3 9	3 1	32 38	541 1,541 592	1 4 4 7	4,138 1,679 1,669 5,878 225			
佐賀 熊本 大分 宮崎 鹿児島	2	1 2		3 4	9 3	3 86 333	100 1,309 2,125 5 3	18 3	100 1,231 4,701 1,405 110			
鹿兒島						23	342					
計	25	25		75	93	3,832	70,173	560	37,102			

備考 梅雨前線が西日本をゆっくり北上し、その上を低気圧が移動したので、西日本各地で100～300mmの豪雨となった。
1日最大降雨量 高知263.2mm, 長崎212.4mm, 洲本210.0mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和29年 7月4日～6日

前線豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 半 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha	冠 水 ha			
北海道 北青岩宮秋												
道森手城田												
山福茨栃群												
形島城木馬												
玉葉京川湯												
奈 埼千東神新												
山川井梨野												
富石福山長												
岐阜愛三滋							7	1	170			
都阪庫良山				1	1	186	463		725			
京大兵奈和	1	1		2		17	10,253		775			
歌 鳥島岡広山				2	8	2	3,177	35	1,617			
取根山島口	2						516	1	1,053			
島島岡広山	4			5	7	9	263	15	57			
徳香愛高福	4	4		23	9	25	1,059	65	1,482			
賀崎本分崎	4	4		8	4	5	193	20	1,503			
佐長能大宮	33	55		43	100	3,125	11,228	829	16,044			
島川媛知岡				2			78		143			
鹿 兒 島	1	1		4	13		2,039	39	1,696			
計	45	65		89	144	3,369	29,276	1,005	35,785			

備考 4日～6日にかけて前線が西日本に停滞し、中国、四国、近畿地方では100～200mmの雨が降った。山口県では4日220～230mmの大雨となり、かなりの被害が発生した。

昭和29年8月18日~20日

台風第5号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯 11	全流	壊失 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流埋 ha			
北海道 北青岩宮秋							16	79	4	1,821		
山福茨栃群												
埼玉 埼玉東神新	1		6						2	5		
富石福山長			1	2						38		
岐阜 岐阜愛三滋	2	1	55	2	7	23	177			1		
滋賀 滋賀二滋	2	10	13	5		7	309		1	632	2	
京都 京大兵奈和	1		21	5			462	456		6		
奈良 奈良歌		1	28		3	25	461	461	26	478	30	
鳥島岡山			6	1		4	217			4	3	
取根山島口		1	5	1	1	4	737			33	4	
徳香 徳香愛高福	2	1	21	6	6	23	204		2	422	3	
高福 高福	4	3	8	12	17	264	147			10		
福高 福高	4	6	61	9	19	86	4,109		23	1,602	10	
高福 高福	2	14	255	26	21	51	686		11	2,288		
高福 高福							373		2	394		
佐長 佐長熊大宮	1		8	5	3		52				3	
熊大宮 熊大宮	5	5	70	6	16	38	410		20	783	17	
大宮 大宮	2	9	1,906	13	40	1,285	3,800		24	2,102	25	
島 島	23	15	466	23	51	206	2,862		77	3,320	1	
鹿兒島 鹿兒島		6	1,598	22	44	1,412	3,565		58	12,154	49	
鹿兒島 鹿兒島	13		3,434	342	1,815	1,276	10,569		398	8,284	69	
計	62	80	8,268	480	2,047	4,750	30,364	648	399,832	227		

備考 台風は18日2時ごろ鹿兒島西部に上陸、急速に衰えながら本土を縦断して鹿島灘に抜けた。降雨は九州、四国で多く山岳部では500mmに達した。このため南九州でかなりの被害がでた。
1日最大降水量 都城225.6mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和29年9月7日～8日

台風第13号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群												
埼玉 埼玉新												
富石福山長												
岐阜 岐阜二滋			5	1	4							
京大兵奈和												
鳥島岡山			20 48	3 2	1 6		690 217	21 1	79 79			
徳香愛高福			33 3	1 1	1 2	2	26 6	1	421 9 175			
佐長熊大宮	5 18	2 21	128 1,001	7 321	11 564	110 57	975 1,151	2 110	1,249 2,517			
鹿児島	15	9	841	83	195	27	85	7	20			
計	38	42	2,079	419	784	199	3,150	142	4,549			

備考 台風は7日15時ごろ大隅半島東岸に上陸、九州東部を北上して山口県から日本海に抜けた。暴風半径は小さかったが、鹿児島、宮崎、大分の各県ではかなりの被害が出た。
瞬間最大風速 宮崎 43.7 m/s, 油津 41.6 m/s

昭和29年9月12日~14日

台風第12号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯 27	棟	棟	棟 27	棟 112	ha 60	ha 42	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群		1							70			
埼玉県 埼千東神新	2		2		1		123			14		
富石福山長	1	2 2 1	8 4 9	1 1	2 3 7	3	19		11	10 17 7		
岐阜愛三滋	1 2	7 1 3	7 3 7 34 7	3 1 1 3 1	4 2 6 6	5 25	7 367 646 1	5	5 151 21 884 26	1,803 54 66 1		
京大兵奈和		3 13	2 527 3		2 99	78 396	486 2,375		8 4	71		
歌 鳥島岡広山	3	5	78	6	12	1 30	3 444	61	1 169	38 115		
徳香愛高福	14 1 3 1	11 8 24 33 8	4,048 565 10,530 2,185 1,793	135 30 228 161 15	294 65 510 369 68	2,092 477 7,340 1,720 986	6,856 5,428 28,182 7,257 1,992	33 214 486 21	649 381 5,773 7,293 1,535	1,579 172 1,654 2,034 265		
佐長熊大官		1 13 20 64	11 4 3,730 13,935 9,768	1 2 109 277 350	1 1 433 745 683	8 1 641 5,288 8,223	241 265 3,252 15,779 11,279		7 11 1,288 7,135 13,345	19 416 1,035 2,809		
鹿兒島	4	8	2,907	121	337	1,720	7,962	183	2,597	607		
計	145	318	71,468	1,796	5,122	45,811	140,512	3,655	57,987	15,438		

備考 台風は中心示度956mbで13日15時枕崎の東に上陸、九州を縦断し、下関付近を通過して日本海へ出た。雨量は都城で680mmに達し、被害は九州から関東地方に及んだ。
 瞬間最大風速 細島52.0m/s, 宿毛40.0m/s, 都城39.0m/s
 総降水量 都城679.4mm, 油津268.3mm, 宇和島316.7mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和29年 9月17～18日

台風第14号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北 海 道 青森 岩手 宮城 秋田			46				46					
山 形 福 島 茨 城 栃 木 群 馬	4	5 2 1	1,879 198	4 2	24	1,688 44	5,025 501	63 20	4,498 1,052	558 257		
埼 玉 千 葉 東 京 神 奈 川 新 潟	1 7 1	1 10 1	85 1 125 32	3 1 10 1	1 2 20 4	80 229 120 28	779 229 3,694 1,451	6 2	2,511 500 235	578 304 243 353		
富 石 石 川 福 山 山 梨 山 野	5	2	16 196 37 3	1	4	1 14 188 19 1	14 104 3,593 296 2	12 93	44 550 1,966 874	9 8 164 430 37		
岐 静 静 愛 滋 賀	1 24 4 1	32 7	3,593 4 903 8	31 2 17	73 2 10 1	3,302 2 804 7	18,536 353 3,294 32	774 114 1	825 14,917 158 7,188 348	34 126 120 620 187		
京 大 大 阪 兵 庫 奈 良 和 歌 山	3 4	4 3 2	1 3 36 4 463	1 23	1 13	73 7 273	28 56 63 24 712	23 30	393 10 351 31 793	14 16 28 9 243		
鳥 取 島 根 岡 山			2	1	1		5		10	60		
德 香 香 愛 高 福 岡	1	3	11	6	1	3	51		145			
佐 賀 長 崎 熊 本 大 分 宮 崎												
鹿 兒 島												
計	56	73	7,807	107	163	6,733	42,271	1,144	38,417	4,806		

備 考 台風は18日21時御前崎東方に上陸，駿河湾，相模湾を横切って19日2時ごろ銚子付近から東方洋上に出た。17日朝から南海道，東海道方面は風雨が強くなり，雨量は200～300mmとなった。被害は静岡県で大きかった。
18日9時～19日9時降水量 静岡223mm，浜松158mm

昭和29年9月26日~27日

洞爺丸台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海 道 道 津 手 城 田	103 23	511 25	30,214 3,403 192	4,535 228 18	14,668 1,148 26	223 91	431 269 5	57,826 125	19,170 2,620	296 47		
北 海 道 岩 手 宮 秋	5	48	31 644	7 149	2 454	1	128 2	250	4	17 51		
山 福 支 那 群	1	5 3	31 7 1	10 1	22 2		1		1	7		
埼 千 東 神 奈 新	1 1 1		2 1 985	1 1 3 3	1 4 12		65 116			97		
富 石 福 山 長	1 1 1 1	29 26 2 1 6	184 96 2 14 291	37 14 10 4 2	18 81 2 10 1	34	526 43		56 110	66 49 18		
岐 静 愛 三 滋	3 1	14 5 2	155 101 5	38 4 3	112 2 2		69 3,615 31		4 37	4		
京 大 兵 奈 和 歌	2 2 7	52 10 104	152 148 2,158	86 4 308	142 4 740		2 296 1,167 5,791	11	13 1 917	8 392		
鳥 島 岡 山	35 25 13 9 11	27 12 96 31 22	100 146 1,588 1,320 3,901	41 30 563 142 64	58 77 587 150 158		23 762 847 2,486 9,373 3,551 12,990	733	7,511	74 507 459 753 2,511		
德 香 愛 高 福	3 8 12 6 8	52 57 117 62 13	745 2,007 8,757 2,563 997	249 275 564 497 51	370 430 1,353 1,179 98		123 626 7,070 1,235 1,264 1,838 5,096 18,977 6,540 9,244	25 79 89 19 180	1,846 300 1,518 1,362 5,147	262 904 2,197 320 507		
佐 長 熊 大 官	2 1 1 4		276 68 5 47 47	6 4 4 16	4 4 23		283 63 4 128 830 234	5,779 645 202 22	3,776 29 634 366 392	105 38 16 98 15		
鹿 児 島	3	7	868	279	569		17 725	11	807	74		
計	294	1,392	62,810	8,306	22,645	18,291	87,112	59,438	49,989	9,935		

備考 台風は26日2時ごろ大隅半島北部に上陸、豊後水道に抜け時速100kmの超スピードで中国地方を横断し、日本海を裏日本沿いに進み21時寿都沖を通り、夜半過ぎには稚内付近に達した。上陸当時の中心気圧は965mbであったが、その後発達し寿都沖では956mbになった。この台風は中心付近で猛烈な暴風雨を伴っていた上に、上陸後も発達を続けたので、被害は全国に及んだ。26日夜函館港に仮泊していた洞爺丸ほか4隻の青函連絡船が強風と高波のために転ぶく、沈没し、乗船者1655名中、死者1218名、行方不明196名を出した。また、北海岩内町では大火があり総戸数4500戸のうち3300戸焼失、死者行方不明63名を出した。

瞬間最大風速 室蘭55.0m/s、宿毛54.8m/s、寿都53.2m/s、函館41.3m/s

昭和29年11月28日

低気圧による暴風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha		
北海道 北青岩官秋 山福次務群 埼千東神新 富石福山長 岐阜愛三滋 京大兵奈和 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿兒島	7 5	1		1 100 3	1 333 56		97	305 23 130				
道森手城田 形島城木馬 玉葉京川湯 山川井梨野 阜岡知重賀 都取庫良山 取根山島口 島川媛知岡 賀崎本分崎	17	3		4	2							
計	29	4		108	392		97	458				

備考 強い低気圧が本邦南岸沖を進み関東沖で急速に発達した。中心示度は990mbに下り、八丈島では瞬間最大51m/sの風を記録した。雨は太平洋岸の各地で200mm以上となった。このため伊豆諸島方面で家屋の全半壊約400戸、船舶の沈没11隻などの被害が発生した。富士山では雪崩のため登山者が15名死亡した。

昭和30年2月20日～21日

低気圧による強風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 道森手城田	48	1	108	7	9							
北青岩宮秋	2		116	17	28	50	4					
山福茨栃群		3	2	1	7							
形島城木馬					4							
玉葉京川湯	2	3		1		8						
崎千東神新	1	1		3	1	15						
富石福山長	3	3	10			4		3				
山川井梨野					5							
阜岡知重賀	1											
岐静愛三滋												
都阪康良山												
京大兵奈和												
歌												
取根山島口	2	1										
鳥島岡広山		2										
島川媛知岡			73		15				10			
德香愛高福							73					
賀崎本分崎	2	1	1	1								
佐長龍大宮		3		1								
鹿兒島	59											
計	120	18	313	42	100	77	219	3	10			

備考 日本海を東進した低気圧が急速に発達して室蘭沖で970mbの猛烈な暴風となり、通過後も季節風が強く、日本全土に強風が吹き荒れ、北海道、および九州の海上で多数の船舶が遭難した。
最大瞬間風速 八戸41.3m/s

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和30年4月14日～18日

前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 奈良県 和歌山県 鳥取県 岡山県 広島県 徳島県 香川県 高松市 高知県 福岡県 佐賀県 長門県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県												
計	95	34	2,885	42	42	3,024	15,445	419	15,379	647		

備考 低気圧からのびる前線が本邦付近に停滞し、梅雨のような気圧配置が続き、北九州では500mmに達する豪雨となった。佐世保では15日に最大時雨量71.8mmを記録し、炭坑のボタ山が崩れて約80名の死者を出した。炭坑の水没、埋没などの被害がかなりあった。

昭和30年6月18日～21日

梅雨前線降雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群												
埼玉 埼千東神新												
富石福山長												
岐阜 岐静愛三滋												
京大兵奈和												
鳥島岡山										39		
德香愛高福	1		1 1 4	1 1 1			98 15		169 76 5	42	58	
佐長熊大官	2		5 13 5	1 1 1	1 1 1	1 7	6 62 317		43 1,416 6	1 4 157		
鹿兒島	1	1	2	2	1		87		695	53		
鹿兒島	5	17	128	24	28	54	1,761	99	1,229	149		
計	9	18	159	30	32	62	2,378	100	3,642	597		

備考 総降水量 霧島458mm, 指宿424mm
最大日雨量 霧島244mm, 鹿屋217mm, 黒川266mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和30年 6月24日～27日

梅雨前線降雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 理 失 没	冠 水			
	人	人	世帯 8	棟	棟	棟 6	棟 150	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海 道 道森手 岩手 宮城 秋田	2		266	2	1	365	966 35		2,289 4,763 391	38 762 50	73 62	
山形 茨城 栃木	7		8,127	16	10	5,178	12,174	3,196	27,638	1,274	594	
山福 茨城 栃木	4	3	2,015	7	7	756	1,853	177	7,930	879		
埼玉 東京 神奈 川			2			2	91		1,348	93		
富山 石川 福井 山梨 長野										34 38		
岐阜 愛知 三重												
京都 大阪 兵衛 奈良 和歌 山												
鳥取 岡山 広島												
徳島 香川 愛媛 高松 福岡												
佐賀 熊本 大分 宮崎												
鹿児島												
計	13	3	10,418	25	18	6,307	15,269	3,373	44,359	3,168	729	

備考 総降雨量 差首鍋（山形県）389mm，湯田（岩手県）313mm
 最大日雨量 差首鍋289mm，湯田244mm，小砂川（秋田県）200mm

昭和30年7月3日～4日

前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	44	36	7,325	105	43	6,907	7,677	1,105	24,529	3,004 63		
山形 茨城 栃木 群馬 東京都 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 静岡県 愛知 三重 滋賀												
京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山 鳥取 島根 岡山 広島 徳島 香川県 愛媛 高松 福岡 佐賀 長門 大分 宮崎												
鹿島												
計	44	36	7,325	105	43	6,907	7,677	1,105	24,529	3,067		

備考 大陸の低気圧からのびる顕著な寒冷前線が北海道を通過して100～200mmの降雨があり、雨竜、石狩、天塩、静内の各河川が氾濫した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和30年7月6日～8日

梅雨前線降雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 道森手城田 北青岩宮秋 山福茨振群 埼玉 奈 埼千東神新 富石福山長 岐阜 愛三滋 京都 大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大官 鹿児島	2 3	1 1 1	1,168 1,977 66 108	7 2 2	4	1,192 1,063 62 28	6,186 5,648 1,034 322	94 2 8 13	7,018 11,512 428 1,591	236 105 22 30		
計	5	4	3,330	12	4	2,356	13,278	128	20,910	470		

備考 3～4日に北海道に豪雨をもたらした前線はさらに南下して6日から8日にかけて西日本に300mmに達する雨を降らせ北九州に被害が発生した。

昭和30年 8月17日～22日

前線による強雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
北 海 道 道 森 手 城 田 山 福 茨 栃 群 埼 千 東 神 新 富 石 福 山 長 岐 静 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 鳥 島 岡 広 山 德 香 愛 高 福 佐 長 熊 大 宮 鹿 児 島	人 11	人	世帯 2,606	棟 16	棟 10	棟 2,768 9	棟 4,231 33	ha 334	ha 12,412	百万円	百万円	百万円
							320					
計	17		2,606	18	11	2,777	4,584	334	12,412			

備 考 前線通過時に雷を伴った強雨があり石狩川、天塩川が氾濫して、旭川市、留萌市などで被害があった。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和30年9月26日～10月1日

台風第22号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋			2	1	1					217		7 1,301 86
山形県 山福茨栃群		1	6	1	7	1			280			175
福島県 形島城木馬			30							14 33		10 149
埼玉県 埼玉京川湯		1								11	3	2 8
新潟県 埼千東神新										10		177 31
富山県 富石福山長		3								17 2 4		58 17 49 82 18
岐阜県 岐静愛三滋										33	23	21
静岡県 泉岡知重賀									5	50 15 25		167 39
京都府 京大兵奈和		1	1	1						2	1	9 20 227
大阪府 都阪庫良山										2		12 31
鳥取県 鳥島岡広山	1 11	9 51	2,371 7,243	10 398	33 866	1,648 5,084	9,128 10,808	7 200	192 3,959	21 409 1,519	12 52 171	307 356 159 190 695
徳島県 徳香愛高福	1 8	1 25	81 1,265	2 174	9 313	25 435	95 2,074	93 16	1,823 1,328 970	110 3 239 202 73	3 5	190 139 586 127 1,188
佐賀県 佐長熊大官	1 2 1 3 15	3 18 25 98	17 41 987 3,194 3,459	9 18 207 351 898	12 27 672 975 1,581	1 113 1,040 975 388	46 36 343 4,477 1,995	244 270 244	48 21 1,657 4,816 6,365	20 2 90 164 473	11 17 38 126	634 1,528 1,846 1,009 1,816
鹿児島 鹿	25	71	13,100	4,301	8,416	298	3,156	406	6,723	271	37	4,029
計	68	314	33,866	6,405	13,046	10,184	41,110	1,480	28,791	4,035	514	17,632

備考 台風は29日22日ごろ薩摩半島に上陸，九州を縦断して日本海へ出た。台風の接近により26日から本邦付近にあった前線の活動が活発となり降雨量は九州で400～500mmに達した。29日9時ごろ宮崎県松崎に竜巻が発生し29戸の家屋が全半壊した。広島県では高潮が発生した。新潟市では1日早朝大火が発生し千余戸が焼失した。
最大瞬間風速 屋久島 63.0 m/s，鹿児島 50.0 m/s，下関 42.8 m/s

昭和30年10月9日～12日

台風第25号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田						3	49 30 24		5			
山形 福島 茨城 栃木 群馬		3		2 2	1 1 1		31 5 135	142 25	99 56 57	19 20 5 14	4 17 1	83 6 62 6
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	7 1	1 3	1	1 8 9 3	10 1 1	141 30 2 10	68 1,355 9,101 520 111	6	17 951 1 2	151 257 47 28 71	5 23 6 6	75 91 1 58
富山 石川 福井 山梨 長野	1							5		5	1	127
岐阜 静岡県 愛知 滋賀		1 1	5	7	2		10		10		2	73 6 57 7
京都市 大阪府 兵庫県 奈良 和歌山										27	2	5
鳥取 岡山 広島												2
徳島 香川県 愛媛 高松												
佐賀 長門 熊本 大分 鹿児島												
計	9	9	6	32	17	186	11,439	178	1,198	695	73	659

備考 台風は11日三宅島付近を通り、房総沖100kmのところを通過した。台風前面にあった前線の活動で9日から雨が降りはじめ総降雨量は100mm前後となった。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和30年10月20日～21日

台風第26号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha			
北 海 道 道 森 手 城 田												
山 福 茨 栃 群												
埼 千 東 神 新												
富 石 福 山 長	3	3						121			1	5
岐 静 愛 三 滋	1 3 3 1	1 18 3	157	6 65 8	20 61 24	3	544 25	544 20 110	2 10 40	70 703 91 22	1 4 6	31 220 164 80
京 大 兵 奈 和	1				1			50			1	29
鳥 島 岡 山	1	6	13	3	5			11 108	5	1 44	3 23	17 16
鳥 島 岡 山												
德 香 愛 高 福								2		1		
佐 長 熊 大 宮												
鹿 児 島			162	5	125	125	668	6	259			
計	13	32	332	87	236	153	2,233	63	1,191		39	562

備 考 台風は20日正午ごろ中心示度 985 mb で和歌山県田辺市付近に上陸，名古屋，関東北部を通過して福島県から太平洋に抜けた。小型台風であったため大きな被害はなかった。

昭和30年12月26日～29日

低気圧による強風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物		
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋	失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha		百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	4 10 2	1 2	32 155 28	7 73 1	3 29 3	43 106 6	116 120 4		2	1				
山福茨 栃群			96 13	7 1	4 12	82 1	68 39			115 10				
埼千東 奈新														
富石福 山長														
岐静愛 三滋														
京大兵 奈和														
鳥島岡 山														
徳香愛 高福														
佐長熊 大宮														
鹿見島														
計	16	3	324	89	51	238	347	2	126					

備考 三個の低気圧が相次いで日本東方海上で発達し、東北、北海道の太平洋で強風による被害が発生した。漁船など500隻の船舶が被害をうけた。

昭和31年4月15日～18日

低気圧による暴風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋 山福茨栃群 埼玉 埼千栗神新 奈 富石福山長 岐阜 岐静愛三滋 京都 京大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 児 島	58		1,808	2	10	1,087	1,320	24	13,080			
計	58		1,808	2	10	1,087	1,320	24	13,080			

備考 日本海を発達した低気圧が通りフェーン現象が起って東日本の各地で大火が発生した。この低気圧が北海道を通過したところは中心示度980mb以下となり、北海道各地は風速20m/s以上の暴風雨となった。このためにしん漁船が遭難し42名の死者、行方不明を出した。また、石狩川が氾濫し被害がでた。

昭和31年7月14日～17日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没 埋	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田		1	49	1	4	30	205	11	5,956	213 394		
山福茨 山福茨郡	4 35	10 8	3,837 2,377	7 114	35 84	3,835 1,759	6,952 8,016	364 1,526	13,495 10,047	627 871		
埼玉県 埼玉東神奈	12	7	749	16	10	730	1,605	334	4,048	798		
富石福 富石福山長	1 8	10	4 3,075	22	61	3 2,273 138	792 3,599 1,113	12 1,195 2	1,091 3,462 1,063	74 579 46		
岐阜愛三 岐阜愛三滋		1	10			7	9	2		102		
京大兵 京大兵奈和												
鳥島岡 鳥島岡山												
徳香愛高 徳香愛高福												
佐長熊 佐長熊大宮												
鹿兒島 鹿兒島												
計	60	37	10,101	160	194	8,775	22,291	3,446	39,162	3,704		

備考 梅雨前線が東北、北陸地方に停滞し、16日から17日にかけて雷を伴う激しい雨となり、北陸地方の山岳地帯では200～300mmに達した。福島県坂下町では阿賀野川の氾濫によって大きな被害が発生した。

昭和31年8月16日～18日

台風第9号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 理 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田		1	189		1	187	1,001		2,721			243 38 172 500
山形 福島 茨城 栃木 群馬 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野												259 155 20 24
東京都 千代田 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野	1	7	2	1		1	6			5		55 17 26 1,325
富山 石川 福井 山梨 長野	1	2 7	43 7	15 1	36 2	3 3	2 37 2		423 165	15 5		1,044 1,286 558 16 199
岐阜 静岡 愛知 三重 滋賀		1 1	1							1		3 18 119 18 34
京都市 大阪府 兵庫県 奈良 和歌山	1	1 3	15		1 1	12	3 100 27		3	5		36 511
鳥取 島根 岡山 広島 山口		3 3 3	15 2	7 1	9 1		71 64		20	32 49	3 17	273 536 219
徳島 香川県 愛媛 高松 福岡		2 1 1 1	11 13	1 1 8	9		5 12		4	8		71 34 347
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎	2 16 2 1	12 82 18 1 1	570 1,950 771	111 1,060 273	199 1,511 445	380 629 5	1,212 2,215 380	7 115 50	2,544 3,076 577	224 233	70 62 56	566 399 828
鹿児島	1	2	176	56	100		261		214	49	3	243 247
計	36	206	6,014	1,911	3,116	1,946	8,485	257	11,028	975	303	12,105

備考 台風は17日1時五島列島を通過し、日本海を本州沿いに東北進して寿都沖で消散した。富江では最低気圧965.7mbを観測した。暴風圏は小さかったが、佐田岬51.2m/s、枕崎40.7m/s、長崎39.0m/sの瞬間最大風速を記録した。雨は16日から降りはじめ中国、四国の山岳部で300mmに達し、長崎では最大日雨量252mmを記録した。このため長崎港外および有明海でかなりの高潮被害があった。18日夜秋田県大館市で大火があり1,321戸が焼失した。

昭和31年9月9日～11日

台風第12号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 没 ha			
北海道 道森手城田								30				
山形県 山福茨振群												
埼玉県 埼千東神新												
富山県 富石福山長												4 18 87 5
岐阜県 岐静愛三滋	2	44	78	34	44			1 199		26	2	121
京都府 京大兵奈和					1					42		5 3 488
鳥取県 鳥島岡山		1 1	14	5	14		6 1	3 38	41	31	4 3	199 299
徳島県 徳香愛高福	1	1	46	12	33			61	12	21	2 4	15 149 2,887
佐賀県 佐長熊大官	6	33	254	132	263		24 3	243	1	899 154	7 15 8	67 2 367 169 366
鹿児島県 鹿児島	23 3 2	8 21 6 3	507 5,948 543 91 10	158 2,000 122 26 4	98 3,138 247 48 6	250 934 174	545 2,465 429 143 36	87 347 3	671 2,866 239 195 55	238 363 217 43 62	142 31 6 9	557 458 783 315 307
計	39	193	8,130	2,636	4,159	1,617	7,903	457	6,272	1,402	235	8,950

備考 台風は940mbの勢力で9日夜対馬海峡を通過して沿海州に去った。沖繩の真知志では最大瞬間風速73.6m/sを記録した。富江では42.0m/s、萩では42.8m/sを記録した。総雨量は100～150mm程度で、強風による家屋倒壊被害が著しかった。静岡市では10日朝竜巻が発生し表のごとき被害がでた。富山県魚津市では10日夜大火により1,755戸が焼失した。

昭和31年9月25日～28日

台風第15号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物		
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋	失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田														
山形 茨城 栃木 群馬								6 1 1 47		96 10 1 1		15	10 1	6 5 22 52
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県		2 2 2	23 6	3 1			23 5			235 2 803 8	187 2 13 39	76 62 1 31	15 5 1	35 1 13 29
富山 石川 福井 山梨 長野	1	1	4 30 29	1			25 3	3 174 67	10	1 98 227		6 127 98	26 13	48 2
岐阜 愛知 三重	3 12 2	1 9	12 52 52 711 39	1 1 16 6 2	6 8 8 19 3		5 26 14 751 23	170 1,531 6,899 5,291 1,008	1 114 7	48 256 915 6,438 970		86 215 227 226 386	1 8 12 104 22	45 162 436 255 76
京大 兵奈 和歌	2 2 4 1	2 3	126 185 9 629 1,004	7 1 2 13 5		3 4 12	90 141 427 559 987	146 8,075 427 3,642 8,808	3 18 52	146 338 150 689 3,570		201 179 188 920 397	12 42 22 57 171	16 27 24 109 208
鳥島 岡山 広島												8	3 3 27	9 4
徳香 愛高 福岡	2		135 249	3 3	3 6	132 243	924 2,772	1 4 2,772	1 27	1,479 26 4,297		155 35 62 297	15 6 13 26 6	59 6 25 189 19
佐長 熊大 宮							3				1 2		4	
鹿兒 島	1	15	1,140	441	571	128	509		60	63		17		41 118
計	30	41	4,432	506	648	3,158	44,337	293	20,063	4,022	628	2,041		

備考 台風は中心示度 972 mb の勢力をもって 27 日 12 時ごろ 御前崎に上陸、東京北部を通過して 鹿島灘に去った。
 台風の接近に伴ない、本邦上に停滞していた前線の活動が活発になり、四国南部、紀伊半島では 300 mm 以上の降雨となった。高知では最大日雨量 370.8 mm を記録した。
 三重県内の関西本線で列車が転落し 8 名が死亡した。

昭和31年10月28日～11月1日 低気圧および前線による暴風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失	半壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha		
北海道 北青岩宮秋	37		31				31 1	831 63	44	99	24	4
山形県 山福茨柝群			5				4	277		73	7 37	1 15 4
埼玉県 埼千東神新	10	8	25 414	13	22	20 379	160 793 2,142			15	82 65	2
富山県 富石福山長												
岐阜県 岐静愛三滋	9	8	213	62	25	144	327	10	201	4 131	2 24 2	
京大兵奈和 歌	1 12	6	6 97	1 2 4	4	4 88	6 86	3		3 10 269	2 73	
鳥島岡広山												
徳香愛高福												2
佐長熊大官												4
鹿兒島												2
計	70	22	791	82	51	671	4,702	57	526	632	146	

備考 28日本邦南岸に前線が接近し関東以西では雨となった。一方、山陰沖に低気圧が発生し発達しながら日本海を北上したので北日本は暴風雨となった。寿都では40.0m/sの最大瞬間風速を記録し、石巻港では漁船が遭難し37名が行方不明となった。また神奈川、三重、和歌山の各県で主として山崩れによりかなりの被害が発生した。

昭和32年6月26日～27日

前線豪雨（台風第5号）

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全流 棟	壊失 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流失 ha	冠水 ha			
北青岩宮秋												
海 道森手城田												
山福茨砺群							2		632		2 11	
崎千東神新	1 1 3	6	266 164 993	6 2 16	4 1 20	61 141 183	1,161 9,099 1,142	1 2	3,521 146 201	209 40 91	8 7 5	61 50
富石福山長												
山福山長												
山福山長	20	13	1,584	45	2 47	187	7 3 11 844	7 399	35 100 168 745	24 50 1,071	1 12 11 195	4 2 103
岐静愛三滋	8 3	2	582 51 13	19 2 1	17 5	80 2 2	659 244 96	468 1	1,515 4,401 249	773 183 9 271	105 8 1 1 2 29	55 73 1 2 29
京大兵奈和	6 3 2	4 2 1 2	18 81,420 3,184 620 105	5 2 1	11 7 2 1	2 22,563 754 116 19	1,233 74,876 12,346 946 197	9 14 1	1,163 2,729 377 1,054 176	98 270 198 225 82	20 23 32 11 11	9 144 43 26 3
鳥島岡広山												
鳥島岡広山	3	2		1	5	16	148 1,024 299	95	318 261 263 203	19 22 21	4 1 7	
德香愛高福	1 1	1	52 80 18	2	2 3	7 18	355 439 4		73 1,300 43	13 48	2 8	20 1 35
佐長熊大宮			8 15				2 6		563 92	6 36		
鹿 児 島												
計	52	33	89,194	106	127	24,151	105,193	597	20,941	3,792	488	661

備考 台風は東シナ海を進み九州西方海上で大陸からきた低気圧と合併し、温帯低気圧となり西日本を縦断した。このため本州付近に停滞していた前線の活動は活発となり、最大日雨量は、大阪250.7mm、神戸165.6mm、横浜130.3mm、飯田168.6mmと都市部でかなりの雨量があった。

昭和32年7月2日～5日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手宮城 秋田												
山形茨城群												
埼玉県 埼玉 千代田 神奈川												
東京都 東京 山梨 山梨												
富山福山長												
岐阜愛三滋												
京大兵奈和												
歌												
鳥島岡山	1					1	65	3	130			
徳香愛高福	3	1	55	4	3	46	522	37	1,845			
佐長熊大宮	1		3			3	1	3	510			
鹿兒島	1	1	15	6	2	8	2,349	8	1,518			
		7	1,274	12	15	189	4,450	72	9,633			
徳香愛高福	4	1	527	7	13	527	4,542	2	11,085			
佐長熊大宮	3	1	54	1	3	49	1,904	6	11,238			
	1		89	12	11	61	969	19	1,248			
	3		1				22		307			
	1		1	1			103		4			
							10	42	192			
鹿兒島			9	1		12	15		30			
計	17	11	2,028	44	50	894	15,006	192	37,740			

備考 梅雨前線の活動により、2日から5日朝までの雨量は山口県および北九州の山岳地方で300mmを越え、佐賀県古湯では477mmに達した。このため中国、北九州の各県で水害が発生した。

昭和32年7月25日～28日

梅雨前線豪雨（諫早集中豪雨）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島 徳島 香川 愛媛 高松 福岡 佐賀 熊本 大分 宮崎 鹿児島												
計	992	3,860	32,760	1,569	2,803	24,046	48,519	5,416	38,150	6,424	4,586	

備 考 本邦南岸に停滞していた梅雨前線は、黄海に発生した低気圧の東進に伴ない北上し北九州に停滞した。ここへいわゆる湿舌が流れ込み、多良岳南部から島原半島北部にかけて日雨量1,000mm、時雨量140mmという激しい豪雨が降り、諫早市では死者、行方不明519名を出すという大災害となった。
 25日9時～26日9時雨量 西郷1109.2mm、大村729.5mm、諫早587.0mm
 1時間最大雨量 西郷144.0mm(25日23h～24h)、大村140.5mm(25日21h50m～22h50m)
 本明川は多良岳に源を発し、諫早市内を流れる延長22kmの小河川であるが、25日22時20分ごろ流木、土石を混えた濁流となって諫早市内を襲い大惨事となった。多良、雲仙山地では崩壊、土石流被害が著しかった。
 熊本市では日雨量480.5mmを記録し、市およびその周辺で著しい被害が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和32年 8月6日～10日

前線降雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋			
北海道 北青岩宮秋	2	1	290	6	2	1	284 97	856 842	300	1,831		
山形 山福茨栃群	1	2	589 876	1	1	1	521 375 13	1,498 4,552 51		79 647 73		
静岡県 崎千東神新							2	192	6	164		
富山 富石福山長												
岐阜 岐静愛三滋	3	1	676 2,180	6 13	7 2	7	670 2,161	3,857 15,538	81	76 71		
京都 京大兵奈和												
鳥取 鳥島岡広山												
徳島 徳香愛高福												
佐賀 佐長熊大宮												
鹿児島 鹿兒島												
計	6	7	4,611	26	14		4,123	27,386	387	2,941		

備考 8月上旬夏型の気圧配置がくずれ前線活動が活発になり、5日～7日愛知、岐阜で、6日～7日栃木、福島で、5日～6日北海道東部でそれぞれ強雨があり被害が発生した。
 最大日雨量 愛知県坂下333mm、岐阜県田島295mm、釧路市内266mm、栃木県大田原266mm

昭和32年9月5日～8日

台風第10号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没				冠 水
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋											16 2 1		56 328 810
山形県 山福茨枌群										6			28 749 110
千葉県 崎千東神新		1	2	1					10				34 41
富山県 富石福山長		1	1	1						2	1 36 64 13		86 27 18 14 10
岐阜県 岐静愛三滋	6		3 2	2 2	2		80 60			90 1	106	11	894 123 251 188 51
京大兵奈和 歌			50				50	190 956 25			1 60 27	15 11	205 464 13 75
鳥島岡 鳥島岡山									4		38		40 166 91 29 231
徳香愛高福	2	2	70 124 2	4	1 1		69 98	519 618	16		582 266 5,555	50 49 10	194 196 409 423 611
佐長熊大宮	8 3	1 3 1	1 5 40 1,664 618	1 1 7 66 9	1 1 4 33 34		11 11,793 2,103	137 36		18 4,217 3,494	4 478 428	2	878 1,237 927 1,115
鹿児島	8	22	2,691	1,049	1,346		296	1,841	150	2,254	148	23	3,319
計	27	31	5,279	1,143	1,457		2,524	18,287	343	16,487	2,179	390	14,770

備考 台風は6日夕刻大隅半島に上陸、四国を斜断して若狭湾に出た。鹿児島県の熊毛郡、大島郡では強風被害が著しく、宮崎県、大分県では豪雨による水害がことごと大きかった。

最大瞬間風速 屋久島65.0m/s, 枕崎47.5m/s
1日最大降水量 大分県由布岳693mm, 宮崎県蝦野604mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和32年10月5日～7日

低気圧による強風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群	5	4	63	2		60	75					
鈴千東神新	2	5	126	1	1	126	792		3			
奈	3		2 59	3	8	45	2,520 549		4			
富石福山長												
山川井梨野												
岐阜愛三滋												
阜岡知重賀												
京大兵奈和												
歌												
都阪庫良山												
取根山島口												
鳥島岡広山												
島川媛知岡												
徳香愛高福												
賀崎本分崎												
佐長熊大宮												
鹿 児 島												
計	10	9	250	6	9	231	3,936		7			

備考 顕著な前線を伴った低気圧が房総半島付近に局地的に強風雨をもたらした。銚子では1時間最大111.6mmを記録した。千葉県では土砂くずれのため列車が転覆し死傷者を出した。

昭和32年12月12日～13日

低気圧による強風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋	7	4	13	1	12							
道森手城田	3	44	430	47	85							
山福茨栃群	2	19	111	88	635							
形島城木馬	3	32	227	38	121	59						
玉葉京川湯		7	102		64							
岐阜千東神新			8									
奈	17	19	4	21	4	5	5			1,200		
山川井梨野			117		5	14				241		
富石福山長	2	1								200		
山川井梨野		1		1						7		
岐阜愛三滋			1	1								
岐阜知重賀	2	1										
都阪庫良山	1											
京大兵奈和												
歌												
取根山島口		2	2	1								
鳥島岡広山		1	3				1					
鳥川媛知岡				1	1							
徳香愛高福		2	2	1	1							
賀崎本分崎		1	8	4	4							
佐長熊大宮		10	29	12	17							
鹿児島		12	25	3	12	1						
		1	1	1			1					
計	42	157	1,085	256	960	80	1,996					

備考 12日夜半日本海で低気圧が異常に発達し、本邦を横切る際に強い前線を伴ったので、日本の各地で強風、竜巻による被害が広範囲に発生した。
前線の通過に伴ない熊本県荒尾市と高知県芸西村に竜巻が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和33年 3月28日～31日

凍霜害

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 ha	冠 水 ha			
北海道 北青岩 山福茨 崎千東 富石福 岐静愛 京大兵 鳥島岡 徳香愛 佐長龍 鹿												21
道森手 形島城 玉葉京 山川井 阜岡知 都阪庫 取根山 島川媛 賀崎本 鹿												1 171 3,127 2,301 823 2,585 1,955 535 1,027 11 12 13 44 542 140 1,016 399 1,004 302 314 199 122 492 172 482 236 64 566 358 88 521 697 408 216 257 221 231 1,168 536 1,152 1,399
計												25,928

備考 暖冬と3月中・下旬の高温により農作物の生育が進んでいたところへ、28日寒波が来襲し季節はずれの雪が降り、その後冷えこみが続き麦類、果実類、なたね、ばれいしょ、そ菜類などが大きな被害を受けた。

昭和33年4月21日～23日

低気圧と前線による大雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失 半壊	床上浸水	床下浸水	流埋 失没	冠水			
北海道 北青岩宮秋	1	1	100 24			棟 24	棟 86					
山形県 山福茨栃群			58	2	2	54	276	21	261			
茨城県 埼千東神新												
東京都 富士福山長	6	5	4	1	1		222		1,533			
静岡県 岐静愛三滋												
大阪府 京大兵奈和					1	20	779		227			
鳥取県 鳥岡山	2	2	7	1	2		45		30			
徳島県 徳香愛高福	6	3	439 2	4 1	7 1	426	2,068 118	5	722			
佐賀県 佐長熊大宮		1	3	2	2	2 11	88 743		1 701			
鹿児島 鹿												
計	15	10	652	12	19	867	4,343	26	3,506			

備考 強い低気圧が日本海を北東に進み、これにつれて本邦南岸にあった前線も北上して活発な活動を始めた。このため西日本各地や北陸、東北地方などで100～200 mmの雨が降った。北日本では融雪も加わって河川が氾濫した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和33年 6月24日

阿蘇山の爆発

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海 道 道森手城田 山福茨栃群 埼玉 埼千東神新 奈 富石福山長 岐阜 岐静愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 児 島	12	28		5	7							
計	12	28		5	7							

備考 中岳第一火口で22時15分大爆発が起った。多量の噴石，火山灰砂を噴出し，大爆風を伴っていたので火口付近の観光施設などが被害をうけ，ロープウェイで作業中のもの 10名が死亡した。

昭和33年7月21日～23日

台風第11号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
北海道 北青岩宮秋	7 1	5 2	792 16 1	3 1	2	328 16	1,978 133 28 33	7 1 1	4,740 7,540 392 147	548 7 433 247		381 96 351 1,179
山形 山福茨振群	1 7	3 1 1	9 936 63 5	6 2 4	1 4 2	8 97 76 1	427 829 1,686 602	13 18	1,326 4,246 3,259 50	251 684 589 36	23 42 76 3	558 16 352 52 3
千葉県 埼千東神新	1 3 2	5 136 18	217 43 8,734 146	3 7 50 32	1 7 22 58	212 27 4,837 23	106 387 22,166 1,326		122 725 1,158 619	202 146 78 104	11 3 2 11	73 656 42 214 1,566
富石福山長	1 5	2 2	10 38	3		5 27	98 181	20	97 77	93 439	10 12 23	46 427 63 4
岐阜愛三滋	9 7	4	1,313	27	62	938	6,131	149	4,891 230	51 11	181 1	48 262 142 51 2
京大兵奈和 歌			1	1					1	31		5 4 1
鳥島岡広山										31		15
徳香愛高福										14 56		74
佐長熊大官 鹿												
計	44	180	12,024	139	159	6,595	36,111	209	29,620	4,053	496	6,683

備考 台風は23日6時ごろ中心気圧976mbの勢力でもって御前崎に上陸、東京西部を経て、仙台市付近を通り三陸沖に抜けた。
 関東各地で40m/sの最大瞬間風速を観測した。雨は台風前面の前線の活動で21日から降り始め伊豆半島や関東北部山地で300mmに達した。
 被害は台風の右側に当たった静岡、神奈川、東京の各都県で著しかった。
 最大瞬間風速 富崎45.4m/s、横浜42.2m/s

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和33年 7月23日～29日

前線豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	1	2	30 29 26 236	2 1		30 29 24 233	324 188 630 970	3	48 2,719 3,348 3,721	80 66	43 47	
山形 山福茨栃群	2	2	1,111 19	5	13	1,025 19	2,132 448	51 18	7,985 187	1,451		
埼玉県 埼千東神新	3	4	1,153	6	1	1,137	10,711	8	12,578	799	57	
富山 富石福山長	5 2	12 21	17 5,344 855	40 15	37 44	8 5,266 859	426 12,365 1,645	2,907 32	98 8,800 1,182	229 1,601 285		46
岐阜 岐静愛三滋	8	7	639 14	68	28	303 14	744 18	176	657	2,187	209	
京都 京大兵奈和			2				138 90		226	88 14	14 2	
鳥取 鳥島岡山					3	7	315 258		10 50	17 30 11 1	5	
徳島 徳香愛高福	1			4	8	3	307	31	966	122		
佐賀 佐長熊大宮												
鹿児島 鹿児島												
計	30	50	9,516	145	146	8,984	31,890	3,269	42,647	7,546	425	

備考 日本海にあった前線が台風11号通過後南下して、活発となり23日夜から26日にかけて北陸、中部日本、近畿北部および山陰地方にわたる地域に豪雨をもたらした。さらにこの前線は北上して27～29日に東北地方の日本海側に大雨を降らせた。このため各地で河川が氾濫した。
最大日雨量 西郷176.7mm、富山134.2mm、酒田114.2mm

昭和33年8月24日～26日

台風第17号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 ha			
北海道 北青森宮城 道森手城田	1											12 449
山形 山福茨栃群	1		2 1	1		1	1	2		70	113	31 38 47
埼玉県 埼玉 埼玉京川湯												14 23
富山 富石福山長	8	2	39	4	1	25		5 85	1	13 10	116 41 303	7 6 84 2 171
岐阜 岐阜愛三滋	5 11 3 4 2	7 2 7 3	176 358 199 410 199	7 36 9 21 7	5 26 25 54 25	164 297 116 337 131	549 495 4,682 5,218 1,627	24 3	1,454 966 977 6,230 55	526 386 728 447 1,497	54 12 55 127 35	212 69 661 674 299
京都 京大兵奈和	1	1 6 3	2 7 45	1 1 2	1 5 10	6 30	72 255 308	45	153	238 232	8	112 124
歌 鳥島岡山	8 1	2 7	253 568	10 23	44 329	95 945	471 1,381	10 7	16 160 464	237 724 1,648	9 21 529	175 264 442
鳥島岡山 取根山島口												4
徳香愛高福	2		8 1 7	2 2	3 1 4	2	108 180		476 47	215 94 93 206	10 4 13	215 121 125 25
佐長熊大宮 賀崎本分崎												
鹿兒島												
計	45	40	2,275	126	534	2,150	15,441	147	11,532	7,844	945	5,612

備考 台風は25日18時ごろ和歌山県御坊付近に上陸、急速に衰えながら、近畿中部、北陸を通過して金華山沖に抜けた。台風の影響で24日朝から前線の活動が活発となり、平地で100～200 mmの降雨となり和歌山県を中心に被害が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和33年 9月15日～19日

台風第21号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物		
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋	失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha		百万円	百万円	百万円
北海 道 道 森 手 城 田	1		74	12	2	74	301	5,268	20	2,825	75	16		
北青 岩 宮 秋	8	6	1,710	5	2	1,697	5,268	2,411	25	5,829	261	366	805	
	1		55	2	4	49	1,027	822		891	483	71	2,863	
	2		150	1	3	146	822		7	1,780	402	27	963	
山福 茨 栃 群	1		153				152	822	34	880	98	22	889	
	10	4	45	45	3	436	2,240	200	1,930	1,719	398	5	1,200	
	1	9	30	14	22	10	202		220	520	5	5	376	
	11	9	138	8	2	23	887		4	799	438	25	491	
				23	2	113	668		7	351	616	19	960	
埼千 東 神 新	5		46	3	1	42	1,207			318	162	2	557	
	5	28	432	117	258	135	420	14	1,744	266	2	2	723	
	3	15	397	28	127	242	10,137		70	37	70		112	
	2	10	175	14	26	134	1,675		70	173	173		228	
			3,437	14	1	3,383	4,855	72	2,415	2,154	87		1,312	
富石 福 山 長							226				59		429	
	2	6	38	21	10	4	94		2	322	334	37	86	
	17	6	727	28	62	512	2,450	289	1,602	2,709	395	37	238	
							32	686	2	270	149	18	112	
岐静 愛 三 滋	1	13	594	51	55	475	1,842	12	1,005	455	18	18	1,165	
		1	2	1	4	28	139	5	1,171	113	20		123	
			42	1		42	1,297		3	374			329	
									2				48	
京大 兵 奈 和	1	2		1							26		37	
											26		110	
											47		24	
													29	
鳥島 岡 広 山											7		43	
													13	
													130	
徳香 愛 高 福											8		112	
											41		74	
							28			5	79			
							1				14			
佐長 熊 大 官		1									9		26	
											5		2	
											194			
鹿 児 島			8	1	3	4	168			6	54		303	
計	71	110	10,104	390	588	8,934	39,876	693	24,868	12,331	1,712	16,653		

備考 台風は中心気圧960mbの勢力で、18日朝伊豆半島南端をかすめ神奈川県に上陸、8時に東京付近を通り10時に鹿児島に抜けた。降雨は紀伊半島、東海道、関東北部山地、北上山地などで多かった。東京では最大日雨量151.0mm、最大1時間雨量50.5mmを記録した。

昭和33年9月25日～27日

狩野川台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	27 4 3 6 2	42 11 14 7 2	1,438 5,245 2,914 4,378 178	158 98 40 62 66	291 114 72 174 114	176 5,096 2,136 3,169	467 7,619 4,823 9,052	517 339 310	464 12,385 3,194 26,216	452 1,977 765 736 59	391 117 246 167	125 1,680 514 2,252 645
山形 福島 茨城 栃木 群馬	12 5	18 17	609 5,305 442	1 117 57	4 174 104	604 5,186 292	1,520 13,524 1,847	17 120	6,304 4,611 6,536	444 3,054 773	28 455 145	455 2,302 2,253
埼玉 千代田 東京 神奈川 新潟	3 15 46 93	2 6 48 145	17,966 3,873 76,350 18,489	4 44 98 279	3 44 54 250	11,563 3,785 76,115 15,464 229	29,981 9,462 253,141 41,283 833	291 1	8,337 4,826 3,099 1,902 297	600 552 937 792 326	104 76 72 102 86	2,183 1,208 567 944 496
富山 石川 福井 山梨 長野			1 1 2	1 1 1	1 1 1		70 60		68 16	128 14	5 1	318 205 246 156 340
岐阜 静岡 愛知 三重	2 1,040 9 1	813 1 2	10,935 5 38 7	1,075 2 5	754 3 4	7,930	30 8,166 25 375 384	1,058 10 21	1,697 22 1,697 989	85 7,447 8 75	2,785 1 42 6	69 1,246 147 353 417
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山							4 2 3 40		1 305	107 9 95 29	2 4 11	170 44 450 84 29
鳥取 岡山 広島										42		334 41 17 177
徳島 香川 愛媛 高松 福岡										2 17		2 54 5 72
佐賀 長門 熊本 大分 鹿児島										59		73
計	1,269	1,138	148,533	2,118	2,176	132,227	389,287	2,718	86,519	21,296	5,009	22,343

備考 台風の最盛時中心気圧は 877 mb で戦後最低を記録したが、上陸時には 960～965 mb に衰えていた。26日21時ごろ伊豆半島南端をかすめ、27日1時東京を通過、三陸沿岸に沿って北海道南東岸に達した。雨量は伊豆半島および関東平野で多く、最大日雨量は天城山北面の湯が島で 694.0 mm に達し、東京では26日0時～27日0時には 392.5 mm を記録し観測開始以来最高となった。狩野川上流域に降った集中豪雨により狩野川は大氾濫を起し、千歳橋では計画洪水位 7.12 m に対し最高水位 10 m という出水となった。伊豆温泉郷など狩野川沿いの町村は大被害を受け、伊豆地方の死者、行方不明は970名に達した。京浜地区では浸水、がけくずれ被害が著しく、東京都の浸水家屋は33万戸の多きに達した。また福島県でも太平洋岸地域、会津地方などで著しい被害が発生した。
26日雨量 上狩野 691.0 mm, 伊東 318.0 mm, 横浜 287.2 mm, 富岡 317.0 mm

昭和33年12月25日～29日

低気圧による暴風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田			13	3 1	4	7 5 26	30 88 177		172			
山形 福島 茨城 栃木	6	1		2	9	107 1	442 20	8	98 339			
埼玉県 埼千東 東神新		2	5	2 1			4		10			
富山 石川 福山 長野												
岐阜 静岡 愛三 滋	12		1	2								
京都 大兵 奈和			2		2							
鳥取 島岡 広島	11	1	11	2	3	4	101					
徳島 香愛 高福	6	4	14	3	9	11	20					
佐賀 長龍 大宮		3										
鹿児島												
計	35	59	1,611	16	27	165	918	8	610			

備考 低気圧が発達しながら本邦付近を通過し、南東洋上で中心気圧が956 mbに深まった。このため本邦では広範囲にわたって暴風雨に見舞われた。雨量は宮古で254 mmに達した。枕崎では竜巻が発生した。奄美大島古仁屋港では大火があり約2,000戸が焼失した。

昭和34年4月4日～5日

低気圧による強風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	85	3		19								
山形県 山福茨枋群												
静岡県 崎千東神新												
富山県 富石福山長												
岐阜県 岐静愛三滋												
京都府 京大兵奈和		1			1							
鳥取県 鳥島岡山	4 2	1 2		4 1	2							
徳島県 徳香愛高福	6 1	27			1		85	137	84			
佐賀県 佐長熊大宮												
鹿児島 鹿												
計	98	44		28			85	137	84			

備考 発達した低気圧の通過により各地で強風が吹き荒れた。鳥取では最大瞬間風速33.7m/sという春としては記録的な風を観測した。根室海峽羅臼沖では漁船13隻が行方不明となった。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和34年 7月6日～8日

低気圧による大雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失 半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海 道森手城田												
山福茨 形島城木馬												
埼千東 玉葉京川湯												
奈 山川井梨野												
富石福山長												
岐静愛三滋												
京大兵奈和												
歌 取根山島口												
鳥島岡広山												
徳香愛高福	1		123	1	1	122	1,952		4,053	34		
佐長熊大官	1	2	12		1	8	396		4,587	127		
	6	1	27	3		22	731	3	529	5		
	1	6	13			6	413	30	1,299	215		
							94		30	30		
鹿兒島				2	1		480	10	315			
計	9	9	175	6	3	158	4,066	43	10,813	411		

備考 台風くずれの低気圧が日本海に進み全国的に南風が強くなり、各所で雷雨が発生した。とくに九州北部、中部ではかなり強い雷雨となり山岳地帯では200～300 mmの雨量となった。

昭和34年7月13日～16日

梅雨前線豪雨（台風第5号）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 埋 失 没 ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨枋群												
埼玉県 埼千東神新												
富石福山長	2	1	1	1			1		101		45	
岐阜愛三滋	1	2	3 1 116	1	1		2 114	169 58 1,787	2 2	119 30 389	19 18 1	
京大兵奈和	1		6 206 57		1		5 206 57	422 21,241 9,903		20 63 300	1 15 4 42	
鳥島岡広山	2 2 6	1 8	6 1 14 2,594	1 37	1 53	5	234	5 32 12,788	12 1,742	344 271 10,866	6 72 85 69 352	
徳香愛高福	24	58	4,586	103	81	4,281	14,674	30 1,611	9,994		7 720	
佐長熊大宮	5 12 1	2 2	237 214 104	6 21 3	10 11 1	221 185 100	1,593 1,104 1,069	20 53 8	1,640 60 548		76 137 74 7	
鹿児島	4	1	845	21	20	826	2,984	139	2,985		882	
計	60	77	9,013	194	182	8,539	68,749	3,594	28,858		2,706	

備考 台風第5号は台湾付近を通過して大陸に上陸したが、本州付近に停滞していた前線はこの台風の影響をうけて活発となった。このため、本州南岸の各地および九州中、北部で200～400mmの大雨となり、各地でがけくずれや河川の氾濫が起った。
1日最大降水量 平戸406.9mm, 都城213.1mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和34年 8月8日～10日

台風第6号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 壊 流 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha	冠 水 ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田							74	1	544	29	19 27	43
山形 福島 茨城 栃木 群馬 新潟 神奈川		1	565	3	2	448	3,537 36 6	15	4,241 4 4	134 59 12	6	3 261 85 17
東京都 千代田 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野			4			4	15			6		42
岐阜 静岡 愛知 三重 滋賀	1		1			1	20		43	1		9 53
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山							36 12 30		71 43	624		3 32 8
鳥取 島根 岡山 広島		1	6 5			6 5	58 491	3 16	180 1,002	124 149	30	1 26 39
徳島 香川 愛媛 高松 福岡	3 1		21 98 5	1 4	2 1	21 77 2	62 125 599 92	5	153 443 121 1,609	61 34 654 410	4 10 206 15	8 44 71 288 4
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎	1 3	3 1 2	11 9 873 9		4 3 12	7 6 636 79	106 117 3,574 168	5 53 16	11 2 3,858.9 2,399	1 48 658 323	3 12 91 51	21 31 110 214 130
鹿児島	7	3	242	17	53	167	1,099	14	1,366	386	60	376
計	16	12	1,874	41	77	1,484	10,330	128	16,094.9	3,877	680	1,985

備考 台風は8日早朝大隅半島を横切り四国南岸沿いに進み、9日早朝紀伊半島に上陸、東海、関東南部を通過して銚子沖に達した。降雨は九州東部および四国の山岳部で多く700mmを越えたが、平野部では少なく、本邦を縦断した台風のわりには被害が少なかった。

昭和34年8月11日~14日

台風第7号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 設	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田									15	19		184 61
山形 福島 茨城 栃木 群馬	2 1 10	4 26	2 17 75 81 653	2 7 7 7 97	6 6 21 280	7 74 49 126	86 49 234 1,369	1 237 29 22	7 144 2,385 261 470	11 234 197 2,203 1,096	9 56 51	275 266 478 133 1,247
埼玉県 埼玉県 東京都 埼玉県 東京都	1 3 5 3	2 9 9	209 2 42 24 47	13 1 18 12	6 1 15 15	155 1 8 8 44	643 1 162 152 859	14 2	637 1,385 7 181 509	440 819 141 388 375	20 2 34 25 16	386 765 39 116 274
富山 石川 福井 山梨 長野	1 5 90 72	1 6 794 246	1 3,229 6,146 8,930 6,925	2 33 1,649 1,433	1 3 23 4,338 3,535	3,210 5,401 3,035 4,629	3,173 11,328 11,336 10,158	11 132 348 2,717 2,437	5,174 7,644 13,927 10,336	56 420 2,197 7,986 11,164	27 48 486 2,929 2,035	147 406 1,075 2,233 3,111
岐阜 静岡県 愛知 三重 滋賀	7 14	31 399	2,297 4,556 1 39 5,482 1,877	35 650 5 28 19	13 1,721 20 38 35	2,251 2,040 14 5,415 1,810	5,241 4,009 8,826 16,752 10,600	167 219 3 274 227	5,445 3,627 660 10,507 5,905	625 1,989 186 1,616 2,661	317 243 17 351 134	824 660 242 941 422
京大 兵衛 奈和 歌	14 3 1	25	5,286 929 489 97 2	129 3 3	76 3 5	4,828 887 470 86 1	18,277 10,965 4,461 2,780 90	583 1 9 71	8,448 534 284 277 107	1,556 762 52 378 279	177 36 27 49 108	567 50 32 80 104
鳥島 岡山 広島										6		
徳香 愛高 高福												1 25
佐長 熊大 官												
鹿 児 島												
計	242	1,559	47,437	4,146	10,154	34,549	121,550	7,504	72,935	43,797	7,197	15,144

備考 台風は14日6時ごろ毎時60 kmの速度で富士川河口付近に上陸、甲府盆地西部、長野西方を通り直江津付近から日本海に出た。小型台風ではあったが中心付近の風は猛烈で、雨も本州南岸に停滞していた前線の活動で11日から降りはじめ木州中央部は広範囲にわたって200 mm以上に達した。

山梨、長野、静岡の各県では水害と強風被害とが重なり、著しい被害が発生した。富士川の本、支川は山梨県下の各所で氾濫した。とくに釜無川では被害が著しかった。強風による倒壊家屋も多かった。長野県の被害は東信地域に集中し支流の小河川での被害が多かった。

最大瞬間風速 長津呂64.0m/s, 甲府43.2m/s, 三島44.0m/s

1日最大降水量 軽井沢271.7mm, 津288.2mm, 京都288.6mm

昭和34年 8月22日～28日

前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋		1	236	6	10	212	500	77	324	79	3	13
						7	69		49	7		5
			3	1		2	66	7	195	256	3	18
			19			11	205		37	15	62	
			2			2	117					
							558					
東京都 埼玉東神新		1	72			71	10	6	107	174	13	7
	1	1	297		2	295	4,248	2	1,506	105		43
	37	586	6,499	210	605	5,690	4,730	1,963	3,969	2,950	2,442	604
											2	
岐阜県 岐阜愛三滋	2	74	374	19	106	247	2,562	184	1,500	191	38	32
	5	19	4,622	70	68	4,428	15,821	319	8,974	857	365	169
							153					
京都府 京大兵奈和												
鳥取県 鳥島岡山	16	3	59	4	1	55	1,168		232	166		5
			1			1	19		1,181	13		2
徳島県 徳香愛高福												
佐賀県 佐長熊大官												1
鹿児島 鹿												
計	61	685	12,347	313	792	11,122	31,778	2,564	18,120	5,079	2,941	949

備考 22日から23日にかけて前線が山陰地方を通過し鳥根県浜田市に 212.4 mm の局地的豪雨が降った。また日本海の低気圧から延びる強い前線が本邦を通過し25日から26日にかけて石川県輪島市、岐阜県南東部、静岡県でそれぞれ局地的豪雨があった。
1日最大降水量 浜田202.7mm、輪島185.6mm

昭和34年9月16日～18日

台風第14号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
北海道 北青岩宮秋	13 1	120 12	2,197 359	棟 339 40	棟 465 36	棟 1,284 313	棟 1,748 333	ha 42	ha 2,187 70	百万円 1,707 181	百万円 26 77	百万円 583 537
山形 山福茨栃群	1	1	37	23	11	3	135		10	72		104
山形 形島城木馬			3	1	2							
静岡県 崎千東神新										202		27
静岡県 富石福山長		1 1 3	1 5	1 3 1	2 3		7			13 12		357 30 76
静岡県 岐静愛三滋												4 21 5
京都府 京大兵奈和	1	2	1				41			42		147
京都府 歌		4	21	1	4					2		27
鳥取県 鳥島岡山	11	1 2 1 4 7	49	4	2	45 3	309 6 58 80	1	2 14	44 102	2	46 208 155 309 378
徳島県 徳香愛高福	2 19	1 33	6 6 182	1 31	1 3 28		117	842	8	10 23 191 474		52 22 244 103 891
佐賀県 佐長熊大官	2 40 1 1 1	6 184 32 2	680 4,565 963 5 1	7 846 118 1	7 1,109 151 1	662 2,364 194	450 6,863 1,033 28	14 200 65 1	769 1,656 764 1	383 2,028 599 1	9 479 40	927 1,655 503 206 84
鹿児島 鹿児島		8	253	27	30	186	1,450		24	140	38	492
計	93	426	9,363	1,448	1,860	5,174	13,413	323	5,569	6,412	702	8,207

備考 台風は宮古島付近を通過した後17日9時対馬海峡に達した。この時の中心気圧945 mb、その後日本海中央を通過して宗谷岬に達した。雨は少なかったが風が強くなり、日本海沿岸の各地で40 m/sを越え、強風、波浪、高潮による被害が大部分であった。高潮は九州西部海岸、北海道渡島半島西海岸に発生し大きな被害があった。船舶の被害も多かった。宮古島では、最大瞬間風速64.8 m/sの風が吹き、住家9,692戸が全半壊した。これは総戸数の7割に当たる。最大瞬間風速 巖原43.6 m/s、西郷46.2 m/s、江差42.7 m/s

昭和34年 9月26日～28日

伊勢湾台風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北 海	4	2	330	38	66	57	286	15,840	8,318	45		8
道 森	22	6	508	55	39	468	1,077	66	868	229	47	443
岩 手	29	4	318	13	86	216	1,116	10	719	388	104	188
宮 城		3	163	54	125	8	55		116	104	14	704
秋 田	1	7	53	20	27	5	13	38	286	230	8	421
山 形		10	324	47	271	2	23		147	26	3	296
福 茨	6	24	813	102	553	155	680	586	825	534	103	837
茨 木	1	1	89	15	42		6	4	686	74	5	650
群 馬	10	4	120	44	70	7	19	1	72	428	15	1,060
埼 千		27	3,004	536	1,826	22	825		567	343	18	2,208
東 京	8	55	1,462	351	1,155	291	1,497	26	3,213	204	24	2,188
神 奈 川	1	3	5	5			182		79	350	7	496
新 潟	3	33	1,440	94	239	1,111	8,549	15	10	54	11	654
	4	11	246	38	76	5	115		51	126	28	1,252
	2	18	542	93	449		20	2		285	18	248
富 石	1	3	482	25	243	213	309	19	629	395	56	407
福 山			251	3	3	244	1,848		177	387	445	45
山 長	34	6	2,267	111	167	1,796	5,775	480	4,369	3,738	737	828
	15	109	4,168	1,074	2,407	622	961	234	1,266	1,897	312	1,385
	27	145	9,862	1,403	6,163	564	1,203	1,181	2,736	2,531	288	1,726
岐 静	104	1,829	17,995	3,947	11,052	3,170	13,892	1,101	19,111	5,366	1,001	4,610
愛 三	6	56	3,513	452	1,635	403	1,688	86	3,332	2,151	189	3,790
滋 賀	3,351	31,511	173,786	24,718	70,752	67,202	58,426	2,573	36,374	24,723	1,705	14,278
	1,273	4,625	67,421	5,213	12,193	44,423	35,806	2,145	27,313	13,363	2,094	4,486
	16	62	7,727	220	518	5,362	21,362	435	14,853	5,549	511	2,686
京 大	9	54	10,639	118	452	8,432	10,949	1,554	12,248	5,090	939	984
兵 庫	1	12	33	7	8	19	900		9	280	55	1,374
和 歌	16	23	8,652	111	190	8,654	17,734	2,155	14,880	5,834	1,498	2,533
	113	104	9,919	1,353	1,598	6,171	4,054	545	1,975	10,524	1,780	1,184
	17	56	6,855	357	430	4,918	4,076	486	2,545	2,803	651	977
鳥 島	7	2	2,938	44	60	2,648	7,665	1,802	9,536	3,821	1,233	890
岡 岡			9	7		2	64	6	739	150	48	224
広 山	4	6	135	36	54	46	152	13	471	181	58	714
	2	2	14	7	4	2	45		3	66	11	262
			2	2					3	3		61
德 香	5	24	557	26	37	438	1,882	11	3,171	1,109	133	574
愛 高		4	73	13	8	52	1,292		7,890	316	59	1,066
福 岡	2	1	95	3	3	68	1,076	4	472	356	81	137
	4	78	326	107	65	62	131	42	85	768	62	147
												116
佐 長		1	1		1							149
熊 本												181
大 官										28		60
鹿 児												1
島												
計	5,098	38,921	337,157	40,862	113,068	157,858	205,753	31,637	190,095	94,849	14,351	57,530

備 考 台風は26日18時中心気圧930mb以下の勢力で潮岬西方に上陸、奈良、三重の県境を通り6時間余で本土を横断し、24時富山市東方から日本海に入った。その後衰えながら日本海沿いに北上し27日朝秋田の西方海上に達した。上陸前後においても風速25m/s以上の暴風圏の直径は500kmにおよび、紀伊半島、東海地方の最大風速は30m/s以上に達した。
伊勢湾では高潮が発生し、21時35分名古屋湾で最大偏差3.55mという既往最大の高潮を記録した。このため伊勢湾沿岸では防潮堤が寸断され広範囲に浸水した。とくに名古屋市西方の海部郡一帯はゼロメートル地帯のため浸水期間が数10日にもおよんだ。また名古屋市南部の人口密集地帯が高潮に襲われ、貯木場からの流木も加わって著しい死傷者を出し、台風史上最大の惨事となった。愛知、三重両県の被害額は5,000億円を越えると推定された。岐阜県下では長良川、揖斐川の氾濫により、奈良県では吉野川の氾濫と上流山地の崩壊などにより著しい被害が発生した。
最大瞬間風速 伊良湖55.3m/s、尾鷲51.5m/s、舞鶴51.1m/s、名古屋45.7m/s
最大1日降水量 豊岡213.3mm、彦根195.8mm、上野195.5mm

昭和35年5月24日

チリ地震津波

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋	15 3 62 54	15 3 205 641	2,509 5,003 6,431 10,997	196 32 1,179 1,411	82 91 709 1,167	2,082 1,476 3,628 6,035	985 2,490 2,239 3,628	3 203 244	4,561 78 391 387	1,161 261 1,260 962	93 19	
山福茨栃群 山福茨栃群	4	2	7				6 59 1			103		
埼千東神新 奈	1	2	13		11	2	86		173	56	1	
富石福山長 山川井梨野												
岐静愛三滋 泉岡知重賀			3,355	3	85	3,267	1 1 2,885	234 44	32	384	88	13
京大兵奈和 歌 都阪庫良山			920			920	70 1,633		223	143	4	
鳥島岡山 取根山島口			1,055			1,055	1,032	1	189	164	10	
徳香愛高福 鳥川峻知岡		1	5 987	9	38	5 619	168 475	1 45	34 182	10 193	33	
佐長熊大宮 賀崎本分崎			3 168			3 168	13 145		10 17	1 10		
鹿見島		2	594			595	1,145		73	11		
計	159	872	32,047	2,830	2,183	19,863	17,332	529	6,702	4,423	173	

備考 5月下旬チリ南部地方では大規模な地震がひきつづき数多く発生した。その中最大のもは23日4時11分のもので、 $M = 8\frac{1}{2}$ と推定された。この地震に伴って発生した津波は太平洋全域に伝播し、本邦では約2時間後の2時33分ごろより北海道、三陸地方沿岸に襲来し、南の太平洋岸では1~2時間遅れて到着した。最大波高は石巻で600cm、八戸で582cm、高知では310cmを記録した。津波はくり返し襲来し、26日におよんだ。被害は三陸沿岸で著しく、大船渡市と志津川町で91名の死者を出した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和35年8月2日～3日

前線による大雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋			
北海道 北青岩宮秋	人 1 14	人 34	世帯 250 4,970	棟 1 42	棟 3 615	棟 247 3,396	棟 609 2,777	ha 55 163	ha 613 2,779	百万円 74 1,348 23	百万円 2 588 4	百万円
山形 山福茨柳群												
埼玉県 埼千東神新	15	17	1,369	30	11	1,284	1,342	238	1,426	883	122	
奈良 富石福山長												
岐阜 岐静愛三滋												
京都 京大兵奈和												
歌 鳥島岡広山												
徳島 徳香愛高福												
佐賀 佐長熊大宮												
鹿 鹿児島												
計	30	51	6,589	73	629	4,927	4,728	456	4,818	2,328	716	

備考 2日から3日にかけて北海道北部や、青森県西、北部、秋田県東部で雷を伴った局地的豪雨があった。3日午後田沢湖付近の田子ノ木で3時間雨量255mmに達した。青森県碓ヶ関では土砂くずれにより列車が転覆して46名の死傷者を出した。

昭和35年8月12日～13日

台風第12号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宿秋												157 15 4 112
山福茨栃群										35	5 2	1 11 18 3
埼玉県 埼千東神新										8 39		61
富山福山長	1	1	4	3		1	5	1	18	290 134 137 860 735	6 1 34 54 34	60 177 19 49
岐阜愛三滋	18 23	6 1	4,190 1,669 35 5 1	85 52 9 1	94 66 1 2	4,012 1,500 26 7	6,108 4,582 1,262 85 288	144 152	4,656 2,048	2,554 1,674 191 225 443	380 702 10 54 40	184 89 13 21 7
京大兵奈和	2						4		22		1	1
鳥島岡山	1		57 8	3	3 2 1	66 6	2,818 9 185		100	91 664	33 11 40	25 111
鳥島岡山	2						61		28	111 1		1 8
徳香愛高福		1					119	10	90	43	5	73 75 3 79
佐長熊大官												
鹿見島												
計	47	9	5,969	154	169	5,618	15,526	307	7,457	8,235	1,412	1,377

備考 台風は近畿地方と東北地方南部を横断したが、規模は小さく直接の影響は少なかった。台風の通過後、南下した前線の活発化により、近畿、中部山岳、北陸、東海の各地に日雨量100～300mmの雨が降った。とくに岐阜、静岡の両県は局地的豪雨にみまわれ、かなりの被害が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和35年 8月28日～30日

台風第16号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失 半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
北海道 道森手城田	1	2										746 155 69
山福茨 山福茨郡												41 5
埼玉 埼玉川												94
富石 富石郡	2	3	22	8	2	9	100	31	96	1,611	45	621 123 287 22
岐阜 岐阜郡	1	2	124	27	32	63	394	40	183	1,230	198	225
愛知 愛知郡	2	8	8	1	7		3					322
滋賀 滋賀郡	1	5	56	1	13	42	438		537	100	18	523 505
京都 京都府	13	63	3,447	65	117	3,081	5,595	1,159	4,917	2,759	352	503
大阪 大阪府	3	3	537	11	23	478	8,934	123	403	339	188	137
兵衛 兵衛郡	33	42	4,134	105	100	3,742	15,055	409	3,799	2,972	636	729
奈良 奈良郡	2	1	324	2	6	10	15			239		8
鳥取 鳥取郡				12	23	289	2,084	39	1,429	934	670	281
岡山 岡山郡	1	8	398	12	10	376	2,093	50	260	158	15	10 5 292 165 1
徳香 徳香郡	1	3	57	7	17	33	879		710	301	16	586
高福 高福郡	1	1	27	2	13	13	374		27	150	25	628
高知 高知郡	1	5	5		2	1	301		29	152	42	242
高知 高知郡		1	39	2	16	18	376		1,712	872	80	777
佐賀 佐賀郡												
長門 長門郡										35		
大宮 大宮郡		1	2		1	1	1		879	112	3	22
鹿兒 鹿兒島			4	4	1		57	77		162	8	49
計	61	145	9,202	259	384	8,166	36,843	1,851	15,203	13,034	2,413	8,174

備考 台風は29日14時高知市西方に上陸、四国、中国を横断した。近畿、中国、四国地方は暴風雨となり、山岳地方では600～700mmの大雨となった。

京都府では桂川が、兵庫県では揖保川が氾濫してかなりの被害が発生した。

最大瞬間風速 室戸岬47.1m/s, 洲本42.9m/s

1日最大降水量 洲本229.8mm, 敦賀182.3mm, 京都180.3mm

昭和35年10月7日～8日

低気圧による大雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没				冠 水
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北 海 道 青 森 岩 手 宮 城 秋 田	1	1		2			27 26 350	370 105 1,458				25 12 15	
山 福 茨 栃 群											6		
崎 千 東 神 奈 新													
富 石 福 山 長													
岐 静 愛 三 滋	6	6	1,308	34	13		1,304	2,645	46	985	44	215	
京 大 兵 奈 和		1	213	5	4		204	735	2	84		73	
鳥 島 岡 広 山													
德 香 愛 高 福													
佐 長 熊 大 宮													
鹿 児 島													
計	7	8	1,521	41	17		1,911	5,313	(48)	(1,069)	(44)	348	

備考 本州南岸沖を低気圧が進み7日近畿地方の風雨が激しくなり、夕刻には尾鷲で138.3mm、潮岬で127.0mmの最大1時間雨量を記録した。尾鷲市と周辺町村ではかなりの被害が発生した。

昭和36年2月2日

地震（長岡地震）

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 ha	冠 水 ha			
北海道 道森手城田 山福茨栃群 埼玉 埼玉京川湯 山梨 山梨井梨野 静岡 静岡愛三滋 京都 京都兵奈和 鳥取 鳥取山島口 徳島 徳島愛高福 佐賀 佐賀本分崎 鹿島 鹿島	5	27		153	288							
計	5	27		153	288							

備考 3時39分発生。
震央、長岡市西部信濃川沿岸。
規模 M = 5.2
長岡の震度 IV
規模のわりには被害が大きかった。

昭和36年5月29日～30日

台風第4号による強風

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	(2)6 (5)1	7 91 (119)2 2 2 4	27 (670)262 (813)157 11 4	3 (650)46 (585)32 1	16 201 123 11 2	8 20	75 78	(24,685)* (392)*	198 739	25 19	82 19	13 1,548 405 32 250
山形 福島 茨城 栃木 群馬												1 22 67
埼玉 千葉県 東京都 神奈川県 新潟												3 92 5 4
富山 石川県 福井 山梨 長野										7		6 1 2
岐阜 静岡県 愛知県 三重											75	5 9 6 10 1
京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山			2	2		2	57 20					2 30 42 10
鳥取 岡山 広島 徳島 香川県 愛媛 高松 福岡										9		6 6 8 17 32
佐賀 長門 熊本 鹿耳 鹿児島										37		7 85 17 3
計	(7) 7	(119) 106	(1,483) 463	(1,235) 84	353	30	230	(25,077)	937	97		2,905

()内は火災による被害 * 山林焼失面積

備考 朝鮮南部に上陸して温帯低気圧となった台風4号は、日本海に入って発達し、速度を速めて29日15時には渡島半島西海岸に達し、中心気圧は978 mbに深まった。この低気圧は南西に伸びる顕著な前線を伴っていたので、この前線の通過に伴ない全国的に強風が吹いた。このため岩手県宮古、田老で山火事、青森県八戸市で大火が発生した。
最大瞬間風速 田名部 38.9m/s, 青森 35.9m/s

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和36年6月24日～7月10日 梅雨前線豪雨（昭和36年梅雨前線豪雨）

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋	1	3	5 4		1	4 3	18 91		3	6	20 48	5
山形 山福茨栃群	1		76 65		1	59	810	15	3,420	211	29	16
福島 形島城木馬	11	2	2,186 173	9 2	15 1	2,156 166	5,303 1,358	388 72	32,496 4,893	1,214 748	337 384	2,205 835
茨城 埼千東神新	6	7	898 1,144	12	5	859 1,065	6,018 3,308	1 32	22,087 6,946	73	138	482
奈良 玉葉京川瀧	56	65	36 18,808	177	270	31 16,943	3,129 35,152	22	11 2,120	61	40	9
富山 富石福山長	6 3	10 6	343 1,939	8 13	45 20	278 910	3,708 6,965	61 33	7,904 9,283	861 1,664	242 859	263 650
岐阜 山川井梨野	6 3	5 6	86 870	9	15	71 834	2,420 5,207	21 295	2,380 5,740	509 2,587	65 613	97 170
岐阜 山川井梨野	136	1,046	8,508	1,128	912	5,643	12,999	8,116	11,878	15,762	7,776	860
岐阜 山川井梨野	28	4	11,818	39	45	11,593	30,299	514	41,151	2,835	694	1,228
岐阜 山川井梨野	26	50	8,445	142	227	6,854	15,752	1,661	14,218	4,145	5,066	294
岐阜 山川井梨野	6	13	9,114	25	77	8,615	71,876	85	39,829	2,060	375	1,358
岐阜 山川井梨野	15	11	2,018	15	36	1,948	12,809	482	41,334	2,821	1,087	786
岐阜 山川井梨野	1		148	2	3	144	3,251	16	17,506	1,184	228	461
京都 都阪庫良山	1		333	1	4	258	2,866	21	9,561	480	99	99
京都 都阪庫良山	1		2,872	2	9	2,855	32,205		2,498	351	130	132
京都 都阪庫良山	41	58	9,130	107	132	8,761	60,592	674	17,373	1,726	1,446	365
京都 都阪庫良山	2	1	16	10	3		126	3	617	250	98	49
京都 都阪庫良山			310	1	5	280	3,640	73	3,074	392	346	222
鳥取 取根山島口	14	13	940 2,665	36	57	1	940	3	1,185		32	7
鳥取 取根山島口	2	1	6		1	2	8,746	384	8,284	1,896	1,038	438
鳥取 取根山島口		1	12	1	3		1,224	1	351	164	61	15
鳥取 取根山島口		1	19	1	1	17	771		10	53	30	2
徳島 島川媛知岡		4	297	1	6	290	3,124		6,505	84	39	198
徳島 島川媛知岡	2	4	55	3	7	46	733	25	221	30	2	7
徳島 島川媛知岡	2		2			2	58		92	206	50	14
佐賀 賀崎本分崎			84		1	83	387		192	50	11	5
佐賀 賀崎本分崎			1			38	1		17	17	19	5
佐賀 賀崎本分崎			30	1		9	20	2	1,028	164	89	10
鹿兒島 賀崎本分崎									18	9	23	2
鹿兒島 賀崎本分崎									131	28	5	
鹿兒島 賀崎本分崎							8			86	88	
計	372	1,304	84,089	1,747	1,906	73,218	341,064	13,000	327,430	47,423	22,623	13,071

備考 23日熱帯低気圧が北上するとともに、南海上の梅雨前線は次第に活発化しながら北上をはじめ、24日から本州を東西に走り南北に振動して、毎日活発な活動を続け各地に大雨を降らせた。27日～28日には、消滅して梅雨前線に吸収された台風6号が前線活動を活発にして、長野、山梨、静岡県に大雨をもたらした、とくに長野県伊那谷地方では山崩れ土石流が多発し著しい被害が発生した。この他神戸の宅造地崩壊、狩野川の氾濫、濃尾平野低地部の浸水などによる被害が著しかった。

6/24～7/1 総雨量 宮川1,106mm, 御岳山1,050mm, 天城山758mm

1日最大降水量 飯田325mm, 網代324mm, 穴喰(徳島県)644mm

昭和36年7月24日～26日

前線性豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
北海道 北青岩宮秋 山福茨栃群 埼玉 埼千東神新 奈 富石福山長 岐阜 岐静愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 児 島	人 24	人 10	世帯 11,808	棟 141	棟 98	棟 8,723	棟 16,569	ha 2,751	ha 44,577	百万円 6,048	百万円 919	百万円 4,478
計	24	10	11,808	141	98	8,723	16,569	2,751	44,577	6,048	919	4,478

備考 温暖前線、寒冷前線があいついで、北海道を通過・停滞し、北海道中・西部では200ミリ以上の降雨があり、とくに鉦川では343ミリに達した。このため石狩川本流をはじめ、空知川、千歳川、幌向川などの中小河川が各所で氾濫した。

昭和36年8月5日

前線性集中豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森宮城秋田 山福茨栃群 埼玉東京 神奈川 新潟 富山福山長 岐阜愛三滋 京都兵奈和歌 鳥島岡山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿兒島	24	6		102	177	13,993	20,130		11,514	3,699	930	2,097
計	24	6		103	178	14,081	20,497		12,345	4,125	1,040	2,176

備考 台風10号が温帯低気圧化して日本海に入り、それから延びる前線が新潟県地方に停滞した。このため300ミリに達する降雨があり、中越地方の刈谷田川、五十嵐川、加茂川など中小河川が破堤・氾濫した。
総降雨量(4/9h~5/9h) 長岡293mm、庭月279mm、浅草山311mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和36年 8月19日

北美濃地震

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田 山福茨栃群 埼玉京川 崎千東神新 奈 富石福山長 岐阜愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 児 島	4 1	6 7 15		12	3					218 2,513	42	
	3	15								10	3 1	
										11		
計	8	43		12	3					2,752	46	

備考 14時33分、岐阜県白鳥町北部に発生。
M = 7.2
震度 IV 福井、敦賀、名古屋、亀山、飯田、諏訪、豊岡
黒田、御母衣ダムで崩壊被害発生。

昭和36年9月15日～17日

第2室戸台風

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海 道	2	10	390	26	64	23	375	6	151	893	54	393
青森 手			9	1		3	50			91	70	423
岩手 城	1	14	508	109	398					8	82	1,121
宮城 出	1	12	217	9	121	80	813	45	2	8	206	1,375
秋田 郡	1	7	130	28	99		40		456	60	151	1,470
山形 形	1	99	987	186	801					49	40	1,479
福茨 城	1	20	16	10	14		15		616	112	68	1,040
茨城 木			3		3					7	17	410
栃木 馬	2	9	18	9	11						6	1,714
群馬 郡		4	12	4	8						21	1,251
埼玉 玉	5	8	43	4	40						8	1,620
千葉 葉	2	2	10	1	4		3	90		40	120	410
東京 京	1	5	27,534	14	45	6,245	65,294		1,351	128	31	174
神奈 川			159	3	5		148		10	6	78	646
新潟 潟	36	913	13,409	2,022	11,174		189		10	178	221	5,529
富山 山	9	50	317	95	207	3	455	5	365	313	132	1,693
石川 井	13	82	1,821	151	336	1,327	1,541	36	640	1,366	431	871
福山 梨		72	2,010	113	357	1,540	4,291	372	3,933	6,690	1,384	760
山梨 野	2	18	262	44	212	5	50		305	55	65	665
長野 野		39	761	76	675		13	1	2	38	70	2,328
岐阜 阜	7	115	2,696	336	1,650	654	6,399	350	2,337	1,350	516	5,140
静岡 岡	1	12	65	4	18	38	190		203	919	306	3,655
愛知 知	3	146	1,323	168	515	652	8,868		8,700	446	391	6,565
三重 重	3	54	764	207	491	61	3,068	2	1,138	360	494	3,628
滋賀 賀	3	209	2,664	422	1,925	252	161		770	182	398	3,170
京都 都	11	250	2,815	690	1,956	5	325	4	1,629	193	339	1,644
大阪 庫	29	1,796	82,817	2,670	8,195	57,942	63,815	4	1,749	1,191	1,212	3,192
兵庫 良	11	89	12,775	393	782	9,839	35,591	342	6,336	5,369	1,935	3,070
奈良 和	6	142	1,489	365	988	91	66	456	789	405	380	2,648
和歌 山	16	337	21,903	2,834	8,283	10,433	16,164	420	4,918	4,721	7,032	3,381
鳥取 取	3	23	1,880	101	115	245	1,003	108	1,147	1,576	707	975
島根 山	1	1	13	3	4	6	351	3	1,375	295	211	465
岡山 山	1	5	76	10	12	54	1,181	16	240	867	259	847
広島 山	1	5	7	2	1				3	119	9	206
山口 口	1	1	8	1		6	10		18	216	88	318
徳島 島	11	253	34,882	687	1,777	31,322	33,291	987	25,796	3,649	1,572	1,815
香川 媛		11	851	20	62	828	6,704	17	1,207	1,046	643	1,309
愛媛 知	1	5	118	18	31	56	1,125	7	1,177	1,177	598	703
高松 岡	2	73	1,162	144	199	405	1,929	129	6,455	1,848	1,387	1,036
福井 福		4	327	3	3	15	411	4	189	8	119	3,347
佐賀 賀	1		10		5				35	144	17	1,997
長門 本		2	2	2	3				93	177	37	805
熊本 分		2	2		2				15	161	36	303
大分 崎	3	5	84	3	10	69	2,080	73	1,452	348	384	609
宮崎 崎	4	3	63	5	11	42	498	16	2,853	443	233	879
鹿児島 島	10	67	8,001	3,272	5,055	711	3,065	55	979	873	445	2,145
計	202	4,972	225,413	15,265	46,667	123,103	261,017	3,458	79,392	38,117	23,007	79,224

備考 最盛時中心気圧890mb, 名瀬の最低気圧918.3mb, 室戸岬の最低気圧930.9mb
 16日9時室戸岬の西方に上陸, 淡路島を経て13時神戸・大阪間に上陸, 18時能登半島から日本海へ抜け, 沿岸沿いに北北東に進み, 宗谷海峡からオホーツク海へ抜けた。
 総降水量 美濃白鳥845mm, 雲早山(徳島県)781mm, 見立(大分県)667mm
 1日最大降水量 大分255.5mm, 岐阜183.0mm, 都城177.8mm
 最大瞬間風速 室戸岬>84.5m/s, 洲本36.7m/s, 相川46.2m/s
 被害は高潮と風によるものが主で雨によるものは少なかった。
 関東地方南部から東海沿岸地方では広範囲に塩害が発生した。
 大阪湾の高潮 潮位最大偏差+222cm, 大阪市内の浸水面積31km²

昭和36年10月5日～7日

低気圧による集中豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋				失 没
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	16	23		65	43	1,494	4,081				2,675	42	180
山形県 山福茨橋群													
茨城県 埼千東神新													
東京都 富石福山長													
岐阜県 岐静愛三滋													
京都府 京大兵奈和													
鹿児島県 鳥島岡広山													
徳島県 徳香愛高福													
佐賀県 佐長熊大宮													
鹿儿岛 鹿													
計	16	23		65	43	1,494	4,081				2,675	42	180

備考 5日、日本海に発生した低気圧および6日日本海を北東進した台風23号くずれの低気圧により室蘭北方オロレフ山系南東斜面で最大1時間降水量75.9mm、総降水量757mmに達する集中豪雨があり登別温泉を中心に被害が発生した。

昭和36年10月9日～11日

台風第24号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋		1 1	10 9 379	2 1	10 3	10 2 241	90 24 1,845	10	5 1,176	36 10 21	19 146 13	
山福茨栃群		1	2 135 8	7	1	2 135	19 3,894 129 87 3	6 32	13 3,471 43 51	60	18 1	
埼玉 埼玉東神所	1 1	4 5	67 167 27,534 159	8 14 3	14 45 5	67 147 6,245 148	1,276 481 65,294 1,530 38	1 1	113 6 1,351 10	63 2 71 93	96 1	
富石福山長	1								5	29	5	
岐阜 岐阜愛三滋		14	49	4	33	14	888	45	117 1	6	108	
京大兵奈和 歌												
鳥島岡広山										7		
徳香愛高福												
佐長熊大宮 鹿											20	
計	3	27	28,519	39	111	7,011	75,598	95	6,364	398	427	

備考 台風は三宅島西方を通り房総半島東部をかすめて三陸沖に抜けた。
 静岡県から房総半島にかけての太平洋岸に高波が押し寄せ、とくに駿河湾では焼津から静岡市用宗にかけて高波が防潮堤を越した。
 最大瞬間風速 八丈島47.0m/s, 水戸36.6m/s
 1日最大降水量 東京161.2mm, 秋父190.2mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和36年10月25日～29日

低気圧による豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田	1			1	2	10	63			11 124 12	4 4 40	
山福茨栃群 形島城木馬		1	4		1	2	22		2	13 579 5 158 22	4 52 1 12 21	1
埼千東神新 奈 玉葉京川 湯			5 1 8		1	5	234 16 60 2			51 3 47	40 25 65	29
直石福山長 山川并梨野			95	1		94	451	1		330 17	62 2 2	206 1
岐静愛三滋 阜岡知重賀	3	3	418 2	1 1	5	398 1	110 2,787 193	114 20	3,602 506	811 694	296 221	434 698 30
京大兵奈和 歌 都阪庫良山	4 1 1	1 1 2	1,453 121 23 20 16	3 2 3	2	1,345 97 22 17 16	3,366 3,645 326 628 460	12 10 31	5,402 52 201 773 855	1,299 238 16 1,182 189	357 35 179 342 161	356 3 56 25 107
鳥島岡広山 取根山島口	1 1	5	72	16 1	9	3 7 39	28 13 1,856	7 7	686	9 348	2 107	46 301 16 39
徳香愛高福 島川媛知岡	3 4 1	2 13	1,397 1,364 6 42 58	3 27	5 59	1,388 1,045 7 38 28	6,998 4,612 757 196 20	10 67 5	3,689 1,402 60 486 30	254 3 34 151 194	97 337 21 112 11	463 94 18 129 520
佐長龍大宮 賀崎本分崎	74 8	47 10	16 5,756 731	122 20	328 10	5,185 667	19,982 3,481	2,425 112	5,399 5,157	88 11 1 1	9 1 1 1	83 15 798 501
鹿児島	7		1			1	7	1		15	4	6
計	109	86	11,634	234	444	10,435	50,313	2,815	28,375	10,314	4,467	5,155

備考 日本南岸にあった前線の北上と、26日屋久島付近に、27日紀伊半島沖にそれぞれ発生した低気圧および台風26号の影響で南方の湿潤な気流が湿舌の形となって本邦に入りこみ、九州から関東に至る地域に300～1,200 mmの大雨が降った。
降水量の多かったところは大分県（由布岳430mm）、四国南東部、紀伊半島南東部（日出ヶ岳1,256mm）であった。
大分では最大日雨量274.3 mmの豪雨となり、大分交通の電車ががけくずれの土砂に埋没し死者31名、重軽傷者36名という惨事が起った。

昭和37年4月30日

地震（宮城県北部地震）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋 山福茨柳群 埼千束神新 富石福山長 岐静愛三滋 京大兵奈和 鳥島岡広山 德香愛高福 佐長熊大官 鹿兒島	3	204	998	161	837					1 334		
計	3	204	998	161	837					335		

備考 発生時刻 11時26分
震源 宮城県北部
M = 6.5

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和37年 6月2日～14日

梅雨前線による大雨と長雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全壊 流失	半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田												
山形県 山福茨栃群							21					1,500
千葉県 崎千東神新		1		6			1,400 50		1	11		130 360
富山県 富石福山長	1					5	63 36			155 752	994	1,331
岐阜県 岐静愛三滋												
京都府 京大兵奈和	1 1						295 196	399 3,993		2,829	700	53 424
鳥取県 鳥島岡広山	1 3	1 2						302 81		20	370	740
徳島県 徳香愛高福		6										
佐賀県 佐長熊大宮		2		2	8							
鹿兒島 鹿												
計	7	13		12	10	526	6,345	5	3,767	4,725	477	2,730

備考 前線を低気圧が相次いで通り、大雨を降らせて各地で被害が発生した。また、長雨により農作物とくに麦類にかなりの被害が発生した。
1日最大降水量 徳島156.5mm、洲本177.0mm、舞鶴142.8mm

昭和37年7月1日～9日

梅雨前線による大雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀												
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島 徳島 香川 愛媛 高松 福岡												
佐賀 熊本 鹿耳 大分 宮崎												
鹿児島												
計	102	82		222	173	13,311	77,917	66,113		11,422	271	

備考 梅雨前線が西日本に停滞し、活動が活発となって、九州では断続的に大雨が降り被害が発生した。土石流、がけくずれによる死傷者が大きかった。とくに佐賀県藤津郡太良町大浦では数ヶ所で土石流、山くずれが起り、部落の半分が埋められて、45人の死者が出た。

総降水量 鹿北(熊本県) 1,311mm, 熊本 614mm, 伊良湖 476mm
 1日最大降水量 湯江(長崎県) 444mm, 諫早 352mm, 鹿北 339mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和37年 7月12日～15日

雷雨，降ひょう

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失 半壊	床上浸水	床下浸水	流埋 失没	冠水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	1	2		3	3	205	2,408	22	3,274	122		
山形県 山福茨栃群	1			1 1		90 71	270 713 320	7 17	106 765	131 299		
埼玉県 埼千東神新				5		50 110	2,900 1,110		270 300	8		
奈良県 富石福山長		5			7	214	1,452					
静岡県 肢静愛三滋												
大阪府 京大兵奈和												
鹿児島県 鳥島岡広山						51	1,726					
徳島県 徳香愛高福	1											
佐賀県 佐長熊大宮	4											
鹿兒島												
計	7	7		10	10	1,451	17,389	46	4,715	560		

備考 沿岸州の低気圧からのびる寒冷前線が南下し，本州南岸に停滞したため，東北地方南部から関東以西の全域にわたってひょうを伴う強い界雷が発生した。

昭和37年7月27日～28日

台風第7号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物		
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋	失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha		百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田														
山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県														
富山 石川県 福井 山梨 長野 岐阜 静岡県 愛知県 三重県	5	7		18	7		588	6,808			1,242	646	236	56
京都 大阪 奈良 和歌山	3	1		4	2		412	1,981			2,029	593	72	308
奈良 徳島 香川県 高松 岡山 広島 山口 鳥取 島根	1	15		3	3		178	2,395			2,977	454	43	775
徳島 香川県 高松 岡山 広島 山口 鳥取 島根	5	2		3	7		9	41	9	20	432	6	47	188
鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川県 高松 岡山 広島 山口 鳥取 島根							334	855	1,195	1,249	707	707	120	138
佐賀 熊本 大分 宮崎 鹿児島 鹿儿岛														
計	14	27		35	30		1,524	12,134	1,202	7,517	2,982	518	1,832	

備考 台風は和歌山県南部に上陸，東海，関東を縦断して鹿児島へ抜けた。上陸時中心気圧970 mb，中心付近の最大風速40 m/sであった。
総降水量 山上ヶ岳759mm，色川625mm

昭和37年7月30日～8月4日

梅雨前線，台風第9号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋 道森手城田 山福茨栃群 埼千東神新 奈 富石福山長 山川井梨野 岐阜愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 児島	29	14	5,744	1,342		5,576	13,221		27,520	14,247	2,645	8,922
	1											
		6		3	13	2	5		47	19		
計	30	20		1,358		5,578	13,226		27,567	14,266	2,645	8,922

備考 台風は南西諸島に被害を与えた後，東シナ海，朝鮮中部，日本海を通過して4日990mbで寿都の南に上陸した。北海道には梅雨前線が停滞しており，この活動が活発となって200mmを越える大雨となった。このため渡島，檜山，後志などの道南地方で河川氾濫による被害が発生した。

総降水量 寿都289.6mm，倶知安276.6mm
1口最大降水量 寿都206.3mm，広尾196.2mm

昭和37年8月25日～26日

台風第14号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物		
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋	失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha		百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手宮城 秋田														
山形 福天 栃群														
埼玉県 埼千東 神新							53	3						
山梨 富士 福山長		3		1					6 48 39		20 42	221 578 340	26 57	52 74
岐阜 静愛 三滋	1 3 1	9 9 9 14 1		3 13 26 88 1	7 41 28 227 4		19 177 29 5	136 810 7,556 2,050 694		70 49 1,656 1,421 65		342 285 160 572 405	26 24 26 101 63	466 1,423 2,307 371
京都 大兵 奈和				3		11	4				15	31		
鳥取 岡山 徳香 愛高 福														
佐賀 長熊 大宮														
鹿児島														
計	5	45		135	318	299	11,342	17	3,338		2,934	323	4,693	

備考 台風は尾鷲の北に上陸し、北上して彦根付近を通り、福井から日本海へ抜けた。
 台風が上陸した三重県では、平均風速30m/s前後の強風が吹き、風による被害が大きかった。
 最大瞬間風速 津41.5m/s、名古屋38.8m/s、亀山37.8m/s
 1日最大降水量 上野194.5mm、伊良湖176.3mm、亀山150.9mm

昭和38年 1月～2月

雪害（38.1豪雪）

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	12 16	1 7	72 10	5 1	3 1	66	511				182 156 106 323 88	120 489 70 4 135
山形 福島 茨城 栃木 群馬	11	9 14	37 15	8 3	11 9		29 226				103	470 336 407 388 359
東京都 千代田 東部 神奈川 新潟	22	44	102	38	32	58	1,013				556	535 687 140 927 455
富山 石川 福井 山梨 長野	25 22 26	39 35 36	283 83 427	56 143 39	34 63 117	195 17 299	1,444 365 2,342				108 255 111 82 62	236 1,506 767 226 169
岐阜 静岡県 愛知 三重	11	6	22	8	18		199					776 4,300 810 698
京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山	5 17	2 40	87 94	25 21	67 48		208				16 33 1	1,655 423 2,309 302 1,153
鳥取 岡山 広島 山口	6 33 3 7 2	20 53 4 22 7	37 577 15 75 75	44 204 65 55	44 455 20 48		6				53 121 26 31 8	830 791 1,033 1,911 1,200
徳島 香川県 愛媛 高松	1	4	3	3 2	5						14 12 17	681 412 2,930 404 2,938
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎	1 2 4	1 1	3 3								2 9	893 596 1,374 1,813 459
鹿児島		2	2	2	1							1,066
計	231	356	2,038	735	982	640	6,368				2,488	41,289

備考 37年12月31日から38年1月末まで北陸地方を中心とし、東北地方から九州に至る広い範囲に降雪が続いた。北極寒波の氾濫が強く、冬型気圧配置が長期間続き、日本海にしばしば発生した小低気圧や不連続線がもたらす平野部の降雪と低気圧通過後の強い季節風の吹き出しによる山間部の降雪が繰り返された。北陸地方平野部では日降雪量30cm以上の日数が平年の2～3倍に及び、山陰地方の山沿いや山岳部では平年より100cm以上も多い積雪となり、九州平野部でも30cm内外の積雪となった。豪雪による被害は11日からの大雪によって発生しはじめ、24日から27日にかけての豪雪によって激しさを加えた。積雪、なだれによる死傷者、建物の倒壊が著しかったが、平野部の積雪による交通・通信機能のマヒなどによってもたらされた社会的機能の低下、混乱は甚しいものがあった。なだれ、融雪洪水被害は2～3月にわたって発生した。
最大日積雪 福井213cm、富山186cm、金沢181cm
1月の新積雪の合計値 富山547cm(374cm)、福井497cm(378cm)、金沢482cm(354cm)、松江198cm(155cm)
()内は平年差

昭和38年3月16日

地すべり

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋 山福茨栃群 埼千東神新 奈 富石福山長 岐静愛三滋 京大兵奈和 歌 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿 児 島	4	11		28	2							
計	4	11		28	2							

備考 西頸城郡能生町北陸線白山トンネル出口付近で上幅約350m、下幅約150m、面積約52,500m²の規模の地すべりが発生、おりから進行中の列車の機関車と客車各1両が押し流された。
被害額 340百万円

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和38年4月下旬～6月中旬

長 雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水	施設被害	施設被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋												74 17
山福茨栃群												205 893 2,250 1,502
埼玉 埼玉東神新												1,738 915 224 1,183 163
富石福山長												221 273 306 717 957
岐阜 岐阜愛三滋												3,567 3,272 5,821 3,464 1,520
京大兵奈和												922 2,372 3,885 1,312 1,140
鳥島岡広山												2,350 1,669 5,612 3,834 2,409
徳香愛高福												2,840 5,300 4,417 2,276 7,804
佐長藤大宮												3,161 4,143 7,252 4,066 1,695
鹿 児 島												2,845
計												100,586

備 考 4月下旬～6月中旬にかけて、前線が本邦南方洋上に停滞することが多く、関東以西の地域では雨の日が多かった。この期間内の西日本における日降水量0.1mm以上の日数は40～50日であった。5月の降水量は東京、大阪、福岡各管区の気象官署110地点のうち47地点が記録を更新した。

農作物の被害面積は180万町歩におよび、このうち被害率30%以上の面積は89万町歩に達した。最も被害が大きかったのは麦で被害面積94万町歩（被害率30%以上は67万町歩）であった。

作物別被害額は次のとおりである。

麦544億円、野菜160億円、果樹101億円、工芸作物56億円、水陸稲49億円

昭和38年5月22日

雷雨，突風降ひょう

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群	5	224		27	419						ha (3,793) 276 (8,106) 554	
埼玉県 埼千東神新	4	60		99	266		81				(12,465) 910	
山梨県 富士福山長												
岐阜県 岐静愛三滋												
京都府 京大兵奈和												
鳥取県 鳥島岡広山												
徳島県 徳香愛高福												
佐賀県 佐長熊大官												
鹿児島 鹿												
計	9	284		126	685		81					1,740

備考 雷雲は平均時速40kmで埼玉県北部から、群馬県南東部を経て栃木県南西部に移動した。強風雨の継続時間は各地とも20分ぐらいで、ひょうは直径8cmのものがあつた。被害区域の幅は約3kmであつた。
埼玉県被害額2,040百万円

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和38年6月2日～5日

梅雨前線豪雨（台風第2号）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田											234		
山形 茨城 栃木 群馬					1		30	250		6,739	136 65	18	
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	6 3	1 3	421 278	7 1 3	4 1 14	1 365 86 288	717 3,240 7,262 3,031		1	30 10,556 339	496 11 24 510	108 2 12 91	
富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県	2 1	2 1	112 3,144		1 8	111 549 11	983 2,586 468		442 1	4,890 10,533 1,145	464 1,476 256 29 1,053	63 180 9 2 85	
岐阜県 静岡県 愛知県 三重県		1	2		1		21				390 85 13 91 84	43 5 6 9 4	
京都市 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	3	18	39 2,626	1 23	2 33	36 2,456	420 1,448 8,625 2		4 640 10	2,036 30,150	475 18 1,519 56	37 461 34 38	
鳥取県 島根県 岡山県 広島県	2	7	8		3 6	106 1	432 67		1	603 464	77 447	32 157 26	
徳島県 香川県 愛媛県 高知県			749 3			749 3	5,316 48		3	6,451 155	71 169	66 56 65	
福岡県 佐賀県 長門県 大分県 鹿児島県				1			445			433	41	85	
計	17	33	7,382	37	74	4,813	35,511	1,102	74,737	8,351	1,838		

備考 本邦南岸沖を北東進した台風2号は、梅雨前線を刺激して、関東、北陸より中国、四国に至る地域で大雨をもたらした。このため各地で中小河川の氾濫、がけ崩れが発生した。

昭和38年6月29日～7月2日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失 半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海 道 青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬 千葉 東京都 神奈川 新潟 富山 石川県 長野												
岐阜 静岡県 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫県 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島 徳島 香川県 愛媛 高松												
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎												
鹿児島												
計	37	42	2,275	112	160	11,162	33,767	1,319	19,139	5,461	3,288	99

備考 北九州地方は、太平洋高気圧のふりにあたり、湿った暖気が流入しているところへ、上層に強い寒気の移流があったため北九州各地で一連の集中豪雨が発生した。背振山地では総降水量は700mmに達し、佐賀県北東部の岸高では30日0時から9時までの9時間に399mmの豪雨となった。このため福岡市内や筑紫平野中央部で中小河川が氾濫し被害が発生した。また、佐賀県の嘉瀬川流域でも、堤防決壊、がけくずれで被害が発生した。

昭和38年 7月10日～11日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 没 ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨栃群	2										23	
埼玉県 埼玉京川瀧										244	10	
山福茨栃群						1				197	2	
山福茨栃群			1				1		128	252	19	
山福茨栃群	10		9	1			8	52	22	482	34	
山福茨栃群										175	4	
山福茨栃群								5				
山福茨栃群								433				
山福茨栃群			3					3	8	93		
山福茨栃群	4		562	12	31	524	926	261	950	1,183	408	49
山福茨栃群	1											
山福茨栃群	3	5	99	1	1	97	738	5	386	27	21	
山福茨栃群	2	4	4,005	20	67	3,834	7,617	539	1,479	539	98	340
山福茨栃群		1	420	1	4	9	399	12	12,963	6,172	3,778	9
山福茨栃群		1	217	1	6	192	1,659	36	735	447	514	20
山福茨栃群									3,035	2,507	265	
山福茨栃群												
山福茨栃群			40				36	286	1	76		301
山福茨栃群			623	1	1	623	1,675		92	19	2	89
山福茨栃群										64		
計	22	10	5,979	37	111	5,324	14,137	884	19,855	12,571	5,210	808

備考 本邦南岸に停滞していた前線が、西から低気圧が移動してきたため北上し、活発化した強雨域は北九州から中国、中部山岳へと移動し各地に被害が発生した。とくに被害が著しかったのは岡山県吉井川流域であった。

昭和38年8月7日~11日

台風第9号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公 民 土 木 施設被害 百万円	農 林 水 産 施設被害 百万円	農 作 物 被 害 百万円
	死 者 行方不明	負 傷 者	被災世帯	全 壊 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北 海 道 道 森 手 城 田 青 岩 宮 秋												
山 福 茨 栃 群 山 福 茨 栃 群												
埼 千 東 神 新 埼 千 東 神 新												
奈 高 石 福 山 長 奈 高 石 福 山 長										5		
岐 静 愛 二 滋 岐 静 愛 二 滋										311		
京 大 兵 奈 和 京 大 兵 奈 和	2									4 24 92		
歌 都 阪 庫 良 山 歌 都 阪 庫 良 山										42 89 16	8 6 35	24
鳥 島 岡 広 山 鳥 島 岡 広 山		4 3	2 41 2	2 6 1	1 3 1		11	184 26	16	47 448 349	6 21 12	76 75 364 48
德 香 愛 高 福 德 香 愛 高 福	2 19	3 21 1	243 6,071 23	16 132	14 154 1	64	218 5,610	1,673 7,862 73	2 288	1,758 1,781 16,921	12 9 555 2,891	191 152 569 1,673 44
佐 長 熊 大 官 佐 長 熊 大 官	1 1 4	1 1 7 4	1 5 1,642 654	1 1 34 17	2 16 14		7 1,515 615	127 4,225 2,713	44 81	189 1,925	2 1 80 210	290 34 265 508 284
鹿 児 島 鹿 児 島			4		4				4	65	16	106
計	29	46	8,754	211	211	8,040	17,125	419	22,590	9,128	3,845	4,703

備 考 台風は中心気圧約965mbの勢力で宮崎、大分県境に上陸、北西進して福岡県北部から玄海灘に抜けた。
 降雨は四国で多く、総降水量は1,000mmに達した。このため高知県下の各河川が氾濫し著しい被害が発生した。
 最大瞬間風速 宇和島41.8m/s、宿毛41.8m/s
 1日最大降水量 宇和島204.2mm、高知203.3mm、延岡194.4mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和38年 8月14日～18日

前線性集中豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha			
北 海 道 道 森 手 城 田												
山 福 茨 栃 群												
埼 千 東 神 奈 新												
富 石 福 山 長												
岐 静 愛 三 滋												
京 大 兵 奈 和 歌												
鳥 島 岡 広 山												
徳 香 愛 高 福			41				41	800		819	181	34
佐 長 熊 大 官	25 2 2	5 26 1	305 6 3,525 41	1 2 215 1		4 65 2 1	290	543 119	50 12	654 3,114 439 108	6 89 1,672 202 141	267
鹿 児 島										203	59	
計	29	34	3,918	217	72	3,573	9,085	118	3,497	4,699	2,203	267

備 考 日本海の低気圧からのびる前線が九州を南北に振動して断続的に九州中部に集中豪雨をもたらした。雨は阿蘇と五家荘を中心とする地域で多く、球磨川流域の五木村、人吉市、八代市などおよび熊本市、小国町などで水害が発生した。五木村では川辺川が氾濫し山くずれが多発して著しい被害が発生した。

昭和38年9月9日～15日

前線性集中豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没				冠 水
北 海 道 道 森 手 城 田 山 福 茨 栃 群 埼 千 東 神 奈 富 石 福 山 長 岐 静 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 歌 鳥 島 岡 広 山 徳 香 愛 高 福 佐 長 熊 大 宮 鹿 児 島	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
	5	12	971	27	57	859	5,036	206	10,014	1,322	327	254	
計	5	12	971	27	57	859	5,036	206	10,014	1,322	327	254	

備考 九州兩岸にながく停滞を続けた前線は、台風14、15号によって刺激されて宮崎県中央部海岸沿いの山岳地帯に、日雨量360mm、総雨量1,000mmに達する豪雨をもたらした。このため一ツ瀬川上流の小支川などが氾濫し西都市を中心に被害が発生した。

昭和38年 9月15日～16日

低気圧による局地性豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没	冠 水			
北 海 道 青 森 岩 手 宮 城 秋 田 山 福 茨 橋 群 埼玉 千 東 神 奈 新 富 石 福 山 長 岐 静 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 歌 鳥 島 岡 広 山 徳 香 愛 高 福 佐 長 熊 大 宮 鹿 児 島	人 9	人 17	世帯 397	棟 101	棟 94	棟 193	棟 847	ha 271	ha 639	百万円 1,266	百万円 200	百万円
計	9	17	397	101	94	193	847	271	639	1,266	200	

備考 低気圧の閉塞点近くに付随した狭い帯状の強雨域の通過によって、奥尻島、檜山北部で250mmに達する雷雨性の豪雨が降り、奥尻島中央部と北檜山町で被害が発生した。

昭和39年4月28日～30日

晩霜による凍霜害

	人的被害			建物被害				被害面積	農作物被害	作物別内訳
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋								608 6,488 5,483	272 289 1,085 39	果樹 272 " 199 " 613
山福茨栃群								8,928 27,360 1,092 5,598 142	2,631 5,067 44 203 13	果樹 1,723 桑 765 " 2,260 " 2,185 麦 97
埼千東神新 奈									21	茶
富石福山長								1,949	11 140	
岐静愛三滋										
京大兵奈和 歌										
鳥島岡広山										
徳香愛高福										
佐長熊大宮										
鹿児島										
計									9,815	

備考 28日から30日にかけて東日本は移動性高気圧におおわれ3日続いて霜がおりた。とくに28日夜には快晴無風となり放射冷却によって、29日朝には東北地方全域で気温が氷点以下となり霜がおりた。北上山地では-7℃以下にも下った。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和39年4月～5月上旬

高温，多雨，寡照

	人的被害			建築物被害				被害面積	農作物被害	作物別内訳	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失	半壊	床上浸水				床下浸水
北海道 北青岩宮秋 山福茨栃群 埼玉 埼千東神新 富石福山長 岐阜愛三滋 京大兵奈和 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿兒島	道森手城田 形島城木馬 玉葉京川湧 山川井梨野 阜岡知重賀 都阪庫良山 取根山島口 島川媛知岡 賀崎本分崎								ha	百万円	
										139	
									22,682	1,091	(百万円) 麦 899
									1,647	1,647	水稻 626 きゅうり 428
									56,910	2,168	麦 1,884 なたね 284
									29,069	1,321	麦 1,084 果樹 128
									3,918	3,918	麦 2,421 果樹 1,275
									65,370	3,543	麦 2,251 果樹 885
										437	
									65,226	3,312	麦 1,164 なたね 1,775
計										17,576	麦 13,268 なたね 2,139

備考 西日本では4月上旬から5月上旬にかけて、(1)旬平均気温は2～15℃高く経過した、(2)雨の日が多く総降水量は平年の10～50%増となった、(3)日照時間は少なく平年の10～50%増となった。
この結果、麦、なたねなどの農作物は病虫害、雨ぐされなどの被害をうけた。

昭和39年6月16日

新潟地震

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全壊 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流失 ha	冠水 ha			
北海道 北見 岩手 秋田	4	1 25	88	18	65	9	142	47	25	22 68		3
山形 福島 茨城 栃木 群馬	9	91 12	1,505	486 8	1,186 6	16	23	787	42	867 91	4	571 1
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	13	315	16,357	1,738	5,376	9,446	5,544	4,016	2,587	13,748	1,022	1,381
富山 石川県 福井 山梨 長野		2			4	3	113		75	2		1
岐阜 静岡県 愛知県 滋賀												
東京都 大阪府 奈良 和歌山												
鳥取 島根 岡山 広島												
徳島 香川県 愛媛 高松												
佐賀 長門 熊本 大分 宮崎												
鹿児島												
計	26	445	17,950	2,250	6,633	9,474	5,822	4,850	2,729	14,800	1,026	1,957

備考 震源 新潟県粟島南西沖
震源時 13時01分40秒
規模 M = 7.7

震度は新潟、酒田などでVで、局部的にはⅡのところもあり新潟県を中心に被害が発生した。被害の激甚地域は新潟市で、軟弱地盤上の建物の沈下、傾斜、油タンクの火災などの特殊な被害が発生した。

昭和39年6月24日～29日

梅雨前線降雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没 理	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋												
山福茨揚群												
岩手 盛岡 釜淵												
山形 形島城木馬												
宮城 玉葉京川瀧												
茨城 山川井梨野												
栃木 山田												
群馬 山田												
新潟 山田												
富山 山田												
石川 山田												
福井 山田												
岐阜 山田												
静岡 山田												
愛知 山田												
三重 山田												
京都 山田												
大阪 山田												
兵庫 山田												
奈良 山田												
和歌山 山田												
鳥取 山田												
徳島 山田												
香川 山田												
高松 山田												
愛媛 山田												
高知 山田												
福岡 山田												
佐賀 山田												
長門 山田												
大分 山田												
熊本 山田												
鹿児島 山田												
計	9	20	791	12	23	1,454	17,739	145	9,684			

備考 24日梅雨前線が北上して本邦上に停滞し、西日本各地に大雨を降らせた。27日～28日にかけて前線上を低気圧が通過したため前線活動が活発となり、中国、近畿、東海で大雨となった。27日の日降水量は静岡では209mmに達した。広島県ではがけくずれによりかなりの被害がでた。

昭和39年7月7日～9日

梅雨前線降雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 埋 ha			
北海道 道森手城田											32	
山福茨栃群 形島城木馬	1			2			32 78	194 226	6 103	537 479	188	
埼千東神新 奈 玉葉京川湯	10	11		10	39	1,365	8,490	569	10,796	185		
富士福山長 山川井梨野	1					53 812	929 3,860	49 5	2,201 4,366	437 161		
岐静愛三滋 阜岡知重賀	1	2		2	1	1,443	3,490		1,477	120		
京大兵奈和 歌 取根山島口	4						2	47	2	319	86	
鳥島岡広山 島川媛知岡							1	2				
徳香愛高福 賀崎本分崎												
佐長熊大官 島												
鹿 児 島												
計	17	13		14	41	3,786	17,251	736	20,181			

備 考 7日台風くずれの低気圧が接近したため、北陸地方に停滞していた梅雨前線の活動が活発となり北陸地方および東北地方南部で大雨となった。新潟県では6月の地震被害の未復旧のためもあって被害が大きく、とくに栃尾市では刈谷田川の氾濫で大きな被害が発生した。
1日最大降水量 金沢204mm、栃尾186mm、長岡127mm

昭和39年7月16日

地すべり

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全流 棟	壊失 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流失 ha			
北青岩官秋 海 道森手城田 山福茨砺群 形島城木馬 崎千東神新 奈 玉葉京川潟 富石福山長 山川井梨野 岐阜愛三滋 泉岡知重賀 京大兵奈和 歌 都阪庫良山 鳥島岡広山 取根山島口 德香愛高福 鳥川媛知岡 佐長熊大官 賀崎本分崎 鹿 見 鳥		2		62	21				38			
計		2		62	21				38			

備考 氷見市胡桃地区では春の雪どけ期から地すべりが進行していたが、連日雨が続き16日11時50分大規模な地すべりとなり胡桃地区の全戸数83戸が全半壊した。
被害額11億円

昭和39年 7月17日～19日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没 冠	水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬 新潟 東京	1	5	337	17	6	290	2,556	65	2,559	6,933		1,109
富山 石川 福井 山梨 長野	5 8	23	2,235 2,038 2	13 56	10 49	2,211 1,836 2	13,208 8,359 115	126 149	7,317 6,169 24	2,945 3,468 2,389		633 840 102
岐阜 静岡 愛知 三重	1 1	1	1 1		1 1		8 1		1	365 15 11		2
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山												
鳥取 岡山 広島	2 109	5 257	686 9,711	4 657	1 732	671 4,886	13,683 19,312	51 5,143	9,228 15,104	366 7,457		166 1,358
徳島 香川 愛媛 高松 福岡												
佐賀 熊本 大分 宮崎							255	1				
鹿児島	1		21		2	22	94	2	101			
計	128	291	15,032	747	802	9,918	57,599	5,537	40,505	24,774		4,226

備考 本土上に停滞していた前線に台風くずれの低気圧が暖湿気流を送り込んで山陰・北陸地方に大雨を降らせた。鳥根半島を中心とする地域では18日から19日にかけて200～300mmに達する集中豪雨となった。このため鳥根県東部から鳥取県西部にかけて大きな被害が発生した。とくに出雲市周辺の丘陵地帯では19日1時から2時の間に多くの山くずれが発生して75名の死者を出した。また加茂川が各所で氾濫し著しい浸水被害が発生した。

松江の18日9時～19日9時降水量 309mm
出雲市の18日23時～24時降水量 75mm

昭和39年8月20日～24日

台風第14号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木	農林水産	農作物
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水	施設被害	施設被害	被害
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 道森手城田												
山形県 山福茨柳群												
埼玉県 埼玉東神新												
富山県 富石福山長			1	1								
岐阜県 岐静愛三滋												
京都府 京大兵余和		1	2 15	1	3	1 12	134 586	10	119	34		120
歌 島岡山		1	67			67	798					7
鳥取県 鳥岡山		2	1	1			61 63		17	16 252 28 18		24 11
徳島県 徳香愛高福			1 12	1	1	8	90 15		35	44 26 192 468 223		135 4 45 114 15
佐賀県 佐長熊大官	10 1 4	1 3	1,242 5 132	11 9	95 1 9	624 5 46	883 155 321	1 14	444 108 1,808	154 759 288 1,013		55 319 51 441
鹿児島 鹿児島	7	15	486	71	120	468	4,817	89	1,358	1,074		1,239
計	22	23	1,964	95	229	1,231	7,923	114	4,757	4,629		2,604

備考 台風14号は日本南方洋上をゆっくり西進したため、九州、四国地方では長時間風と雨が続き、南九州山岳部では総降雨量が1,800mmにも達した。台風は枕崎に上陸したが、上陸後急速に衰えた。上陸地点の薩摩半島では主として風雨が、鹿児島県東部、宮崎・熊本県では洪水被害が発生した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和39年9月24日～25日

台風第20号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	1	1		1	1	18	18 21		40 20	19 44		11 320
山形 福島 茨城 栃木 群馬	1 1	8 5	9	6 2	3				6.5	10 58		25 277 1,282 660 194
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	1 1 1 1	10 21 36 57 8	30 42 13	4 5 5 14 1	2 16 9 21	20	836 1 226		1	46 9 7 43		1,029 262 159 410 255
富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県		31 5 2	31 56 414	2 11 5	47 45	21		2 143		38 14 128 583 1,917		16 56 132 301
岐阜県 静岡県 愛知県 滋賀県	5 1 1	7 8 9	90 19 11 7	11 1 3 3	50 18 4 4	40	318 871 169 10	5 4	1,584 1 74 189 260	651 168 497 400 225		1,357 289 1,301 474 805
京都市 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	8	7 16 47 1 8	32 2,210 11,287 2 143	34 145	3 45 324 2 60	1 1,526 5,330	26 4,955 14,414 1 51	35 11	335 93 2,650 112	337 88 2,516 110 535		512 1,319 2,497 378 1,371
鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	2	1	23 3 16	1 1	9	10	99 38 87		10 195 10	79 2 590 61 22		193 26 413 176 42
徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県	5 1 3	14 8 9 53	124 32 166 2,427	31 16 10 479	76 14 23 1,810	15 2 122 41	1,251 158 1,386 875	1 10 44	2,628 41 199 2,077	425 251 548 793 8		878 1,209 734 1,734 90
佐賀県 熊本県 鹿耳島	1 3 3 7	4 37	13 1,694 1,193	1 20 234	4 66 478	7 1,239 425	58 4,765 2,209	124 314	391 1,180 2,718.5	10 36 858 1,048		25 50 385 1,095 2,001
計	56	530	25,863	3,266	7,176	9,388	35,363	620.2	15,705.4	14,296		30,715

備考 台風の最盛時中心気圧は897 mb。24日17時に佐多岬に上陸，高知県宿毛に再上陸し，若狭湾へ抜けた後，新潟南部から東北中部を横切り三陸沖へ去った。
この台風は非常に強い風を伴っていたので各地で強風，高潮被害が発生した。鹿児島県下では農しょ部および半島部で著しい風害が発生した。大阪湾では最大偏差2.2 mの高潮が発生した。
最大瞬間風速 宇和島72.3 m/s，屋久島68.5 m/s，洲本46.6 m/s
1日最大降水量 都城265.6 mm，宮崎207.7 mm

昭和39年4月～10月

冷害（湿潤害，凍霜害）

農作物別被害状況（北海道）		
	被害面積	被害見込額
	ha	百万円
水稲	200,669	32,460
豆類	154,132	12,982
ばいしょ	64,972	2,803
野菜	19,786	2,340
飼料作物	237,073	3,705
その他		2,989
計		57,279

備考 6月の大雨，7月の低温，8月の大雨，湿潤，低温，日照不足，9月27，28日の降霜，10月25日の大雪と異常天候が続いて農作物に著しい被害が発生した。10月15日現在で道内総農家戸数の74%に当る15万5千戸が被害をうけ，被害面積は総作付面積の97%に当る76万2千ha，被害見込額は573億円に達した。これは平年作の1/4を越える。被害は十勝地方で最も甚しく，網走，上川地方も著しかった。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和40年7月8日～10日

低気圧による強風，高波

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	1	17 21	1,397 1	棟 34 30	棟 105 4	棟 473 201 1	棟 691 205 23	ha 18	ha 91			
山形 福井 茨城 栃木 群馬 千代田 東海 神奈川 新潟 富山 石川 福山 長門		6	3	2 2	2 2							
岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 奈良 和歌山 鳥取 岡山 広島 徳島 香川 愛媛 高松 福岡 佐賀 長門 熊本 大分 宮崎 鹿児島												
計	1	44	1,401	68	113	675	919	18	91			

備考 低気圧が北海道東海上で962 mbに発達し風速15m/s以上の暴風圏は半径1,500 kmにも達した。このため北海道南岸と東北地方東岸では、強風と高波により家屋が倒壊，浸水し，水産，漁港施設などかなりの被害が出た。
最大瞬間風速 白河47.0m/s，根室36.4m/s

昭和40年5月26日～28日

梅雨前線と台風第6号による強風雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全流 棟	壊失 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流失 埋没 ha			
北海道 北青岩宮秋								47		216	29	5
山形県 山福茨栃群		1	224 8	1	3	228 7 1	295 193 60		1,444 3,953 1,297	26 106 893 219 13		36 395 286
埼玉県 埼玉東神新	1	1 3	17 1,085 191	2	1	248 17 1,085 181	2,905 564 4,374 1,357		10 955 12	118 66 48 200		363 201 3 11 3
富山県 富石福山長		1 4	348 18	4		30 14	316 194		196 260 162	25 143 49 232 877		5 4
岐阜県 岐阜愛三滋	1 2		15 110	1	1	44 4 109 5	123 113 3,749 2,864 115		19 75 159 2,424 1,174	291 75 151 129 167		50 9 20 127 11
京大兵奈和 大阪 京大兵奈和	2	2	2 350 158 1		1	1 272 49 1	120 14,545 1,440 102		465 31 63 70	111 2 12 225		14 26 161 15 11
島根県 島島岡広山		1				1	7		10			67 26 8
徳香愛高福	1 3		3				12 10		20 834	1 23 73		29 51 13 53
佐長熊大宮 鹿兒島	1 1	1	3 2 1 1	1	1	1 13 6 155	4 13 6 155		56 5	18		51
計	20	16	2,541	11	8	2,299	33,861	20	14,060	4,363		2,078

備考 台風は房総半島をかすめて鹿島灘に去った。台風は小型であったが本州に接近するにつれて本州南岸沿いの梅雨前線を刺激し、九州から関東地方に至る太平洋岸や中部山岳地帯に大雨を降らせ、各地でがけくずれと浸水による被害が発生した。

昭和40年6月26日

がけくずれ

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋 山福茨枌群 崎千東神新 富石福山長 岐静愛三滋 京大兵奈和 鳥島岡広山 徳香愛高福 佐長熊大宮 鹿児島	24	14		12	3							
計	24	14		12	3							

備考 26日21時50分ごろ川崎市久末地内の台地の谷の奥に捨てられてあった約4万トンの石炭灰が多量の水を含んで崩流し谷の出口にあった住宅を埋没した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和40年6月30日～7月3日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟	壊 失 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬												
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県												
富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県												
岐阜県 静岡県 愛知県 滋賀県												
京都府 大阪府 奈良県 和歌山県												12
鳥取県 島根県 岡山県 広島県												10
徳島県 香川県 愛媛県 高知県												4
福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県												2
鹿児島県												
計	36		7,115	184	623	6,407	15,262	205	14,624	4,123		1,266

備考 梅雨前線の活動が活発になり九州地方に300～600mmの大雨が降った。
1日朝長崎市内で多数のがけくずれが発生し、死者を出した。球磨川が人吉、八代などで氾濫し人吉市、五木村などでかなりの被害が出た。

昭和40年7月21日～23日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全流 棟	壊失 棟	半壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流埋 ha			
北海道 北青岩宮秋												
山福茨 山福茨勸群												
埼玉県 埼玉東神新												89
富山県 富山福山長	5	2	15	14		1		9 51 223	14 11 192	47 19 149		4 53
岐阜県 岐阜愛三滋	1									41 6 48		4
京大阪 京大阪良山			10 5	1			9 4	129 300 245	697 66	168 181		38 28
鳥島岡 鳥島岡山	1 7 4 13 3	2 9 6 10 6	34 2,907 226 1,093 145	1 54 3 19 10	9 202 11 13 17	38 2,573 203 1,041 118	2,528 8,420 1,804 3,194 871	184 49 78 156	2,076 6,794 1,998 2,813 1,137	265 3,484 1,918 1,582 881		229 748 1,621 248 48
徳香愛高福 徳香愛高福												14
佐長熊大宮 佐長熊大宮												10
鹿兒島 鹿兒島												15
計	34	35	4,426	93	253	3,987	17,774	467	15,798	8,919		3,149

備考 21日に日本海にあった前線が南下して山陰地方から北陸西部にかけて停滞した。その後23日まで前線は中国地方を南北に振動してその上を低気圧が東進したため中国、中部地方に200～300mmの大雨が降った。
鳥根県では江川の氾濫で川本町にかなりの被害がでた。
広島県では山くずれ被害がかなりあった。

昭和40年9月4日～5日

降ひょう

	人的被害			建物被害				被害面積	農作物被害	作物別内訳
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋										
道森手城田										
山福茨枌群								1,420	247	水稲 190
形島城木馬								3,413	625	水稲 230 工芸作物 158
埼玉 埼玉東神新								9,529	1,223	水稲 1,110
玉葉京川瀧								1,989	301	工芸作物 81
奈 富石福山長								4,455	843	水稲 443
山川井梨野										
岐阜 岐阜愛三滋										
阜岡知重賀										
京都 京大兵奈和										
都阪庫良山										
歌 鳥島岡広山										
取根山島口										
徳香愛高福										
島川媛知岡										
佐長熊大宮										
賀崎本分崎										
鹿 鹿										
児島										
計								22,947	3,523	

備考 4日午後から5日朝にかけて東北地方から北関東および北信地方に、広範囲にわたって雷雨が発生しひょうが降った。収穫期を前にした農作物や果樹類に約35億円に達する被害を出した。

昭和40年9月10日～11日

台風第23号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊失 半壊	床上浸水	床下浸水	流失 埋没	冠水			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田	8 5 1	4 4 1	世帯 1,854 397 1	棟 17 25	棟 16 107	棟 1,531 1	棟 4,818 16	ha 1,368	ha	2,775 143		
山形 福島 茨城 栃木 群馬	1	3	4	2	2		1			4	3	
埼玉県 埼千東 神奈川 新		3			1		35					
東京都 富士 福山 山梨 長野	2 10 3	25 90 86	45 111 118	9 30 39	36 78 111		400		292	127 221 248		39
岐阜 静岡県 愛知 三河 滋賀	6 2 1 1	11 7 20 3 17	21 521 19 32 30	5 42 3 4 1	22 48 8 5 11	453	8 2,057 487 150	4	30 935 9 1,246 755	35 14 66 259 177		
京都市 大津 兵部 余部 和歌山	3 1 20 1	67 22 357 2 23	294 305 7,400 9 82	66 19 600 3 39	223 21 1,350 6 81	14 268 4,432	409 395 14,085 7 151	1	421 2,249 5 13	294 4 3,218 225 800		
鳥取 島根 岡山 広島	2 1	1 6 1 1	271 133 1 1	2 7	1 4	218 121	2,492 17	33	1,074 185 21	701 12 704 18		
徳島 香取 愛媛 高松 福岡	6 3 1 2	61 14 1 11 1	982 247 100 285 1	257 26 44	558 26 144	170 690 120 99	7,707 5,919 1,246 958	78 16 2	2,042 498 37 1,013	563 528 287 901		
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎										1	258 49	
鹿児島							10			1		
計	73	883	13,342	1,254	2,916	8,152	41,474	160	12,193	12,775		

備考 10日8時30分、高知県安芸市付近に上陸した台風23号は強い大型台風で、室戸岬では最大風速69.3m/sという日本最大を記録した。台風は速い速度で四国東部、近畿西部を通過し昼すぎ丹後半島から日本海に抜けた。風による被害が多く、家屋倒壊、農作物倒伏などの被害が著しかった。播磨灘沿岸では最大偏差2mを越える高潮が発生した。このため淡路島や神戸市から相生市にいたる海岸で高潮、高波による被害が出た。北海道では前線の影響で台風来襲前から雨が降り、雨による被害がかなりあった。
最大瞬間風速 室戸岬77.1m/s、徳島>67.0m/s、洲本57.0m/s

昭和40年9月13日～18日

秋雨前線と台風第24号による大雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 流 棟 失	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 埋 没 ha	冠 水 ha			
北海道 北青岩宮秋		3	1,065	2	4	1,006	5,732	10	2,959	1,022		
道 香 手 城 田			67	1	3	59	766		2,020	69		
			89	1	1	87	279	25	215	71		
		4	2	2						27		
			3	3	1	1	18		8	14		
山福 茨 栃 群	2	1	4		1							
形 島 城 木 馬		1	4	2	2				200	68		
		1	511	5	2	504	2,580		54	20		
		1	3	1	3					372		
		5	33	2	15		6			192		
埼 千 東 神 奈 新	1	1	84	4	16	64	1,886			55		
玉 葉 京 川 瀧	6	10	2	1	1		230	2	51	96		
	2	6	58	6	8	77	3,305			52		
	7	8	581	5	16	515	3,762			110		
			5,112	15	31	5,081	4,768	108	4,326	7,017		
富 石 福 山 長	2	5	183			183	1,048	480	1,787	795		
山 川 井 梨 野	1		169			169	647			199		
	27	62	4,867	286	117	4,274	10,276	616	8,892	11,255		
	1	2	61	6	6	49	506		19	2,205		
			170	8		162	1,148		101	2,866		
岐 静 愛 三 滋	3	13	218	29	24	179	499	8	61	1,938		
阜 岡 知 重 賀	6	7	521	42	48	453	2,057	4	935	2,677		
	1	10	1,062	3	4	1,027	40,402	1	1,672	1,192		
	2	2	1,071	11	35	964	8,165	15	5,179	2,293		
	3	19	2,691	40	66	2,941	11,516	99	8,702	2,553		
京 大 兵 奈 和 歌	4	35	1,898	17	19	2,195	9,230	299	7,395	2,353		
都 阪 摩 良 山	16	14	441	6	13	291		5	115	572		
	2	63	14,490	75	60	13,954	55,978	82	17,881	3,981		
	2	1	877	24	25	538	4,255	35	1,330	2,322		
	5	3	854	8	30	611	5,590	33	1,929	1,352		
鳥 島 岡 広 山			2			2	23		93	33		
取 根 山 島 口	3	5	40	13	15	23	3,044	1	1,706	594		
	2	2	2	2	2				1	47		
德 香 愛 高 福	6	13	2,867	16	31	6,841	16,098	1	6,178	1,182		
島 川 媛 知 岡	2	7	141	11	17	111	7,265	3	1,775	1,019		
		3	120	6	6	113	1,910	10	642	694		
	3	13	257	11	27	203	5,378		3,422	849		
佐 長 熊 大 宮												
賀 崎 本 分 崎							20			119		
鹿 児 島		6	417	3	3	405	138	29	3	109		
計	107	325	41,037	667	652	43,082	208,738	1,864	79,777	52,506		

備 考 17日夜半志摩半島に上陸した台風は中部地方から東北地方を縦断して北海道南岸沿いに東進した。このため日本各地に大雨が降ったが、これに先だち13日から本州付近に停滞していた秋雨前線が台風24、25号に刺激されて各地に記録的大雨を降らせた。中でも福井県大野郡西谷村では13日9時～16日9時にかけて1,044mm、岐阜県揖斐郡徳山村では14日9時～15日9時の24時間に711mmという大雨が降った。このため九頭竜川上流域の各所で山くずれ、河川氾濫が起り、奥越地方に大きな被害が発生した。とくに西谷村中島地区では全戸数106戸のうち42戸流失、58戸倒壊という被害をうけた。

1日最大降水量 和歌山270.0mm、洲本259.0mm、敦賀211.2mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和41年6月6日～7日

雷雨，降ひょう

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	被害 面積	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	ha	百万円 (りんご) 25
北海道 北青岩宮秋												
道森手城田												
山福茨栃群											6,177	(たばこ, 麦) 636
形島城木馬											180	25
玉葉京川島						1,867			11,120		3,860	387
埼千東神新											10,362	(麦類) 2,512
奈											157	
富石福山長							34	1,495				
山川井梨野												
岐阜愛三滋				2	4						800	(果樹) 56
阜岡知重賀												
都阪庫良山												
京大兵奈和												
歌												
取根山島口												
島島岡広山												
島川媛知岡												
徳香愛高福												
賀崎本分崎												
佐長熊大官												
鹿												
鹿												
計				2	4	3,396			11,120		21,536	3,639

備考 6日日本海を東進した弱い低気圧は顕著な寒冷前線を伴って、6日から7日にかけて日本を縦断した。このため日本各地で雷雨，降ひょう，突風などによる被害が出た。
降ひょう被害は埼玉県で大きく，深谷市付近でとくに著しかった。
浜松ではたつまきが発生した。

昭和41年6月27日～29日

台風第4号

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田										131 615 1,311 1,392 343		226 165 302 771 9
山形 福島 茨城 栃木 群馬	6	2	350 134 832	12 2	9 1 1	319 125 833	3,248 2,389 4,250	524 1 50	12,430 10,403 4,560	1,479 1,556 1,184 603		33 180 1,304 288 132
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	7 1 3 41	9 2 1 63	5,648 286 5,819 10,018	6 1 12 61	5 1 6 72	5,637 279 6,644 9,816	29,425 3,133 28,352 18,767 485	1 10	28,857 927 2,191 72	1,441 435 608 2,125 518		1,124 232 75 74 4
富山県 石川県 福井県	1	1	347	1	3	343	989 52	29	2,607 49	3 808 409		25 1
岐阜県 静岡県 愛知県 滋賀県	2	10 3	5 353 2	11	22	5 259	45 6,102 13 31	653	10 19,698 101 23	33 515 17		1 130
京都市 大阪府 奈良県 和歌山県												
鳥取県 岡山県 広島県												
徳島県 香川県 愛媛県 高知県												
佐賀県 熊本県 大分県 鹿児島県												
計	61	91	23,794	106	120	24,260	97,281	1,268	81,928	15,922		5,076

備考 台風は28日夕刻、房総沖を通過し、北海道東方洋上に去った。
 台風が接近した27日には日本海にあった梅雨前線が南下し、台風の雨も加わって静岡県から関東中部をへて福島県東部に至る帯状の地域に200～400mmの雨が降った。
 被害は大雨による中小河川の氾濫、がけくずれによるものが多く、横浜や鎌倉市周辺の宅造地などの崩壊により死者31人を出した。また東京都の山手方面で中小河川の氾濫被害が大きかった。
 1日最大降水量 横浜 256.0mm, 熊谷 267.1mm, 東京 225.5mm

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和41年6月30日～7月2日

梅雨前線降雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田												
山形県 山形英新郡		4						2				
埼玉県 埼玉京川湯							320					
奈良県 奈良京川湯						36	167		20			
富山県 富山福山長												
山梨県 山梨井梨野							239		24			
岐阜県 岐阜愛三滋			1 25		1 1	22	239		4			
滋賀県 滋賀重賀	1						56		23			
京都府 京都大兵奈和		1	28 3,600 2,702	1	1 1	31 3,566 1,677	740 29,336 6,408	8	526 60 5			
大阪府 大阪山	2		27 37		1	26 34	658 1,241		636 200			
鳥取県 鳥取山島口		3	4 1 4 80	1 1 2	1	3	17 174 2,826	7	75 20 26 5,040			
徳島県 徳島香愛高福		1	11			11	192 25 206		115 53			
福岡県 福岡佐長熊大宮		12	495	5	10	478	6,823	2	191			
佐賀県 佐賀本分崎		10	413	2	8	398	3,273		1,584			
鹿児島県 鹿児島												
計	3	31	7,428	14	24	6,335	53,011	19	8,602			

備考 梅雨前線の活発な活動により西日本、中部地方の各地に100～200 mmの降雨があり、北九州市、阪神地方で広汎に浸水被害が発生した。

昭和41年7月7日～10日

梅雨前線による大雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城田												
山形県 山福茨栃群												
東京都 埼千東神新												
奈良県 富石福山長												
岐阜県 岐静愛三滋	1		1					60		100		
京都府 京大兵余和	1		1,728 1		1	1,473		4 23,218 319 7 2		90 500 21 41		
鳥取県 鳥島岡広山												
徳島県 徳香愛高福										30 60		
佐賀県 佐長熊大宮		3	7	1	6			5				
鹿児島県 鹿兒島	15	62	385	66	57	262		322		139		
計	17	65	2,150	68	65	1,762		27,879	161	9,565		

備考 梅雨前線の活動により、西日本各地で被害が発生した。
 鹿児島県東部ではシラス崩壊により11名の死者を出した。鹿児島市、鹿屋市、根占町で被害が大きかった。
 鹿児島県被害額 1,480 百万円

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和41年7月15日～18日

梅雨前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没 埋	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田			209		2	271	849	3	2,566			
山形 福島 茨城 栃木 群馬		2	364 3	9	11	348 3	1,617 13	35	4,870 63			
東京都 千代田 神奈川 新潟	3	2	8,477	49	22	8,280	13,822	1,461	22,596			
富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重												
京都市 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県												
鳥取県 岡山県 広島県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県												
佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県												
計	3	4	9,053	58	35	8,902	16,301	1,499	30,095			

備考 東北地方南部に停滞した梅雨前線を2つの低気圧が北東進し16日～18日にかけて秋田，山形県および新潟県の北部にかけて豪雨があり，被害が発生した。
総降雨量は新潟県二王子岳で543 mm，山形県黒瀬で726 mmに達した。加治川は新発田市付近で破堤し広範囲にわたって長期間湛水した。

昭和41年8月14日～16日

前線豪雨

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 北青岩宮秋												
道森手城田												
山福茨栃群												
形島城木馬												
玉葉京川島												
奈 埼千束神新												
山川井梨野												
富石福山長												
岐阜愛三滋	1	1	17	1	1	14	182	3	319			10 354
都阪庫良山												
歌 京大兵奈和			73	2	2	69	1,434	4	428			63
取根山島口												3 70
島岡山												130
徳香愛高福	3	5	397	3	1	393	4,035	3	2,641			722 10
賀崎本分崎												110 540
佐長熊大宮	9 26	9 7	1,453 1,116	5 9	10 8	1,432 1,079	5,410 3,032	33 353	395 4,777			104
鹿児島												
計	39	22	3,077	21	22	3,007	14,542	396	8,834			2,116

備考 西日本南岸に停滞した前線が台風13号の影響をうけて活発となり、西日本の太平洋側の各地で300～700mmの大雨となった。大分県南部の海岸地帯では15日15時～21時の6時間に200～400mmの集中豪雨があり、中小河川の氾濫、がけくずれが多く発生した。宮崎では14日に387.3mmという記録的な豪雨となり、がけくずれや谷川の増水で多数の死者を出した。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和41年 8月17日～20日

前線による大雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島 茨城 栃木 群馬 千葉 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	15	19	17,355	52	128	3,700	11,279	124.4	42,296	5,743		2,109
計	15	19	17,355	52	128	3,700	11,279	124.4	42,296	5,743		2,109

備考 北海道地方に停滞した前線を相次いで低気圧が通過し、北海道中央部および南部の地域では17～20日にかけて局地的に集中豪雨が降り、中小河川の氾濫、がけくずれ被害が続出した。被害は夕張山地西側の美唄、岩見沢、夕張などを多かった。

昭和41年9月9日～10日

台風第19号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯 11 3	棟	棟	棟 11 3	棟 35 21	ha	ha 212	百万円 42 11	百万円	百万円
北海道 道森手城田 北青岩宮秋												
山福茨栃群												
埼玉 埼玉京川 埼千東神新												
富石福山長												
岐阜 岐阜愛三滋												36
京大兵奈和												76
鳥島岡広山							4 145			76 13 3		121 21
徳香愛高福	1 1		1	1			70		160	135 82		17 177
佐長熊大宮	5	4	5,257	6	7	2,144	5,488 16	5	952 239	825		300 14
鹿兒島										28		
計	7	4	5,282	7	7	2,158	5,779	5	1,563	1,215		764

備考 台風は日向灘から豊後水道を通過して北上したため、大分では9日に235.8mmの豪雨となり大分市、臼杵市などでかなりの被害がでた。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和41年 9月24日～25日

台風第24号・26号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	壊 半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮 道森手城田	6	8	37 338 3,985	2 12 2	3 9	32 357 3,964	181 372 9,089		14 4,118	16 226 686 64		59 50 382
山福茨 福茨木馬	9	2	254 113 691 2,351	5 6 169 453	5 3 358 1,436	2 257 102 209 519	6 1,741 227 4,335 3,143	1 83 99 19	27 1,445 1,290 5,304 1,132	176 2,261 663 1,548 1,465		295 363 1,707 1,920
埼玉 千東神新	26	207	5,969 6 3,871 1,383 48	904 2 188 158	3,272 2 1,200 1,091	442 4 285 64 48	6,957 159 3,994 621 107		4,243 8 2,309 2,453 3	481 122 186 204 258		1,672 95 143 536 9
富石福 石福山長	175	212	3,053	231	403	2,493	9,901 103	685	3,254	7,315 124		384 3
岐阜 愛三滋	55	236	2,159 16	438	1,380 1	163 15	17 1,836 21 258	24	5,713 12	31 2,122 14 156 64		35 2,859 13
京大兵 大兵奈和										45 3 7		85 19
鳥島岡 島岡広山	2 1	1 1 1	1 2 2 3 1	2 1 1	1 2 1	1 1 1	312 1 8 311	25	199 40 97	113 315 226 30 301		51 73 66 36
徳香愛 香愛高福	2 1		1 2 3 24	1 1 2	1 1 1	354 7	32 196 298		28 5 31 1,185 25	195 12 195 175 52		34 10 122 49
佐長熊 長熊大宮		2 1	20 2 2	3 1 1	4 1 1	10 1 1				61 84 106 156 77		73 158 75 141
鹿児島			2			2	143	1		216		80
計	318	976	24,341	2,582	9,172	9,331	44,540	1,081	33,078	20,551		11,597

備考 26号は中心気圧960 mbの勢力で24日夜半すぎ御前崎の西に上陸、非常に速い速度で北上し、4時には福島県に入り急に衰弱して9時には三陸沖に抜けた。一方24号は25日10時ごろ高知県安芸市付近に上陸したが、勢力は弱くやがて消滅した。この台風は本土接近の速度が遅かったため、前面の秋雨前線を刺激して21日～26日にわたって西日本に長雨をもたらした。静岡県梅ヶ島村では25日0時からの1時間に115 mmの豪雨に見舞われ、9軒の旅館が押し流されて死者・行方不明33名を出した。山梨県足和田村の西湖、根場部落では土石流により死者・行方不明93名を出した。駿河湾奥の富士、吉原海岸では15mの高波が押し寄せ13名の死者を出した。埼玉県では強風などによりかなりの被害が出た。
最大瞬間風速 御前崎 50.5 m/s、三島 42.0 m/s、横浜 41.4 m/s、熊谷 41.0 m/s

昭和41年6月～10月

冷 害

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没 煙	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 青森 岩手 宮城 秋田												41,674 2,703 1,314 37 3,563
山形 福島 茨城 栃木 群馬												162 217
東京都 千葉県 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県												
計												49,670

備考 東北地方北部から北海道にかけて、盛夏期の著しい低温と日照不足収穫期の多雨などが重なり、39年、40年に続いて冷害をうけた。青森、岩手、秋田の各県で農作物の作況指数が県平均で94～96%、最も甚しいところで50%以下となった。北海道では総農家戸数の約70%が被害をうけた。

昭和41年10月12日～14日

低気圧による局地的豪雨

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没				冠 水
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	7 12	3 2	1,429 952	23 47	19 100	1,313 796	1,414 1,302	40	1,788 489	1,395 459			277 4 1
山福茨栃群 山福茨栃群													
埼千東神新 奈													
富石福山長 富石福山長													
岐静愛三滋 岐静愛三滋	1 10	3	327 3,436	1 8	3 15	326 3,333	1,822 14,071	84 234	1,202 2,309	129 643 6			48 150
京大兵奈和 歌													
鳥島岡広山 鳥島岡広山													
徳香愛高福 徳香愛高福													
佐長熊大宮 佐長熊大宮													
鹿児島 鹿児島													
計	30	8	6,144	79	137	5,768	18,609	358	5,788	2,632			480

備考 二つ玉低気圧が日本をへさんで東進し、東北、東海地方で局地的豪雨をもたらした。愛知県では、強雨が短時間に集中した豊橋市と田原町付近に被害が発生した。岩手県では久慈市が局地的豪雨に見舞われ11名の死者、行方不明を出した。青森県では東津軽郡平内町の被害が大きかった。
 豊橋12日9時～13日9時雨量 262mm
 久慈最大1時間雨量 64mm

昭和42年5月下旬～6月中旬

雷雨降ひょう

	人的被害			建築物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 没				冠 水
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 北青岩宮秋	1						28	75					78 131 135
山形県 山福次栃群	1 1 1	1							20 120				128 189 281 175 351
埼玉県 埼千東神新	1			1			10	608					243 92 367
富山県 富石福山長	1 5		1							0.5			52 2,390
岐阜県 岐静愛三滋													33
京都府 京大兵奈和													
鳥取県 鳥島岡広山													
徳島県 徳香愛高福													
佐賀県 佐長熊大官													
鹿児島 鹿													
計	12	11		10			80	1,085		0.5			4,645

備考 5月下旬から6月の20日ごろまでは関東、中部、東北地方などで例年になく雷雨の発生が多く農業、電力、交通機関、住宅など各方面に被害をおよぼした。落雷、降ひょうによる死者は10人、農作物被害は27,800 ha 55億9,000万円に達する被害となった。とくに6月16日長野県小諸市ではひょうをまじえた激しい雷雨により死者2名を含め大きな被害があった。

昭和42年7月8日～10日

梅雨前線豪雨（42年7月豪雨）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明 人	負傷者 人	被災世帯 世帯	全 壊 棟	半 壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	流 失 ha	冠 水 ha			
北海道 北青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木 群馬 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野			1				123		12			
岐阜 静岡 愛知 三重	4	9	431	1	2	428	1,311		264			
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	2	4	50	3	2	41	1,133		596			
徳島 香川 愛媛 高松 福岡		20	345	1	1	305	14,170		52			
佐賀 長門 熊野 大分 宮崎	1	1	79	7	11	61	1,877	16	130			
鹿児島	7	16	444	2	2	418	7,604	32	4,995			
計	100	102	17,455	44	29	12,277	67,530	13	720			
			17,418	100	81	14,311	72,042	808	2,687			
		4	1	6	12	1	1,141		346			
			2,361	6	12	817	5,278	105	1,053			
			3				82		130			
		8	103	11	2	1	221		368			
	159	231	5,500	372	466	4,681	24,295	226	1,666			
		2	199	1	3	194	3,368	6	3,960			
	3		14	6	8	5	41		333			
	9	1	13	1			1,990		118			
		9	251	27	36	187	2,589	25	642			
		2	1,191	11	16	1,046	2,036	1	147			
	2	2	365	1	6	343	7,365	36	3,362			
	34	42	14,431	96	135	7,488	15,424	1,209	9,327			
	50	165	13,577	388	545	8,660	16,996	1,888	7,005			
					1	3						
							6		190			
							98					
計	371	618	74,232	1,076	1,365	51,353	250,092	4,365	40,079			

備考 日本の南岸に停滞していた梅雨前線に南から高温多湿な気流が流れこみ、前線活動が活発化しているところへ台風7号くずれの低気圧が、九州北部から前線を速い速度で、山陽、近畿および中部地方と本土を縦断、佐世保、伊万里、呉、神戸などに300mm以上の集中豪雨を降らせた。福江では9日朝10時ごろまでの1時間に144mm、佐世保では昼すぎの1時間に125mmの強い雨が降った。夕刻から夜にかけては呉で74.7mm、神戸で75.8mmの1時間雨量を記録した。風化花崗岩山地に市街地が展開している呉市、神戸市では、山くずれ、土石流が多発して、呉88名、神戸92名の死者、行方不明を出した。佐世保市伊万里市は河川の氾濫により著しい被害を蒙った。

1日最大降水量 神戸319.4mm、佐世保232.5mm、呉212.9mm

昭和42年 8月26日～29日

前線豪雨（羽越水害）

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害	農林水産 施設被害	農作物 被害	
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流	壊 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 失 埋 没				冠 水
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	棟	ha	ha	百万円	百万円	百万円
北海道 青森 岩手 宮城 秋田	9	35	6,889	64	34	6,708	10,713	1,959	13,848				
山形 福島 茨城 栃木	1	2	217	12	8	128	278	111	453				
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	136	153	18,849	702	744	17,113	34,279	3,675	42,631				
富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県							205						
京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 岡山県 広島県													
徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 鹿児島県													
計	146	190	25,955	778	806	23,949	45,475	5,746	56,932				

備考 東北地方南部から北陸地方にかけて前線が停滞し、その上を低気圧が東進して、28日から29日にかけて新潟県北部に総降水量600mmを越える集中豪雨をもたらした。加治川、荒川、胎内川の流域では、山くずれ、土石流、破堤が多発し著しい被害となった。加治川では昨年と同じところが破堤して問題となった。

1日最大降水量 小国402mm、二王子岳337mm

昭和42年7月下旬～10月

干 害

	水 陸 稲		かん じ ょ		雑 穀 , 豆		野 菜		果 樹		そ の 他	
	面 積	量	面 積	量	面 積	量	面 積	量	面 積	量	面 積	量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
北海道 青森 岩手 宮城 秋田												
山形 福島 茨城 栃木	5,700	4,652	387	741	1,070	379	1,350	4,770	46	128	2,847	7,040
埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟	5,220	1,795	520	600	1,100	185	2,320	6,570			1,085	7,122
富山 石川 福井 山梨 長野												
岐阜 静岡 愛知 三重												
京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	1,021	146	307	428	500	40	880	1,850	483	264	141	109
鳥取 島根 岡山 広島 山口	5,231	2,949	1,050	3,660	4,680	1,190	5,320	22,100	3,550	4,350	3,312	15,040
徳島 香川 愛媛 高松 福岡	9,685	10,585	3,850	30,800	2,850	1,390	3,030	13,200	20,800	101,900	2,283	12,904
佐賀 長門 熊本 大分 宮崎	20,650	20,341	1,480	13,300	1,710	738	3,870	25,100	7,920	34,100	1,182	7,540
鹿児島	13,500	10,510	45,700	153,000	1,950	560	4,260	15,700	3,300	7,580	10,132	51,542
計	207,100	213,300	104,200	534,400	41,000	16,000	61,900	349,700	88,200	352,700	41,739	207,415

備 考 7日中甸の梅雨明け以降10月27日の台風34号まで西日本では雨らしい雨はなく、晴天と高温が続き、九州の中北部から瀬戸内海の西部にかけて70日間以上の無降水状態が続いた。このため水陸稲、果樹、野菜などは著しい被害をうけ、農作物の推定被害額は682億円におよんだ。都市、工業用水も不足した。
8、9月の西日本の降水量は平年の20%であった。無降水継続日数は呉84日、佐田岬70日、大分66日、佐賀8/15～10/12 降水量は0.2mmであった。

日本主要自然災害被害統計（昭和20年～42年）

昭和42年10月27日～29日

台風第34号

	人的被害			建物被害				耕地被害		公共土木 施設被害 百万円	農林水産 施設被害 百万円	農作物 被害 百万円
	死者 行方不明	負傷者	被災世帯	全 流 失	半 壊	床上浸水	床下浸水	流 埋 失 没	冠 水			
	人	人	世帯	棟	棟	棟	棟	ha	ha			
北海道 道森手城出	3	1	131	3	7	120	307					
北青岩宮秋	1	1	4	2	2							
	1	1	521	5	4	510	1,755		10			
	5	6	26	14	1							
山福茨蒔群			4		4		1					
形島城木馬			529	3	5	462	1,823					
			17		1	16	151		2			
埼玉 埼玉川	2	12	2	24	168	2	238					
千東神新			226			28	1,512					
奈		1	4			4	799					
							90					
富石福山長	3		218	5	6	201	6					
山川井梨野							3		1			
岐阜 卓岡知重賀		1	11	1	10		10					
愛三滋	23	4	6	3	3	202	9,825	6	101			
			192	1	5	503	3,671	59	1,505			
			526	13	10							
京大兵奈和		1	1				3		767			
歌		5	3	1		2	10		6			
	9	5	1,198	26	40	1,088	3,215	7	17			
鳥島岡山							3					
取根山島口			2		2		3					
徳香愛高福		3	7	2	5		141					
			6	1	2		8					
			4	2	2							
佐長瀬大宮												
賀崎本分崎												
鹿児島			16	1	4	14	113					
計	47	41	3,654	107	279	3,152	23,690	72	2,409			

備考 台風は28日未明愛知県南部に上陸し、まもなく衰弱して分裂した。西日本では干ばつが解消する慈雨となったが、近畿以東は暴風雨に見舞われ各地で被害が発生した。三重県熊野市では27日夜半、工事現場の飯場が押流され23人が死亡した。
最大瞬間風速 室戸岬 59.2 m/s, 潮岬 48.5 m/s, 長津呂 45.2 m/s